60周年記念誌

平成10年度 ～ 平成20年度

愛知県バドミントン協会

60周年記念誌



愛知県バドミントン協会の記念事業

創立50周年記念式典・祝賀会 （平成10年11月14日：名古屋ガーデンパレス）



後藤会長のあいさつ



85名　18団体を表彰



A4判284頁の50年誌
（平成10年10月10日発行）



340名が出席、盛況な会場



記念品として制作したカバン

創立60周年記念祝賀会 （平成21年2月7日：名古屋マリオットアソシアホテル）



後藤会長のあいさつ



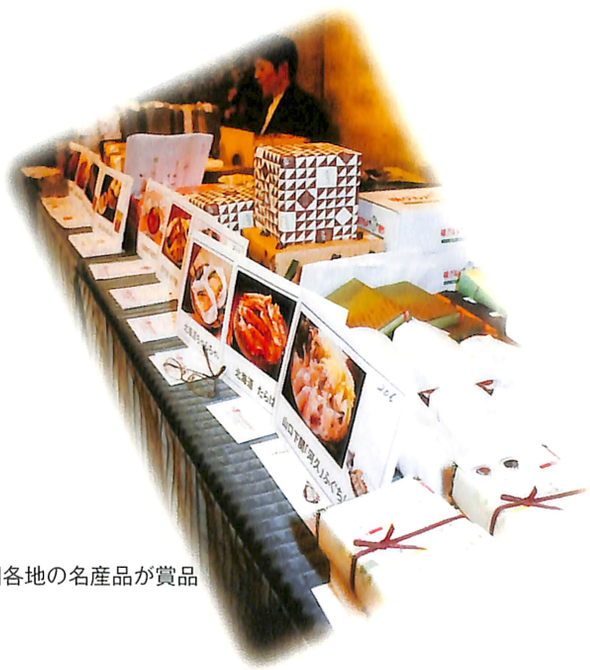
150名出席、祝賀ムードいっぱいの会場



ご来賓の（左より）米山社長、関根専務理事、天野氏、大竹氏



特別イベント　うまいもの抽選会



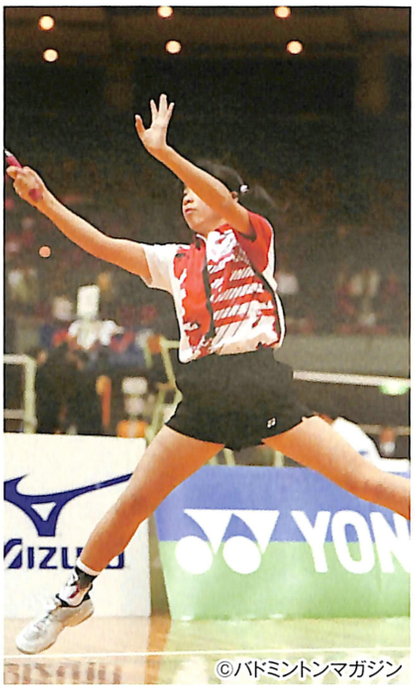
全国各地の名産品が賞品

全国で活躍する愛知のジュニア達

小学生の活躍



濱島 未来（石ケ瀬ジュニア）
平成11年度第8回全国小学生
選手権大会6年女子単優勝



野尻野 匡世（はりーあっぷ）
①平成13年度第2回全国小学生
ABC大会女子Aクラス優勝
②第10回全国小学生選手権大会
6年女子単優勝



山本 茂人（左）・**山口 勇気**（石ケ瀬ジュニア）
平成15年度第12回全国小学生
選手権大会　5年男子複優勝



大府ジュニア女子チーム
平成16年度第20回若葉カップ全国小学生大会女子団体優勝



斉藤 優菜（左）・**篠谷 菜留**
（北山・東山ファミリーバドミントン）
平成16年度第13回全国小学生
選手権大会5年生女子複優勝



愛知県女子代表
平成16年度第13回全国小学生選手権大会女子団体優勝



小中高生による愛知県男子代表チーム
平成19年度第6回全日本ジュニアグランプリ
男子の部団体優勝

中学生の活躍



©バドミントンマガジン

與猶 くるみ〈左〉・**峰 歩美**（刈谷北中学校）
平成18年度ANAアジアユースジャパン2006
選手権大会U－15女子複優勝



大府南中学校
平成19年度
第37回全国中学校大会
男子学校対抗優勝



林 昂宏（東浦中学校　はりーあっぷ）
平成19年度第26回全日本ジュニア選手権大会
ジュニア新人男子単優勝

高校生の活躍



峰 歩美（岡崎城西高校）
平成20年度第27回全日本ジュニア選手権大会
ジュニア女子単優勝

©バドミントンマガジン



©バドミントンマガジン

打田 しづか（岡崎城西高校）
平成19年度第58回全国高等学校
選手権大会女子準優勝



藤田 理恵子〈左〉・**打田 しづか**（岡崎城西高校）
平成19年度第58回全国高等学校選手権大会
女子複準優勝

開催した主な全国大会



第48回全日本実業団選手権大会
（平成10年6月3~8日名古屋市総合体育館他）



第50回全日本学生選手権大会
（平成11年10月4~10日愛知県体育館他）



第19回全日本ジュニア選手権大会
（平成12年9月22~24日大府市民体育館他）



第2回全日本社会人クラブ交流会
（平成14年3月16~17日中村SC他）



第45回全日本社会人選手権大会（平成14年9月13~17日パークアリーナ小牧他）



平成15年度全日本総合選手権大会
（平成15年11月5~9日千種SC）

第4回全日本中学生選手権大会
（平成16年3月26~28日大府市民体育館）





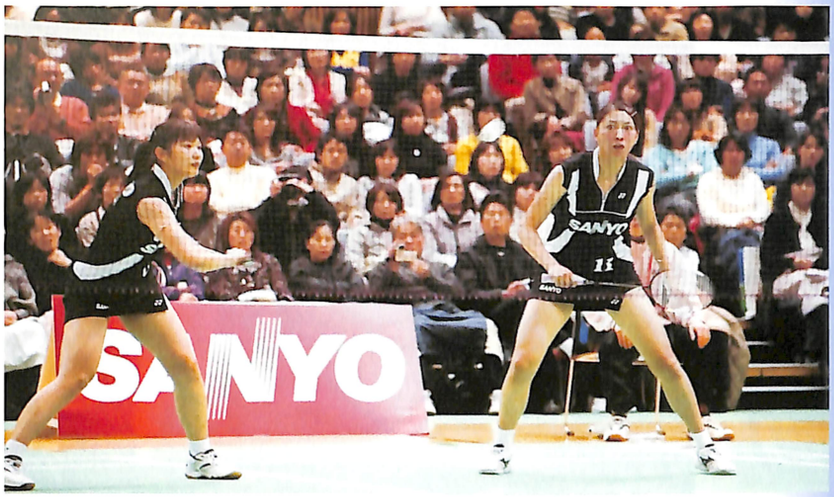
第54回全日本実業団選手権大会
（平成16年6月2～6日愛知県体育館他）



第13回全国小学生選手権大会
（平成17年1月4～8日中村SC他）



第25回全日本ジュニア選手権大会
（平成18年9月21～24日大府市民体育館他）



日本リーグ2007刈谷大会（平成19年12月9日ウィングアリーナ刈谷）



第26回
全日本レディース選手権大会
（平成20年8月7～10日ガイシホール）



日本リーグ2008大府大会
（平成20年10月19日大府市民体育館）



第25回全日本シニア選手権大会
（平成20年11月21～24日ウィングアリーナ刈谷他）

審判、指導、強化活動



3級公認審判員検定会
（平成14年4月21日）



上級公認審判員検定講習会
（平成15年2月23日）



年数回行われる美浜での小学生強化合宿



マレーシア ヌサマハスリでのトレーニングキャンプ
（平成18年1月2~9日）



ヌサマハスリのミスボン・シデク氏らを招いての講習会
（平成18年10月17日）



小島一夫氏を招いてのジュニア指導者講習会
（平成20年2月11日）



ハンジャン氏、ジャラニ・シデク氏を招いての指導者講習会
（平成20年11月22日）

目　次

グラビア		2
目次		10
あいさつ	愛知県バドミントン協会会長　末岡　熙章	12
協会史	創立から50年間のあゆみ	15
	平成10年度～平成21年度	16
専門委員会史	総務委員会	31
	広報委員会	32
	競技委員会	33
	審判委員会	34
	指導委員会	35
	選手強化委員会	36
加盟団体史	愛知県実業団バドミントン連盟	39
	愛知県社会人クラブバドミントン連盟	40
	愛知県教職員バドミントン連盟	41
	愛知県レディースバドミントン連盟	42
	愛知学生バドミントン連盟	43
	愛知県高等学校体育連盟バドミントン部	44
	愛知県中小学校体育連盟バドミントン部	45
	愛知県小学生バドミントン連盟	46
	市町村バドミントン協会または連盟	
	一宮市バドミントン協会	47
	稲沢市バドミントン協会	48
	大府市バドミントン連盟	49
	春日井市バドミントン連盟	50
	刈谷市バドミントン連盟	51
	田原市バドミントン協会	52
	知多市体育協会バドミントン部	53
	東海市体育協会バドミントン部	54
	豊田市バドミントン協会	55
	名古屋市バドミントン協会	56

資料編

歴代役員　愛知県バドミントン協会……59
愛知県実業団バドミントン連盟……64
愛知県社会人クラブバドミントン連盟……66
愛知県教職員バドミントン連盟……68
愛知県レディースバドミントン連盟……69
愛知学生バドミントン連盟……71
愛知県高等学校体育連盟バドミントン部……71
愛知県中小学校体育連盟バドミントン部……72
愛知県小学生バドミントン連盟……72
総務関係　表彰者名簿……73
登録人員の推移……74
協会登録料改訂経過……74
大会の経過　東海地区以上の大会開催の経過……75
県大会開催の経過……75
県大会参加人員の推移……75
参加料改訂経過……75
大会成績　国際大会出場者……76
全国大会3位以上入賞者……76
西日本、中部日本大会3位以上入賞者……79
東海地区大会優勝者……82
国民体育大会東海地区予選会順位……85
県協会主催大会優勝者……86
あとがき……108

あいさつ



愛知県バドミントン協会
会長 末岡熙章

このたび、愛知県バドミントン協会創立60周年を記念し、先に発刊されました「50年誌」以降の10年間の本会の軌跡を綴った「60周年記念誌」を発刊する運びとなりました。

愛知県バドミントン協会は昭和23年に設立され、以来競技面においては数多くの輝かしい記録を残し、実務面においては卓越した大会運営、協会運営を遂行し、歴代会長、理事長をはじめ多くの役員、会員の努力により今日まで順調に発展を続けてまいりました。

これまでに温かいご支援、ご協力をいただきました（財）日本バドミントン協会をはじめ関係各位に対しまして、厚く感謝申し上げます。

お陰様で現在本会は、実業団連盟、社会人クラブ連盟、教職員連盟、レディース連盟、学生連盟、高等学校体育連盟、中小学校体育連盟、小学生連盟の8連盟と10市町村連盟で組織され、450近い団体数と10,000名余の登録会員を擁し、日本バドミントン界においても屈指の協会に成長いたしました。

また、平成6年に愛知県で開催された「わかしゃち国体」をきっかけに選手強化事業が熱心に行われ、とくにジュニア強化にその重点が置かれてきました。その努力が実を結び、現在の本会のジュニア選手たちの活躍は目覚ましいものがあります。この躍進が更なる「強い愛知」復活の原動力になることを願ってやみません。

バドミントンというスポーツは、チャンピオンシップを目指す競技スポーツであると同時に、生涯スポーツとして楽しめる娯楽スポーツでもあります。これからも本会は会員の皆様方の様々なニーズにお応えすべく邁進していく所存でございます。よろしくご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

終わりに、本誌発刊に多大なるご尽力を頂きました関係各位に心より御礼申し上げます。



協会史

■創立から50年間のあゆみ

昭和22(1947)年度	設立　昭和23年2月11日
	県協会結成記念大会を開催
昭和23(1948)年度	第1回県選手権大会、第1回県新人大会を開催
昭和24(1949)年度	県体育協会に加盟
	オープン種目に採用された第4回国体(東京都開催)に出場
昭和25(1950)年度	正式種目となって最初の第5回国体が名古屋で開催され2種目に準優勝
昭和26(1951)年度	第6回国体(広島県開催)で総合優勝
昭和29(1954)年度	第9回国体(北海道開催)で総合優勝
昭和34(1959)年度	伊勢湾台風(9月26日)により全競技が国体参加を自粛
昭和35(1960)年度	規約を全面改訂(登録制度の整備、専門委員会の設置等)
	県新人大会を年2回開催に
昭和36(1961)年度	創立15周年記念大会を開催
昭和38(1963)年度	国際交流資金積立金制度を新設
	後藤鉀二会長就任
昭和40(1965)年度	第1回県社会人大会を開催
昭和42(1967)年度	会員登録数1,000人を超える
昭和44(1969)年度	普及委員会を新設
昭和46(1971)年度	審判委員会を新設
	後藤鉀二会長逝去
昭和47(1972)年度	後藤淳会長就任
昭和48(1973)年度	広報委員会を新設
	第1回日中大会を開催
昭和51(1976)年度	第1回県選抜対抗戦を開催
昭和52(1977)年度	創立30周年記念大会を開催
昭和53(1978)年度	創立30周年記念事業として国際大会、全国大会等を開催
昭和54(1979)年度	連盟組織へ移行(家庭婦人、実業団、社会人、教職員連盟設立)
	第1回サンバタ杯県オープン大会を開催
昭和55(1980)年度	選手強化委員会を新設
昭和56(1981)年度	広報誌バドミントン愛知を発刊
昭和57(1982)年度	県中小体育連盟バドミントン部発足
昭和58(1983)年度	会員登録数5,000人を超える
昭和62(1987)年度	創立40周年記念式典を開催
平成 2(1990)年度	トマス、ユーバー杯を開催
平成 6(1994)年度	わかしゃち(愛知)国体を大府市で開催
平成 8(1996)年度	県小学生連盟設立
平成 9(1997)年度	創立50周年記念事業として全日本総合選手権大会を開催

平成10年度（1998年度）

・創立50周年記念事業の実施

平成7年度に準備委員会を発足、8年度に実行委員会に切替えて9年度に最初の記念事業として全日本総合を開催した。10年度に入り次の事業を実施した。

・記念式典・祝賀会

11月14日（土）17時から名古屋ガーデンパレスにおいて、日本協会桜内会長を始めとする来賓、バドミントン関係者総勢340名余の参加により盛大に開催した。あいさつ、祝辞に続き役員として功労があった者、国際大会参加者、全国大会優勝者へ表彰状が、協力いただいた関係者へ感謝状が授与された。後、祝宴に移り、アトラクションでは歌唱とおたのしみ抽選会があり、50周年の節目にふさわしい会となった。

・記念誌の発行

平成7年度に編纂委員会を立上げ、3ヵ年計画で資料、記録、思い出の原稿等を収集、編纂し、校正を重ね、A4判284頁の50年誌を完成し、記念式典・祝賀会で配布した。過去、30周年、40周年では計画倒れで終っていたので今回が初の協会誌となった。

・記念グッズの作成

シャトルのデザインを入れた腕時計を金、銀各100個作成し、希望者に頒布した。



金・銀の腕時計

・第48回全日本実業団選手権大会を開催

6月3～8日、第48回大会を日本協会桜内会長を迎え、名古屋市総合体育館、名古屋市露橋スポーツセンターの2会場36コートを使用し、開催された。本県での開催は11年ぶり5回目であった。

・小学生の強化

平成8年3月に設立された小学生連盟は選手の育成、強化を大きな柱とし、本会指導委員会と連携して熱心に練習会を実施してきたが、本年度から新たに1泊2日の合宿を加え、年2回行なった。こうした努力により全国大会で競い合える選手、上位に入る選手も育ってきた。



美浜での第二次合宿に参加した選手・指導者

・伊藤副会長文部大臣表彰を受賞

10月10日東京東条会館において、永年にわたる体育の普及振興への功績により表彰された。その祝賀会を2月26日（土）名古屋ガーデンパレスにおいて日本協会桜内会長はじめ全国各地からの来賓並びに関係者合せて140名余の出席を得て開催した。

平成11年度（1999年度）

・3連盟創立20周年記念合同祝賀会の開催

本会の組織は昭和54年度に個人から連盟へと大きく切替り飛躍への体制を確立した。このとき設立された実業団、社会人、家庭婦人の各連盟は20周年を迎え、合同での祝賀会が2月26日（土）名鉄ニューグランドホテルで開催された。約250名の出席者、勇壮な大治太鼓の余興、北海道2泊3日ペア旅行を特賞とするお楽しみ抽選会等賑やかな会となった。



渡邉県協会副会長の祝辞


3連盟の親睦を深めた祝賀会風景

・21世紀特別委員会の設置

昨年度の50周年記念式典において「半世紀にわたる歴史をふまえ、21世紀に向け新たな一歩を創成する」ことを表明し、この実行のため設置した。この会は「強い愛知」づくりをめざし、明日を創る若いメンバーで構成し、調査、研究、議論をとおして本会の事業の策定への提案を行ない、平成14年度まで活動した。

・全国小学生大会で優勝

12月25、26日伊勢市で開催された第8回大会において6年生女子単に出場した濱島未来選手が見事優勝した。本県にとっては久し振りの全国大会優勝であり、力をいれてきたジュニア強化の成果でもあった。

・第50回全日本学生選手権大会を開催

10月4～10日、愛知県体育館他2会場で本県で6回目となる大会が開催された。今回は50回を迎えた記念大会として4日の開催式には日本協会桜内会長を始め、多くの来賓の出席があった。続いて開かれた記念レセプションには約100名が参加し、公募されたロゴマークの発表やお楽しみ抽選会もあって盛り上りのある場となった。


記念レセプションの様子

・後藤会長、県体育協会会長に就任

5月28日の県体育協会評議員会において、永年にわたり体育の振興に貢献された後藤会長が県体育協会長職の推薦を受け満場一致で就任が決定された。その祝賀会が2月4日名古屋国際ホテルにおいて、会長をお願いしている本会、卓球、フェンシングの三競技団体合同で開催した。会には約200名の出席があり、スポーツ団体の会にふさわしいすばらしいものであった。なお、後藤会長はこの職を4期8年務められ、平成19年5月に退任され、同時に名誉会長に就任された。



あいさつをする後藤会長

・表彰

・日本体育協会国体功労者特別表彰

後藤淳会長

■平成12年度（2000年度）

・表彰制度を制定

創立50周年記念式典において行なった表彰を制度化し、本年度から実施していくこととなった。主な内容は役員を30年以上務め60歳以上を対象とした特別功労賞、役員通算10年以上、40歳以上を対象とした功労賞、主要国際大会への参加、または主要国内大会で優勝した選手を対象とした特別技能功労賞、それ以外の国際大会出場者、全国大会優勝者を対象とした技能功労賞の4部門で毎年度総会時に表彰を行なうものであった。

・賛助会制度を開始

本会の50余年の歴史の中、その発展に努力された役員経験者や協力者に引き続き協力、支援をお願いするとともに末永い交流が図れるよう本年度よりこの制度がスタートした。主な内容は総会、懇親会の開催、有望選手への奨励賞による激励等で、年会費は1口1万円とした。

・登録料を改訂

日本小学生連盟および全国中学校体育連盟専門部の日本協会加盟に合せ、小中学生も日本協会へ会員登録していくこととなった。登録料はいずれも1人300円でこれにともない本会の個人登録料は中学生が300円を600円に、小学生が200円を500円に改訂した。

・家庭婦人連盟の名称を変更

日本家庭婦人連盟が日本レディース連盟に改称されたことに合せ、愛知県家庭婦人連盟も愛知県レディース連盟に本年度より名称を変更することとなった。



名称変更後最初の大会
第18回全日本レディース選手権大会
クラブ対抗 準優勝 岡崎フェニックス

・第19回全日本ジュニア選手権大会を開催

9月22～24日、大府市民体育館を主会場に東海市、知多市の3会場を使用し、大府市制30周年記念大会として開催した。9月11、12日の東海豪雨により開催も危ぶまれるほどの被害を受け、体育館横の広場は床上浸水で廃棄された家具等が積上げられていた。開会式にはシドニーオリンピックから帰られたばかりの日本協会桜内会長が出席された。大会は大府市と連携した準備により大変円滑に開催されたが、県内選手の戦績はベスト16が最高で上位進出はできなかった。


選手宣誓をする大府高校川戸和子選手

・山田副理事長シドニーオリンピック審判員に

国際審判員の山田副理事長は9月16～23日開催されたシドニーオリンピックに審判員として参加した。今回18カ国23名の審判員が151試合の主審、サービスジャッジを担当したが、日本人としてオリンピックのバドミントン競技の審判員はこれが初めてであった。

平成13年度（2001年度）

・大会参加料を改訂

県の総合順位あるいは代表を決める県総合、県社会人の各選手権大会、国体県予選成人の部の参加料を1人1種目1,500円から1,800円に16年振りに改訂した。なお、国体予選少年の部、春秋の県新人大会また県総合の高校生以下についてはジュニア育成の考えから据置きとした。

・市町村連盟代表者会議を開催

昭和54年度に組織が連盟単位に変更されたとき、当時1市の加盟だった市町村連盟（協会）については引き続き調整していくことになっていた。その後、各市で体育館も建てられ、県の大会も開催され、連携が必要となり、加盟は5市となった。平成元年には広報誌ﾊﾄﾞﾐﾝﾄﾝ愛知に市町村だよりが設けられた。今年度より、意見交換をとおしての活動の拡大、行事日程の調整等をはかるため代表者会議を開催していくことになった。

・全国小学生ABC大会と全国小学生大会で優勝

野尻野匡世選手が全国の小学生の2大会で優勝する快挙を成し遂げた。第2回全国小学生ABC大会は8月26、27日埼玉県久喜市で行なわれ、5・6年生のAクラスに出場し準決勝までの7試合をストレートで、決勝は接戦の末勝ち優勝した。また、1月4～7日広島市で行なわれた第10回全国小学生選手権大会では6年生女子単に出場し、決勝で昨年の覇者を破り二冠を手にした。



二冠に輝いた野尻野選手

・第54回中部日本選手権大会を開催

11月17、18日の2日間、愛知県体育館を主会場に天白、中村両スポーツセンターの名古屋市内3会場において開催した。大会には中部9県から17種目に574名の選手が参加した。本県は青年男女の単をはじめ7種目に優勝、8種目に準優勝と好成績をおさめた。

・第2回全国社会人クラブ交流大会を開催

3月16、17日、名古屋市中村、枇杷島両スポーツセンターにおいて開催された。この大会は全国の社会人クラブチームの組織化をめざし全日本社会人クラブ連盟設立準備委員会が主催者となり、14府県から選手300名余が参加した。

・指導者資格取得の推進

強い愛知実現には指導者が大切であるとの方針のもと、平成9、12年度にC級スポーツ指導員資格取得講習会を開催し、10、11年度には指導者講習会を開催してきた。また中央で行なわれるA級、B級コーチ資格取得講習会へも派遣してきた。こうした中、指導レベルの向上をめざしてB級指導員資格取得講習会を開催し16名が受講した。この講習会はC級を3年経過した者を対象としているが、県内の競技団体としては初めての開催であった。

■平成14年度（2002年度）

・県新人戦大会100回大会を開催

多くの選手の登竜門となっている中日盾争奪県新人大会が本年度の春季大会で第100回を迎えた。初日の4月7日、開会式に続き記念イベントとしてラケット等が当る抽選会を行ない、盛上った中での競技となった。新人大会は昭和23年に始まり、昭和35年に春、秋年2回の開催となった。

・国際交流資金積立金制度運用基準の改訂

この制度は昭和38年度、当時世界レベルにあった本県選手の海外遠征時の激励金として設けられた。その後本会の状況も、また日本協会の強化、派遣要領も変わってきたため、運用対象に日本協会のジュニアを含むナショナルメンバー、または強化指定選手として国内強化事業に参加するとき等を加え、強化推進策の1つとして実施していくこととなった。

・顧問、参与制度の整備

本会規約には顧問、参与を置くことができるとなっているが、その運用基準は明確ではなかった。一方本会の歴史も深まるにしたがい役員体制の整備も必要になってきた。これに対応していくため理事会において審議を繰返し、内規を制定、本年度役員改選から適用した。

・第1回ジュニアグランプリで準優勝

日本協会ではジュニア選手の一貫指導体制の確立をめざして小中高校生で編成されたチームによる大会を新設し、5月3、4日神奈川県川崎市で開催された。この大会に出場した女子チームは準優勝、男子チームはベスト8と健闘し、ジュニアの成長を確認することができた。

・全国大会の開催

・第45回全日本社会人選手権大会

9月13～17日、オープン間もないパークアリーナ小牧他2会場で選手600名余の参加のもと開催した。この大会は国体リハーサル大会として開催されてきて、本県でも平成5年度に大府市で開催したが、今年度からこの制度はなくなった。小牧市での全国大会は初めてであったが、市、市協会の積極的な協力により成功裡に終了した。



コートマット14面のメインアリーナ

・第53回全日本学生選手権大会

10月6～12日、名古屋市天白スポーツセンタ他2会場で開催された。平成11年度に次ぐ開催であったが、新役員になったため先行の全日本社会人大会に学生も参画して準備、運営したことにより長い大会も円滑に終了した。

・日本リーグ2002　2部

12月6～8日大府市民体育館で男子8チーム、女子4チームが参加し1部への挑戦をかけて激しい試合が繰り広げられた。本県からは男子にトヨタ自動車と東海興業が出場した。

・渡邉副会長愛知県知事賞を受賞

11月1日体育功労者として愛知県知事より表彰された。本会ではこれを称え12月15日に祝賀会を金山ワシントンプラザホテルで開催した。

・表彰

中部日本連盟功労賞　　油井秀男副会長

平成15年度（2003年度）

・全国大会で優勝

12月20～23日仙台市で開催された第12回全国小学生選手権大会において5年男子複は本県同士の決勝戦となり、1、2位を獲得した。別の2種目でも2位に入賞と好成績をおさめた。
また一般においても第20回全日本シニア選手権大会60歳以上女子単、第21回全日本レディース選手権大会クラブ対抗の部で優勝を果した。

・全国大会等の開催

・平成15年度全日本総合選手権大会

11月4日メルパルク名古屋での開会式・レセプションに続き、5～9日千種スポーツセンターで開催した。準決勝、決勝の有料日にはそれぞれ1,400人余りの観客が日本一を決める選手の動きに酔いしれた。本県では6年振りであったが、円滑に開催できた。

・第4回全日本中学生選手権大会

3月26～28日大府市民体育館に全国550名の選手が集い、中小体育連盟との共同主管で開催した。この大会は男女単複、混合複による都道府県対抗戦で行なわれ、準決勝まで勝ち進んだ本県チームの活躍に盛り上がりのある大会となった。


選手宣誓をする浅井・野尻野両選手

・東海地区選抜日韓ジュニア交歓大会の開催

12月25～29日、大府市を中心にソウル体育高校15名の選手団を招き開催した。この大会は昭和59年に始まり日韓交互の開催で交流をはかっていくもので、昨年も本県が担当し男女22名の選手団により訪韓した。第18回目となる今回は都合により男子のみの大会となった。
この大会の事務局は本県が担当しているが、年々ソウルとの調整が難しくなってきて、13年度は中止となっている。なお、16年度からはプサンに変更し、継続していくこととなった。

・準3級審判員資格取得者の養成

本県ではジュニア選手の普及、強化に合わせて中高生へのルールの理解を進めることになった。日本協会においても平成12年度に準3級を設け、15年度には準3級教本を発行するとともに全国10,000人の資格取得をめざした。本年度は高校体育連盟と連携し、講習会を2回開催、110名を養成した。

・指導者講習会の開催

平成13年度から続けている指導員資格取得講習会について本年度はC級を開催した。またコーチの養成講習会にもB、C級各2名を派遣した。こうした資格取得者の増加に対して、そのレベルと活用をはかるため、日本協会が発行した指導教本を使用した講習会を前年度後半から3回6日間開催し、延216名が受講した。


飯野氏夫妻による指導者講習会

・表彰

・日本協会功労賞　　油井秀男副会長

・訃報

野口　勇氏　逝去

昭和35年理事に、昭和62年には副会長に就任、その間、特に競技、強化関係を中心に本会の発展に努力された。平成15年顧問になられて間もない8月7日に逝去された。

■平成16年度（2004年度）

・後藤会長、渡邉、伊藤両副会長を祝う会

この秋、後藤会長が旭日中綬章、渡邉副会長が瑞宝小綬章、伊藤副会長が愛知県教育表彰を受けられた。この栄誉に対し、2月26日（土）メルパルク名古屋で祝う会を開催した。会には遠井日本協会専務理事、米山ヨネックス会長をはじめ多数の来賓、関係者ならびに本会役員、有志等170名余の参加のもと華やかに催された。



遠井専務理事の祝辞


左から後藤会長、渡邉、伊藤両副会長

・会員登録数10,000人を超える

昭和58年に5,000人を超えた後、各専門委員会、各連盟の積極的で連携のとれた活動により順調に増加し、本年度10,350人となった。

・県シニアオープン交流大会を開始

2月13日春日井市体育館において第1回大会を開催した。この大会は会員の拡大をめざして市町村連盟加盟市の協力のもと、会員登録なしでも参加でき、参加料は県新人大会と同じとし、副賞もつけた。40、50、60歳以上の男女複、混合複の各種目を行ない、楽しい大会となった。

・県総合選手権大会の競技方法を変更

本会創立以来の伝統をもち、東海総合、全日本総合各選手権大会へもつながる県最高権威の大会でもあるが、最近の参加選手増とレベルアップに対応して、選手が最高の状態で競技できる環境をつくり、結果、最強の選手が上位大会に出場できるように日程を増やし、予選、本戦制を採用した。

・全国大会でメダル獲得

平成6年度のわかしゃち国体後、強い愛知をめざして指導者の養成、ジュニアの強化に取り組んできたが、その成果も現れるようになってきた。そこで本年度から「全国大会でメダル獲得をめざした活動を進める」を事業方針に掲げた。本年度は第13回全国小学生選手権大会の女子団体、5年女子複、第20回若葉カップ大会の女子団体、第22回全日本レディース選手権大会の都道府県の部とクラブ対抗の部、第21回全日本シニア選手権大会の45歳男子単、60歳女子単複と以上4種目4団体で優勝し、3位以上では15種目、8団体がメダルを獲得した。

・全国大会の開催

・第54回全日本実業団選手権大会

6月2～6日、愛知県体育館を主会場に名古屋市内の4会場46コートを使用して開催された。本県での開催は6回目と全国最多となった。大会にはオリンピック選手も出場し、国内最高レベルの競技を繰り広げた。

・第13回全国小学生選手権大会

1月4～8日、名古屋市中村スポーツセンターを主会場に市内2会場で開催された。県小学生連盟としては初めての全国大会だったことや正月すぐで審判員等の確保が心配されたが、本会と一体となった準備により大変円滑に運営された。本県選手の大活躍とあいまって連盟の発展に絶好の場となった。

・第31回西日本レディース大会

11月1～3日名古屋市総合体育館において1部経験豊富者、2部年齢別ブロック、3部60歳以上に287ペアが参加し開催された。本県選手はこの大会でも全国大会の余勢をかって好成績をあげた。

平成17年度（2005年度）

・特別選手強化制度の実施

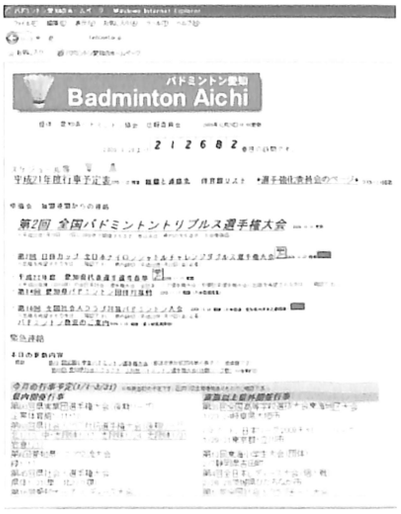
継続した指導者の養成とジュニアの強化活動により重点方針の全国大会でのメダル獲得も実現されてきているが、さらに全国トップの選手を育てるため、国際交流資金積立金制度を活用して強化選手を特別選抜してその指導者とともに海外合宿に派遣することを決定し、即実施に移した。今回は1月4～9日指導者1名と本年度全国大会で実績をあげた高校女子選手2名、中学女子選手1名の計4名をマレーシアトレーニングキャンプに派遣し、トップコーチの即効性のある指導を受けた。

・社会人連盟の名称を変更

社会人では全国組織化が進められ、平成12年度には第1回全国社会人クラブ交流会が開催され、16年12月には全日本社会人クラブバドミントン連盟が設立された。本県の社会人連盟も当初より参画してきているが、この設立に合わせ愛知県社会人クラブバドミントン連盟に改称されたので本会規約も本年4月1日付で改訂した。県社会人クラブ連盟の会員数は16年度で1,446名と本県の14％を占める大組織であり、全国組織の中心となっての活躍が期待される。

・ホームページアクセス数　年間20万回を超える

平成9年度、本会創立50周年記念事業として実施した全日本総合選手権大会に合わせて立ち上げた。その後活用が進み本年度のアクセス数は初めて20万回を超え203,322回となった。



バドミントン愛知のホームページ

・全国大会でメダル獲得

優勝は第22回シニア選手権大会の30歳男子複、55歳男子単、60歳女子単、第24回全日本教職員選手権大会30歳以上女子単、複の計5種目であったが、小、中、高生もそれぞれ活躍し、3位以上のメダル獲得は15種目であった。

・全国大会の開催

・第56回全日本学生選手権大会

10月15～20日愛知県体育館を主会場に4会場を使用し開催された。平成11年、14年に次いでの開催であるが、主管する中部学生連盟の役員が全員愛知県ということもあり3年に1度本県が受けている。今回も本会と連携して円滑に終了した。

・第6回全国社会人クラブ対抗大会

3月11、12日、名古屋市中村スポーツセンターを主会場に2会場を使用して開催された。平成16年12月に全日本社会人クラブ連盟が設立されてから2回目であり、以前の交流大会から対抗大会に変更された。今回は宮城県から沖縄県まで16府県372名が参加し、盛り上がりのある大会となった。

・山田副理事長　国際連盟理事に就任

5月8日北京で開催された国際バドミントン連盟総会において世界で17人の理事の1人に就任した。日本協会からの国際連盟理事の派遣は平成5年度以来であり、日本協会の国際部長として日本のバドミントンの一層の活性化のため活躍が期待される。

■平成18年度（2006年度）

・広報誌「バドミントン愛知」NO.100発行

昭和56年9月にNO.1を発行して以来25年間、年4回発行を継続し、平成19年3月NO.100となった。この間昭和63年NO.24の創立40周年、平成7年NO.50のわかしゃち国体、平成11年NO.67の創立50周年と特集号もまじえ歴史をきざんできた。

・団体対抗戦の内容を変更

昭和51年に連盟組織づくりに合わせて県全体での団体戦として県選抜対抗戦が始まり、53年度に県団体トップを決める県総合選手権大会団体戦となった。その後トップチームの参加が難しくなってきて、平成9年度から交流を主体とする県団体対抗戦となった。今回、交流を一層広めるためフリーエントリー制のリーグ戦方式に変更した。

全国大会等での活躍

・ANAアジアジュニアユースジャパン2006選手権大会

ジュニアの世界レベルへの強化をめざした国内での国際大会として第1回が11月2～5日福島県冨岡町で開催され、U15女子複で與猶くるみ、峰歩美選手が優勝、U15男子複で山口勇気、山本茂人選手が準優勝と好成績をあげた。

・日本リーグ2006　2部で優勝

12月1～3日秋田県美郷町で開催された大会の男子の部で東海興業が優勝し、1部リーグへの昇格を果した。

・メダルの獲得

優勝は5種目であったが3位以上のメダルはジュニアがよく健闘し21種目、2団体獲得した。

・第25回全日本ジュニア選手権大会を開催

9月21～24日、大府市民体育館を主会場に東海市民体育館との2会場で開催した。21日は開会式に続いてアテネオリンピック銀メダリストの武田美保氏から参加512名の選手に向けて激励の話があった。大会は最終日まで本県選手が男女とも勝ち残り、おおいに盛り上った。

・新スコアリングシステムへ移行

よりスピーディーなバドミントンへとラリーポイント制を中心とした新ルールが5月の国際連盟総会において決定し、8月に競技規則書が発行された。日本協会では10月1日からの実施（国体は除く）を決定し、9月に伝達講習会を開いた。ただ、4、5月日本で開催のトマス杯、ユーバー杯が新ルールで行なわれたこともあって、国内の展開は早く本県で開催の全日本ジュニアをはじめ多くの大会で10月前に採用された。本会でも伝達講習会を各地域、各連盟と幅広く展開し、本年度中に切替えを完了した。

・指導者の指導力向上の推進

10月16、17日刈谷市においてマレーシアナショナルチームのコーチ、選手による指導者講習会を実施した。平日ではあったが、各連盟の協力により、昼はレディース、午後・夜はジュニア・一般が指導を受け、見学者を含め延280名が参加した。

・公認レフェリー資格の取得

日本協会では平成17年度公認レフェリー資格登録規程を制定し、同年講習会をへて本会山田副理事長を含む8名のA級レフェリーが誕生した。18年度は全国展開するためB級レフェリー講習会が開催され41名が認定された。本会からは井上審判委員長が取得した。

・伊藤副会長　県知事表彰を受賞

11月、多年にわたる体育振興への貢献に対し受賞された。その祝賀会を金山サイプレスガーデンホテルで開催した。

・上原理事長　IBF功労賞を受賞

5月6日東京で開催中のトマス杯・ユーバー杯大会のレセプションの席上、今回の大会の開催への努力に対しIBF（国際連盟）から表彰を受けた。

■平成19年度（2007年度）

・会員登録料を改訂

本年度より高校生の登録料を1人100円増額するとの日本協会からの通達に合わせ、本会においても同額を増額し1人800円を900円に改訂した。

・県社会人大会の種目を追加

全日本社会人、全日本シニア、中部日本等の上位大会へ参加する選手は県内大会の予選あるいはそれに準じた大会に出場していることとするように参加資格の整備を進める一環として県社会人選手権大会の年令別種目を男子5種目、女子3種目から、ともに8種目とした。

・全国大会でメダルを獲得

優勝はジュニアでは第26回全日本ジュニア選手権大会新人の部男子単、第6回日本ジュニアグランプリ男子団体、第37回全国中学校大会男子学校対抗、第24回全日本シニア選手権大会30歳男女各複、55歳女子単、第46回全日本教職員選手権大会30歳女子単、40歳男子単の6種目2団体で果した。3位以上については20種目5団体でメダルを獲得した。特にジュニア男子では全国中学校、全日本ジュニアの優勝の勢いでジュニアグランプリも制した。女子も全国高等学校総合体育大会で単複とも準優勝し、男女ともかつてない成果を上げた。

・日本リーグ2007刈谷大会を開催

12月9日、今年4月に完成したウィングアリーナ刈谷のオープン記念大会の一つとして開催した。この大会には男子に地元の東海興業が、女子には人気,実力ともにナンバーワンのオグシオが所属する三洋電機が出場するため前評判が高く、当日は会場前から長蛇の列ができ、開館まもなく会場は2,700人の観客でうまった。すばらしいプレーの応酬、楽しい抽選会、また東海興業の快勝で大いに盛り上った。本県での日本リーグは12年振りであったが、開催地刈谷市連盟とともに警備を含め徹底した準備によりすべてが計画どおりで、大変やりがいのある大会となった。

・公認指導員資格取得の推進

平成24年度から日本体育協会にかかわる国体、マスターズ、ジュニアグランプリの監督は公認指導員の資格を有している者であることが義務づけられることとなった。本会では平成13年度から毎年資格取得の講習会を設けているが本年度も4級スポーツ指導員の養成講習会を開催し、21人が資格を取得した。

・小中高一貫指導による強化活動

日本協会では世界で戦える競技者育成のため各都道府県に小中高一貫指導体制の構築を推進し、ジュニア育成強化を目的とした委託事業を開始した。本会では2月17日名古屋市緑スポーツセンターにおいて指導、強化委員会が合同で小中高トップ選手40名に対して、日本リーグ選手を含む実業団トップ選手12名の指導による強化練習会を開催した。緊張感の中、各層の交流も深まり実のある会となった。

・伊藤副会長旭日双光章を受章

本年春の叙勲において体育振興への功労により受章された。本会ではこの栄誉に対し9月23日名鉄ニューグランドホテルで祝賀会を開催した。会には来賓57名、バドミントン関係者95名、計152名が出席し、盛大に催された。

・表彰

・愛知県体育協会特別体育功労賞　後藤淳会長
・中部日本連盟功労賞　鈴木正一氏、鈴木勝美氏

■平成20年度（2008年度）

・創立60周年記念祝賀会を開催

2月7日（土）16時より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて150名余の出席のもと開催した。会は後藤会長のあいさつ、関根日本協会専務理事、米山ヨネックス社長の祝辞に続き懇親に入った。今回はバドミントン仲間のかたらいを中心とし、全国うまいもの抽選会等、楽しい中にも次への意気込みが感じられる会となった。

・連盟主管全国大会への補助金支給制度を開始

本年度より県内で開催される連盟主管の全国大会に対して補助金を出していくことを決定した。早速6月の第1回全国社会人クラブ大会個人戦、8月の第26回全日本レディース選手権大会に支給した。

・全国大会等での活躍

・ANAアジアユースジャパン2008選手権大会

国内で開催する国際大会としての第3回が10月18～21日千葉市で開催され、U17女子複で與猶くるみ、峰歩美選手が準優勝を果した。

・メダルの獲得

優勝は3種目1団体であったが、3位以上では21種目2団体がメダルを獲得した。

・全国大会の開催

・日本リーグ2008大府大会

10月19日大府市民体育館において男子に地元東海興業が出場し、1,200人の観客で埋まった中で熱戦が繰り広げられた。

・第25回全日本シニア選手権大会

11月21～24日ウィングアリーナ刈谷を主会場に4会場61コートを使用し開催した。45種目に参加選手2,367人、試合数2,229、役員数は延1,300人にのぼった。最終日は全種目の準決勝、決勝が行なわれ1日中表彰に追われた。また21日午後エキジビションとしてマレーシアナショナルコーチ2名を招いてのトリプルス（3人制バドミントン）大会を行ない、約200名が楽しんだ。大会は徹底した準備とパソコンのフル活用で無事終了した。

・日本リーグ2008　2部

12月11～14日大府市民体育館で男女各8チームが参加し、リーグ戦方式で行なわれた。本県からは男子2チーム、女子1チームが参加したがともに1部への挑戦権獲得までには至らなかった。

・第26回全日本レディース選手権大会

8月7～10日ガイシホールにおいて都道府県の部に45チーム、クラブ対抗の部に46チームが参加し開催された。7日のレセプション、8日の開会式に綿貫日本協会会長が出席、また本県チームの活躍で盛り上りのある大会となった。

・第1回全国社会人クラブ大会個人戦

6月14、15日、名古屋市中村スポーツセンター他2会場で1都2府16県から21種目に500名余が参加し開催された。この大会は全日本社会人クラブ連盟が日本協会への加盟に向けて拡大をめざしたものであり、一定の成果をあげた。

・市町村連盟の加盟増

普及のため地域の加盟を推進しているが、平成15年度5市（大府市、春日井市、知多市、豊田市、名古屋市）が16年度稲沢市、17年度田原市、19年度刈谷市、そして本年度一宮市、東海市の加盟により10市となった。

・表彰

・日本協会技能賞（国体10回出場）稲垣翔悟選手

・伊藤副会長逝去

昭和31年より本会役員として、また日本協会役員として貢献されたが12月4日逝去された。

平成21年度（2009年度）

・新体制スタート

平成21年2月に創立60周年記念祝賀会を盛大に開催した後の3月22日の総会において役員改選が行なわれ、今回は次のように大幅な変動があった。



平成20年度総会

・昭和47年以来36年間にわたり本会の発展に大きな実績をあげられた後藤淳会長が勇退、名誉会長に就任された



後藤名誉会長

・新会長に末岡熙章氏が就任された



末岡会長

・14年間務めた上原信彦理事長が退任、副会長に就任した



上原副会長

総会に続いて開催された新理事による理事会において新たに次の正副理事長が選任された。

・新理事長に副理事長だった山田順一郎氏が就任した



山田理事長

・山田副理事長の後任に常務理事だった井上龍氏が就任した

4月に入ってからの理事会において活動の中心となる専門委員会メンバーも決まり、還暦後の飛躍に向けた新体制がスタートした。なお次の新専門委員長が就任した。

・競技委員長　高橋久登氏
・審判委員長　渡邉伸也氏

これにより総会で承認された事業方針

・全国大会でメダル獲得をめざした活動を進める
・会員の拡大をはかる
・バドミントン日本リーグ2009大府大会を円滑に開催する

の展開を中心とする活動を開始した。



専門委員会史

■総務委員会

1. 機関について

総会は100人を超える役員、評議員出席のもと、協会事業の報告、計画及び役員改選等を行ない、理事会、常務理事会では総会承認事項の確実な執行のため計画的な開催、資料の事前準備等を行ない円滑な運営を図っている。また、専門委員会および各連盟、加盟市町村連盟とも情報の共有化を取りながら効率的に会議を開催している。

2. 役員体制の整備

平成14年度理事会において顧問・参与に関する内規を制定し、平成15年度から顧問6名、参与5名を委嘱して体制の整備を図った。

3. 加盟団体

実業団連盟始め8連盟の個人登録業務のとりまとめを行っているが、平成14年度から登録業務処理は電子化による手続きを採り入れてより迅速化を図っている。個人登録数は平成10年度以降も着実に増加してきており、平成16年度には10,000人を超えるに至った。これは社会人クラブ連盟、高等学校体育連盟の会員数の増が大きく貢献している。平成20年度末の本県の会員数は10,733人となっており、この数は全国的に見ると4番目の会員登録数となっている。本会の加盟団体である市町村協会(連盟)は平成9年度は5市(名古屋市、春日井市、大府市、知多市、豊田市)の加盟であったが、現在は一宮市、刈谷市、稲沢市、田原市、東海市の5市が加わり10市の加盟となっている。今後も加盟市町村の拡大を図り、会員数の増に繋がるよう努力していきたい。

4. 助会員制度の新設

平成12年度から役員経験者及び協力者により本会の発展と末永い交流を図っていく趣旨のもと賛助会員制度を新設した。22名でスタートしたが、会員の拡大を図り平成21年度は57名となった。毎年、本会総会においてジュニアを中心に今後の活躍を期待される選手に奨励賞を贈り、本県のジュニア強化推進の一翼を担っている。

5. 表彰について

本会表彰は50周年に実施した表彰を制度化した。内容は全国大会で優勝した選手、永年功労のあった役員等を対象に実施している。平成13年度、平成18年度には一部規定の改訂を行なった。また、(財)日本協会、(財)愛知県体育協会等の表彰へも積極的に推薦をしている。

6. 経理について

平成12年度の総会において、県の総合順位を決める大会、県代表を決める大会への参加者は絞られる形となり大会収支が厳しくなったことで一部の大会の参加料改定を行なった。その後、参加人員の拡大に向けて周知PRを行っている。個人登録料は(財)日本協会の改訂に伴い、平成11年度は小学生・中学生、平成18年度には高校生の登録料の改訂がおこなわれた。また、国際交流資金積立金制度の運用基準の見直しを行ない、トップクラスへの支援等活用の拡大を図った。

7. その他

(1)受賞祝賀会の開催

平成16年度後藤前会長旭日中綬章、渡邉副会長瑞宝小綬章、伊藤前副会長愛知県教育表彰と三氏揃っての祝う会等、国・県の表彰に際しては愛知県、(財)日本協会を始めバドミントン関係者の交流を含めての祝賀会を都度(この10年間で6回)開催した。(受賞年度は資料編総務関係表彰者名簿参照)

(2)60周年事業の開催

平成21年2月7日(土)に創立60周年記念祝賀会を名古屋マリオットアソシアホテルにおいて開催した。また、本会主催大会の県社会人選手権大会、県総合選手権大会、春季新人大会において60周年の記念品を贈呈した。

■広報委員会

広報委員会は昭和48年度第1回日中バドミントン競技名古屋大会の報道機関への対応と、バドミントン愛好者への広報活動を行うため新設、以来37年を経過したが先の50周年誌発刊後の10年の活動は次のとおりである。

1. 広報誌「バドミントン愛知」の発行

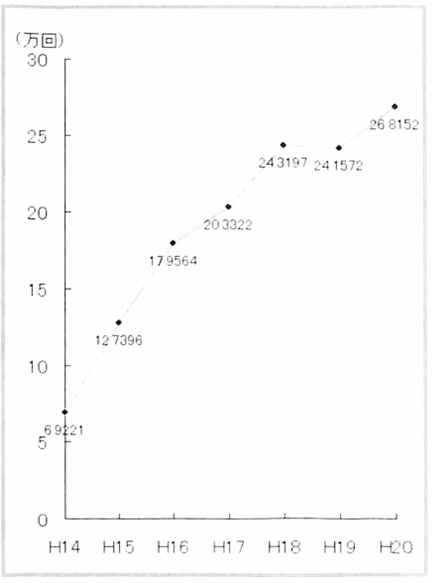
昭和56年9月の創刊から平成21年8月まで110号を発刊した。掲載内容は日本協会、県協会、各連盟、各委員会、加盟市町村連盟の情報と活動、試合結果などを掲載、連載ものとして、各連盟のチームを紹介する「ラブオール」、審判委員会の「審判連載」、選手強化委員会の「スマッシュ」などの情報を提供している。そして平成16年6月発刊の89号からジュニアで活躍している県内有望選手を紹介する「愛知のホープ」を追加し現在に至っている。誌面においては平成11年7月発刊の69号より従来のB5サイズからA4サイズに変更し引続き8頁で発行している。発行部数は約6,000部、会員はじめ日バ、東海4県、県内市町村連盟に配布している。



バドミントン愛知No.91

2. インターネット「バドミントン愛知」からの発信

平成9年10月上原理事長（当時）の強い要請があり、白羽の矢に協会役員の高橋久登氏が選ばれ、快く承諾いただき広報委員会が担当して開設の運びとなった。当時は京都府が先に開設していたが全国のバドミントン協会ではめずらしかった。この年には協会創立50周年事業の一つとして全日本総合大会が開催され、大会PR・試合結果などを発信、全国各地からも、多数のアクセスがあった。その後も広報誌「バドミントン愛知」同様、全国大会・県大会などの開催PR、試合結果など掲載、県内および全国のバドミントン愛好家に情報を提供している。現在は年間250,000回（1日700回）を超えるアクセスがある。今後も内容を充実し全国のバドミントン愛好者に喜ばれるように発信を続けていく。



ホームページ　バドミントン愛知の年間アクセス数推移

3. 報道機関への対応

①情報提供……国際大会、全国大会開催案内、要項の発送、取材依頼
②試合結果……国際大会、全国大会、東海大会、県内大会の結果報告

4. 各委員会などの取材等

①競技委員会……協会主催大会への役員派遣
報道機関への試合結果報告
②審判委員会……審判講習会、検定会
③指導委員会……指導者養成講習会
④選手強化委員会・ジュニア選手強化練習会など

5. 全国大会までの事前打ち合わせ

大会開催まで実行委員会などによる事前打ち合わせ、マスコミ対応等。

■競技委員会

・パソコンの導入による運営事務改善の推進

時代の趨勢で、競技運営にもパソコンの導入を進めた。平成12年度までは、大会申込の受付から大会実施に伴う処理は全て手書きで処理していた。例えば、スコアシートは勝ち上がりの選手名を手書きで記入して次の試合を準備するものであった。しかし、パソコンの導入で、平成13年度からは組合せを、平成16年度よりスコアシート印刷をパソコンで行うようになり、作業時間の短縮と競技役員の負担軽減に大きく貢献している。また、平成20年度からは表彰状もパソコンで作成し、試合終了から表彰式までの待ち時間の短縮を図っている。

また、平成13年度より大会プログラムの編集も競技委員会で行っており、選手名のフルネーム表記やインターネットでの組合せ及び結果の掲載が容易になり、選手へのサービス向上を図っている。

・県内大会発展への取り組み

県のNo.1を決める県総合選手権大会は平成16年度より予選・本戦の設定をし、前年度の上位者を本戦シードとした。大会出場の価値向上と、日程を分けることにより選手の負担を軽減した。また、本戦組合せは、予選終了後に公開抽選を行い、組合せの透明性を図っている。

県社会人選手権大会では平成19年度より、種目を増やし60才までの単複を男女に設定した。春季・秋季の新人戦は従来、単複を各1日ずつで行っていたが参加数の増加に伴い、平成15年度より選手・役員の負担を軽減するために3日目を設定して単複の上位の試合を実施するようにした。平成16年度より県シニアオープン交流大会が始まり、予選リーグ・決勝トーナメントで選手への出場試合数の増加を図ったが、参加者の増加に伴い、平成19年度からはトーナメントのみとなってしまっているのは、大会の主旨からは残念なところである。

・全国大会運営への取り組み

平成14年度の全日本社会人選手権大会、平成18年度の全日本ジュニア選手権大会、そして平成20年度の全日本シニア選手権大会と複数会場での大会運営を円滑に進めた。中でも全日本シニア選手権大会では、各会場を初めてインターネットで接続し、試合結果の共有を図った。これらの全国大会運営の技術は県内大会でも生かされており、今後も進めていかなければならないと考えている。

・全国大会への参加要件の明確化

全日本社会人選手権大会、全日本シニア選手権大会は、日本バドミントン協会への登録会員数により参加数が制限されていたが、本県は会員数が多いため参加枠を超えることはなく、望めば出場できる環境にある。しかしながら、県代表としての参加であり、全国大会への参加要件の整備を整えるために、平成18年度より県内大会への参加を全国大会参加の要件と定めた。ただ、年度がまたがるため、転入者などへの配慮が必要で、県内大会の開催時期を含め、今後も検討が必要である。

・大会記録の集約

毎年、加盟団体開催の大会成績を含め、「成績表」を発行している。こちらも平成13年度から編集をパソコン作業に一本化し、全ページを委員会で作成している。この「60周年記念誌」の成績表集約にも生かされている。

・体育館確保の活動と年度行事予定表の集約

例年、秋口から年明けまでに翌年度開催大会の体育館確保を行っている。加盟団体の要望を踏まえ、体育館側と調整し支障の無いようにしているが、他競技団体との競合もあり、厳しくなってきている。この日程を年度行事予定表に展開し、翌年度の活動に備えている。

■審判委員会

平成6年度に開催された「わかしゃち国体」以降、毎年のように第1種大会をはじめとする全国レベルの大会が開催され、その都度、審判員は高い評価を得ていた。度重なる競技規則などの改訂があったが、その都度、有資格者をはじめとする会員への普及活動を行ないつつ、更なる審判員の資質向上と有資格者の拡大、併せて国際審判員の養成に力を入れることを重点に活動してきた。その変遷を下記のとおりまとめた。

1. シドニー五輪前後(平成11、12年度)

平成11年度に、大きく競技規則などが改訂され、セティングの変更、インターバルの新設、試合のコールが国際用語に統一などの他に、審判資格取得の短縮が可能となり、上級資格を取得しやすくなった。そして、上級資格を取得したもののなかより、ヨネックスオープンジャパンなどの国際大会に、審判研修、国際審判員の養成のため、審判員として派遣を行なってきた。また、すでに国際審判員として活躍していた山田順一郎氏がシドニー五輪(平成12年9月)に、日本人初の審判員として参加したことは、特筆すべきことである。

2. スコアリングシステム変動期その1

(平成13年度～16年度)

平成13年度より鈴木勝美氏から井上龍氏に審判委員長が引き継がれた。審判員としての競技規則・規程の理解、普及を中心に、初年度は活動し、平成14年度に控える全日本社会人、全日本学生といった第1種大会へ県内の審判員に対する基礎固めを行ないつつ、公認審判員資格審査認定委員(以下、認定委員)の増員も行なわれ、井上氏、高橋久登氏が新たに資格を取得し、合計7名となった。翌年度に開催された全日本総合では県内の審判員のみならず、国際資格をもつ審判員が中央より派遣された。この審判員との交流により、あらためて県内に国際審判員の養成に拍車がかかることとなった。なお、山田氏がIBF認定国際レフェリーを取得したのもこの頃である。また、正式採用にはならなかったが、五輪種目として生き残ることを視野に、7ポイント5ゲーム制など、いろいろと試みられた時期であった。

3. スコアリングシステム変動期その2

(平成17年度～20年度)

平成17年5月に、山田氏が国際バドミントン連盟理事に選出され、新たな国際審判員の養成が急務となったが、山田氏に続くものは現れなかった。また、日本で16年ぶりに開催されたトマス杯・ユーバー杯(平成18年4～5月)で採用された21ポイントのラリーポイント制が同年10月に国内でも正式に採用された。ラリーポイント制の導入は、他の競技からも想像しえたことであるが、ダブルス種目への適用をみるとサービス順などの複雑さゆえ、定着までに時間を要したようである。時を同じくして、公認レフェリーを第1種大会へ派遣するようになったのもこの頃であり、B級レフェリーを、井上氏が取得した。なお、平成20年度には、塩澤源市氏が認定委員を取得し、合計8名となり、有資格者の拡大に力を入れる体制が整えられた。また、北京五輪(平成20年8月)では、日本人選手の試合で、ある意味、審判員が注目されることとなった。その後も、オグシオ、スエマエなど、マスコミに取り上げられる回数も増え、バドミントン自体が注目された。同年には、県内では複数の第1種大会が開催され、競技規則などの普及や公認審判員資格者の養成が求められた。

今後も審判委員会では、審判員の資質の向上と準3級・3級を中心とした有資格者の拡大、上級審判員の育成とともに、国際審判員の養成に力を入れていきたい。

■指導委員会

1. 指導者の養成

(1)(財)日本体育協会公認スポーツ指導員養成講習会の開催と公認指導員数の拡大

平成9年度以降ほぼ毎年開催した。受講者は県内小中高ジュニア指導者を中心に定員を20名程度とし受講者とのコミニュケーションに重点をおいた。受講生の中には岐阜、三重など県外からの受講生も受入れた。会場は豊田工機(現ジェイテクト)体育館において11月から12月に掛けての毎土曜日の5日間で開催、講師は中口直人、峰登志郎、武田正雄の各公認講師が担当した。

指導教本は当初より指導委員会独自のものを一貫して使用し、その後に日バより発刊された指導教本を加えて高度な内容の講習に変化していった。

平成20年3月現在、上級指導員及び指導員の数は全国3位で133名となった。指導員は県内一円でジュニア選手の技術向上に貢献している。

(2)(財)日本体育協会公認コーチ養成講習会への派遣

当講習会には毎年高校の顧問を中心に数名の受講者を派遣し、平成20年3月現在コーチ資格者は11名で神奈川、大阪についで3位、上級コーチについては大阪と並んで全国1位で高いレベルを誇っている。特にコーチ資格者はジュニアを全国トップレベルに押し上げた大きな原動力となった。

(3)全国指導者講習会への派遣

日本協会主催で東海・北陸地区内の輪番開催の講習会に毎年数名のジュニア指導者を中心に派遣した。

2. トップをめざした指導者講習会の開催

平成10年度以降高レベルなコーチを招聘し多くの講習会を開催した。

平成11年度　片岡輝明氏(元四条畷学園監督)
平成12年度　栂野尾昌一氏、岩田良子氏(ヨネックス)
平成14年度　飯野佳孝氏、飯野裕子氏(テクニカルプレゼンター)
平成15年度　飯野佳孝氏、飯野裕子氏、廣田彰氏
西條修光氏(日本体育大学心理学)
平成16年度　飯野佳孝氏
平成18年度　マレーシア・ナショナル選手コーチ
平成19年度　小島一夫氏(つくば国際大学監督)
平成20年度　中口直人氏(日本協会U-13ナショナルコーチ)

3. (財)日本ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ協会指導委託事業の開催

(1)小中高一貫指導会の開催

平成19年度より日本協会委託事業として開催された。趣旨はトップレベルの選手を育成するには小学生より一貫した指導体制が不可欠であるとしたもので、選手強化委員会と合同で実施した。

(2)全国指導者講習会の開催

平成18年度は輪番制で愛知の担当であり、東海・北陸ブロック指導者研修会を主管開催した。

平成19年3月3、4日に大府市豊田自動織機体育館で、講師は飯野佳孝氏、飯野裕子氏、廣田彰氏が担当し、日本協会発刊の指導教本を使用して開催した。

■選手強化委員会

1. ジュニアの躍進

平成6年度のわかしゃち国体以降、小学生・中学生の強化活動の推進により、平成10年度以降、ジュニアクラブ、スポーツ少年団が、少しずつ増えてきた。その成果もあり、平成11年度全国小学生選手権大会で、愛知県として初めて浜島未来選手(石ケ瀬スポーツ少年団)が、女子単(6年生)で優勝した。ここから始まり、平成13年度には、全国小学生ABC大会(女子Aクラス)、全国小学生選手権大会女子単(6年生)で、野尻野匡世選手(はりーあっぷジュニア)が、2大会で優勝、そして、その後も、常に全国で入賞(3位以上)するようになった。

2. 選手強化活動の取り組み

ジュニアの躍進に伴い、県の選手強化活動が、国民体育大会【成年・少年(高校生)】中心の活動から、徐々にジュニア中心の活動に替わってきた。平成15年度に、全日本中学生選手権大会が愛知県で開催されることになり、早い段階より中小体連を中心に、強化練習会、合宿、遠征を繰り返し、3位入賞を果たした。

また、平成16年度には、全国小学生選手権大会が愛知県で開催されることになり、同様に早い段階より小学生連盟を中心に、毎週のごとく強化練習会、合宿、遠征を繰り返した。その結果、女子団体優勝、男子団体3位、個人戦も優勝を含む4種目で入賞(3位以上)を果たした。この両大会は、大いに盛り上がり、愛知県も頑張れば勝てるという共通の認識を持ち、そして、この強化活動を、その後も継続して実施するようになった。

3. 全国大会優勝

この10年間において、前述の大会以外にも全国大会でいくつもの優勝をしている。

①平成15年度

・全国小学生選手権大会　5年生男子複　優勝
　山口勇気・山本茂人(石ケ瀬スポーツ少年団)

②平成16年度

・全国小学生選手権大会　5年生女子複　優勝
　篠谷菜留・斉藤優菜
　(北山・東山ファミリーバドミントンクラブ)
・若葉カップ全国小学生大会　女子団体　優勝
　大府ジュニア

③平成18年度

・アジアユースジャパン2006選手権大会
　U-15女子複　優勝　峰歩美・與猶くるみ
　(刈谷東中学校)

④平成19年度

・全国中学校体育大会　男子団体　優勝
　大府南中学校
・日本ジュニアグランプリ　男子団体　優勝
　愛知県
・全日本ジュニア選手権大会　ジュニア新人の部
　男子単　優勝　林昂宏(東浦中学校)

⑤平成20年度

・全日本ジュニア選手権大会　ジュニアの部
　女子単　優勝　峰歩美(岡崎城西高校)

4. 今後の活動について

現在の愛知県は、実業団、社会人クラブ、レディースにおいても、全国の大会で活躍しており、まさに、この10年は、「強い愛知」と言える。
今後も

①ジュニアクラブ・少年団の指導者、学校の先生などの頑張り

②実業団チーム、社会クラブ、レディースの協力により、ジュニア中心の選手強化活動を続けていく。



加盟団体史

■愛知県実業団バドミントン連盟

平成10年度

第48回全日本実業団選手権大会開催

6月3～7日まで名古屋市総合体育館と名古屋市露橋スポーツセンターの2会場36面で行われた。出場チーム数は男子150、女子56が出場、地元チームの男子東海興業、豊田工機、女子豊田通商がベスト16入りした。

平成11年度

連盟創立20周年記念祝賀会開催

平成12年2月26日、社会人と家庭婦人の各連盟と合同で名鉄ニューグランドホテルで260名の出席者のもと和気あいあいに行われ今後も仲良くやっていこうと誓い合った。

平成12年度

クイーンズサーキット三洋電機シリーズ愛知大会開催に協力

平成13年3月1～4日まで豊田自動織機体育館で行われ、期間中日本リーグの選手と監督からジュニアが指導を受けた。

平成16年度

第54回全日本実業団選手権大会開催

6月2日～6日、県体育館、名古屋市総合体育館、名古屋市中村スポーツセンターの3会場51面で行われた。今年度より男女団体戦の初回戦は3チームのリーグ戦方式が採用された。このため多くのコート面数が必要であったが会場に恵まれスムーズな運営ができた。

平成17年度

第50回東海実業団選手権大会開催

4月9日、10日、名古屋市露橋スポーツセンターで行われた。今年度で50回目を迎える歴史ある大会であるが、昨年より女子については他県からの参加チームがなく男子団体種目のみとなった。1日目は予選リーグ、2日目は順位決定トーナメントとできるだけ多くのチームと対戦することにより6月開催の全日本実業団大会の強化となっている。

平成18年度

実業団県内登録数

実業団チームの会員登録数は平成12年度をピークに減少の一途をたどり平成17年度は底で465人であった。今年度は480人で久方ぶりにプラスに転じた。当然のことながら県リーグ戦もチーム数が増加し明るいニュースとなった。

第51回全日本実業団大会で全国大会初のラリーポイント制で開催

全国大会に先立って県内実業団チームは4月開催の東海実業団大会でもラリーポイント制を採用し全国大会に備えた。

日本リーグで県内チーム活躍

今年度の日本リーグ2部で東海興業男子が1位となりNTT北海道が1部を辞退したため自動昇格した。これに伴いジェイテクトもチャレンジリーグで1位となり2部へ自動昇格した。

平成19年度

小学生強化練習会の指導支援

今年度より本連盟が独自で小学生の指導応援をすることになった。小学生連盟主催の強化合宿練習会に実業団の男女日本リーグチームを中心に日本リーグのユニホームを着て指導を行った。まだ年1回だがトップ選手との交流は小学生に少なからず良い影響を与えるはずである。

県実業団ダブルス大会開催廃止

昨年開催で20回目となったが参加数が少なくなり今年度から廃止とした。年齢別であり実業団に限定した大会では人数がそろわなくなった。

日本リーグ2部へトヨタ自動車女子が昇格

2部入れ替え戦で北國銀行に2対1で勝利した。

■愛知県社会人クラブバドミントン連盟

平成11年度

団体登録84団体、個人登録1,243名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
実業団、社会人、家庭婦人3連盟による創立20周年記念合同祝賀会を開催(H12/2/26)
当連盟の第48回後期リーグ戦を20周年記念大会として参加賞を配布

平成12年度

団体登録86団体、個人登録1,297名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
前期リーグより男子シニアの部を新設
第1回全国社会人クラブバドミントン交流大会(大阪)に一般団体、年代別団体に選手派遣

平成13年度

団体登録86団体、個人登録1,350名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
第2回全国社会人クラブバドミントン交流大会(H14/3/16・17　中村、枇杷島SC)12府県26チーム300名参加

平成14年度

団体登録87団体、個人登録1,355名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
第3回全国社会人クラブバドミントン交流大会(神奈川)に選手派遣
第5回審判レベルアップ講座開催(9/1)
当連盟顧問　水野啓造氏逝去

平成15年度

団体登録94団体、個人登録1,460名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
第4回全国社会人クラブバドミントン交流大会(大阪市)に選手派遣
競技委員制度を導入し大会運営の円滑化を図る
当連盟顧問　野口勇氏死去(15年8月)

平成16年度

団体登録90団体、個人登録1,425名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
全日本社会人クラブバドミントン連盟設立(12/4臨時総会　大阪市)
全日本社会人クラブバドミントン連盟設立にともない愛知県社会人クラブバドミントン連盟に名称変更
第5回全国社会人クラブ対抗バドミントン大会と名称変更をして開催(石川県)
当県より6チーム39名を派遣

平成17年度

団体登録87団体、個人登録1,443名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
第6回全国社会人クラブ対抗バドミントン大会開催(18/3/11・12　中村、天白SC)
当連盟、県協会副理事長の山田順一郎氏が国際バドミントン連盟(IBF)の理事に就任

平成18年度

団体登録92団体、個人登録1,522名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催、今大会(26回)より60才男子単を新設
新ルール説明会2回開催(審判委員会)
第26回個人戦より新ルールにて実施
第7回全国社会人クラブ対抗バドミントン大会(埼玉県)に選手派遣

平成19年度

団体登録96団体、個人登録1,540名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催、第27回大会よりスポーツトレーナを導入
第8回全国社会人クラブ対抗バドミントン大会(京都府)に選手派遣

平成20年度

団体登録100団体、個人登録1,619名
前期・後期リーグ戦および個人戦を開催
第1回全国社会人クラブバドミントン大会個人戦開催(6/14・15　中村SC他)
第9回全国社会人クラブ対抗バドミントン大会(三重県)に選手派遣
清水理事長(財)日本バドミントン協会顕賛賞受賞

愛知県教職員バドミントン連盟

平成10年度　第5回県教職員大会〔2月21日〕開催。9種目に83名参加。第37回全日本教職員大会〔8月8～11日/愛媛県松山市〕9種目に14名出場。

平成11年度　第6回県教職員大会〔2月6日〕開催。9種目に69名参加。第38回全日本教職員大会〔8月7～11日/青森県青森市〕12種目に19名出場。WSで中林が3位入賞を果たし、全日本総合選手権大会の出場権を獲得、本大会に出場。

平成12年度　第7回県教職員大会〔2月18日〕開催。9種目に74名参加。第39回全日本教職員大会〔8月8～11日/三重県伊勢市〕10種目に19名出場。40MSで中林が、40WDで菱田・森組が3位入賞。

平成13年度　第8回県教職員大会〔11月27日〕中止。第40回全日本教職員大会〔8月9～12日/福岡県北九州市〕12種目に14名出場。平岩友憲が技能賞、原　賢一が創立40周年記念功労賞受賞。

平成14年度　第41回全日本教職員大会〔8月8～11日/山梨県甲府市〕14種目に18名出場。WSで岡部が2位、WDで中林・岡部組が3位入賞を果たし、全日本総合選手権大会の出場権を2種目にて獲得、本大会に出場。田中章喜会長、原　賢一が日本教職員連盟功労賞受賞。

平成15年度　連盟発足以来本連盟の発展に貢献された田中章喜会長が勇退、名誉会長に就任し、新会長に清水光夫氏が就任。教職員連盟登録者の県社会人連盟主管大会参加が本年度より不可となり登録者は大幅減となる。第42回全日本教職員大会〔8月8～11日/宮崎県宮崎市〕13種目に17名出場。WT(中林明子、岡部亜衣、水野香里、光田洋子、仲井美穂里)で2位、WSで岡部が3位、30MSで田中が2位、60MDで守屋・菱田組が3位入賞。都道府県別総合優勝制度で7位に初入賞。岡部は2年連続で全日本総合選手権の出場権を獲得し、本大会に出場。田中章裕が日本教職員連盟技能賞受賞。

平成16年度　第43回全日本教職員大会〔8月8～11日/島根県三刀屋町他〕13種目に19名出場。30MSで田中が2位、60MSで守屋が3位入賞。都道府県別総合優勝制度は10位入賞。

平成17年度　第44回全日本教職員大会〔8月8～11日/栃木県宇都宮市〕18種目に22名出場。30WSで中林が、30WDで中林・近藤組が初優勝、40MSで田中が2位入賞。都道府県別総合優勝制度は7位入賞。原　賢一、田中章裕、菱田肇が日本教職員連盟技能賞受賞。中林明子の活躍が日本教職員連盟機関誌JEF NEWS 80号(12月9日発刊)に掲載された。



平成18年度　第45回全日本教職員大会〔8月9～12日/京都府長岡京市・京都市〕16種目に25名出場。30WSで中林が、30WDで中林・近藤組が2連覇。40MSで田中が初優勝。MSで稲垣が2位、40MDで安藤・光田組が2位、菱田・森組が3位入賞。都道府県別総合優勝制度は4位入賞。稲垣は全日本総合の出場権を獲得し、本大会に出場。菱田和枝、井村仁美、森やよいが日本教職員連盟技能賞受賞。

平成19年度　第46回全日本教職員大会〔8月4～8日/長崎県大村市〕16種目に22名出場。30WSで中林が3連覇、40MSで田中が2連覇、30MSで清水が、30WDで中林・近藤組が3位入賞。都道府県別総合優勝制度は7位入賞。中林明子が日本教職員連盟技能賞受賞。田中章裕の活躍がJEF NEWS 83号(7月31日発刊)に掲載された。



平成20年度　第47回全日本教職員大会〔8月4～8日/茨城県牛久市・土浦市〕17種目に23名出場。50WSで光田が初優勝、森と菱田が3位、30WSで中林が、50WDで菱田・森組が3位入賞。中林明子、中林博、守屋健、大西範和、清水誠司が日本教職員連盟技能賞受賞。

■愛知県レディースバドミントン連盟

平成10年度

7月第16回全日本家庭婦人競技大会(東京都町田市)。11月愛知県バドミントン協会50周年祝賀会へ48名出席。

平成11年度

新役員:副理事長　太田礼子　新理事　3名。7月第17回全日本家庭婦人競技大会(香川県高松市)クラブ対抗の部において岡崎フェニックスが3位。2月連盟創立20周年祝賀会を3連盟(実業団・社会人)合同で開催、当連盟より80名出席。

平成12年度

日本家庭婦人連盟が、日本レディース連盟と名称変更。それに伴い愛知県レディース連盟と名称変更し、関連箇所の規約を改正。6月第18回東海レディース大会「団体戦」を開催。7月第18回全日本レディース選手権大会(千葉県千葉市)愛知県チーム5位、クラブ対抗の部　岡崎フェニックス2位・豊田5位。

平成13年度

新役員　副理事長　堀尾恵美子　新理事　1名。
細野節子氏顧問に就任。池田藤代氏会長に就任
8月第19回全日本レディース選手権大会(北海道札幌市)愛知県チーム5位、クラブ対抗の部　岡崎フェニックス2位(3年連続入賞)・豊田3位。

平成14年度

6月第20回東海レディース大会「団体戦」(岐阜県)愛知県から参加したランク別4チームが全て優勝。
7月第20回全日本レディース選手権大会(奈良県奈良市)クラブ対抗の部　岡崎フェニックス3位(4年連続入賞)。平成7年より始めた「ラブオールの会」連盟事業から撤退。

平成15年度

7月第21回全日本レディース選手権大会(東京都渋谷区)クラブ対抗の部　岡崎フェニックス優勝。
11月第17回東海レディース大会「個人戦」開催。

平成16年度

6月第22回東海レディース大会「団体戦」開催。
7月第22回全日本レディース選手権大会(栃木県宇都宮市)愛知県チーム優勝、クラブ対抗の部岡崎フェニックス優勝・豊田3位。11月第31回西日本大会「個人戦」開催。

平成17年度

新役員:副会長　大野敏子、理事長　太田礼子
新理事　4名。7月第23回全日本レディース選手権大会(福岡県福岡市)。

平成18年度

7月第24回全日本レディース選手権大会(石川県金沢市)。2月第1回全日本レディース(個人戦)競技会(大阪府)。

平成19年度

新役員　新理事　3名。7月第25回全日本レディース選手権大会(愛媛県松山市)クラブ対抗の部春日井2位。11月第21回東海レディース大会「個人戦」開催。2月第2回全日本レディース(個人戦)競技会(東京都)。

平成20年度

5月第26回東海レディース大会「団体戦」開催。
8月第26回全日本レディース選手権大会(愛知県)クラブ対抗の部　岡崎フェニックス優勝・名古屋名城3位。12月第3回全日本レディース(個人戦)競技会(京都府)。



第26回全日本レディース選手権大会クラブ対抗優勝
岡崎フェニックス

■愛知学生バドミントン連盟

平成11年度

第50回記念秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会が10月4日から10日まで愛知県体育館、中村スポーツセンター、露橋スポーツセンターで盛大に開催された。開会式も例年のものとは異なり、(財)日本バドミントン協会の桜内会長をはじめとし、各方面の来賓の方が数多く出席され、松阪大学の田中主将の選手宣誓で6日間の熱い戦いの火ぶたがきられた。

競技は愛知県勢を含む中部地区の選手たちは、上位進出はならず、いずれの種目でも関東・関西勢に圧倒されるばかりで不本意な結果に終わってしまったのが残念であった。

愛知県勢は、男子団体では名城大学、女子団体では中京女子大学、愛知淑徳大学が出場し、健闘した。

平成15年度

10月に学生バドミントン国内最高峰である、第53回秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会(通称:インカレ)が名古屋市天白スポーツセンターをメイン会場に名古屋市内3会場にて行われた。

今回の大会では女子団体で東海リーグ1部1位の東海女子大学(現東海学院大学)が、激戦を制し、決勝に進出したことや女子シングルスの亀谷望(東海女子大学)、女子ダブルスの高野・後藤組(東海女子大学)の3位入賞をはじめ、久しぶりに中部地区の大学が関東、関西勢の中に割って入り、その実力を見せつける活躍を果たしたが、女子団体で東海女子大学が日本体育大学から奪えたゲームは亀谷望のシングルス1本とまだまだ、関東勢との差は感じずにはいられない結果であった。しかし、中部勢の実力も決して低い訳ではない事を証明したのも又、事実であり、新たな目標のできた大会であったと思われる。

また、この大会では、初めてインターネットによる試合速報の配信が行われた。これは、登録されたパソコンや携帯電話に、試合の結果をEメールで配信するというもので、各種目、準決勝から1ゲーム毎のリアルタイム配信となり、各方面より様々な反響があった。

平成20年度

10月に第53回愛知学生新人バドミントン選手権大会において混合ダブルスの種目を試験的に導入した。ペアは同大学だけでなく、他大学の男女でも組むことを可能とした。初めての試みということや大会運営の都合上、各日の日程が終了した後に混合ダブルスの試合を入れるということもあって参加数は約20組前後とやや盛り上がりに欠けたが、今大会の反省を生かし、もっと多くの選手に混合ダブルスに興味を持ってもらい、いずれまた、混合ダブルスの種目を実施し、今大会より多くの選手に参加してもらいたい。

優勝者は、浅野新也(中京大学)、葛谷珠巳(中京女子大学)組であった。

また、10月に第59回秩父宮杯・秩父宮妃杯争奪全日本学生バドミントン選手権大会が中部地区の石川県にて開催された。今大会は、中部地区での開催ということもあり、中部学生バドミントン連盟東海支部や愛知学生バドミントン連盟も大会運営に携わり、各地区の学生連盟と協力し合って大会を成功に導いた。

愛知県勢は、池田・葛谷組(中京女子大学)、曽根・永野組(愛知淑徳大学)が出場し、健闘した。

■愛知県高等学校体育連盟バドミントン部

平成11年度から平成20年度の10年間を振り返って見たとき、愛知県の高校バドミントンが大きく変わった10年間であったといえる。県内大会においては、男子は岡崎城西高校、女子は愛知淑徳高校、名経大市邨高校(旧市邨学園)の私学勢を軸に展開された。

この10年間の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)学校対抗出場校に限ってみると、男子では岡崎城西高校の5回を筆頭に大府高校が2回、天白高校・向陽高校・名経大市邨高校がそれぞれ1回、女子では名経大市邨高校の6回を最高に岡崎城西高校の2回、愛知淑徳高校・大府高校が各1回となっている。特徴的なこととしては、県内の私学の共学化の流れの中で、男子の強豪校である岡崎城西高校に女子部が創設され平成18,19年度に、同じく女子の強豪校の名経大市邨高校に男子部が創設され平成19年度にそれぞれインターハイに出場したことがあげられる。

また、小・中学生からのジュニアの育成が実を結ぶようになり、中学校時代に好成績を収めた生徒が高校でも上位を独占し、さらに全国大会においても上位を十分に狙えるレベルに達してきた。平成19年度にはインターハイ個人対抗において女子単で打田しづか、女子複で打田しづか・藤田理恵子組(岡崎城西高校)がともに準優勝。さらに平成20年度のJOC全日本ジュニアにおいては峰歩美(岡崎城西高校)が女子単で優勝。同じく平成20年度全国高等学校選抜大会の女子複で新玉美郷・城口優里花が準優勝とめざましい成績を収めた。このようにこの10年間で愛知県の選手にとっての全国大会が、「参加する大会」から「優勝を狙う大会」へと確実に変化してきたことは間違いない。日頃からジュニアの育成に携わっていただいている指導者の方々、また愛知県の高校生のレベルアップに尽力いただいているすべての方々に改めて感謝するとともに、近い将来、全国大会の学校対抗戦において優勝できるチームを輩出できることを目標に強化活動を推進していきたい。

一方、トップレベルの選手の競技力が上がり、高校からバドミントンを始める選手が上位に食い込むことがなかなか困難な状況になりつつある昨今、選手のモチベーションあがらず、ともすれば競技人口の減少も危惧されがちではある。少子化にともない、他競技でも競技人口の減少が問題化しているが、愛知県高体連バドミントン専門部は、平成20年度現在も130校を超す加盟校、4,500名を超える登録数を有する組織として活動している。毎年1月に実施している愛知県高等学校学年別バドミントン大会は、複1,500試合、単2,000試合という他県にも類を見ない大規模な大会を開催している。これもひとえに、この10年間、愛知県高体連専門部委員長として指導力を発揮していただいた下込貞司先生(現東海高等学校高体連専門部委員長:岡崎城西高校)、鈴木敏夫先生(時習館高校)のお二人をはじめとして各学校のバドミントン部顧問の先生方、及び多くの高体連の役員の先生方、また県内でバドミントン発展に尽力されているすべての方々の努力のおかげだと感じている。

愛知県中小学校体育連盟バドミントン部

平成10年度

愛知県中学校バドミントン大会(団体戦)が始まり、大府オープンの予選と位置づけられた。

平成11年度

東海ブロック大会において、個人単で山田尚幸(津賀田)が優勝、全国大会へ進んだ。

平成12年

第1回全日本中学生バドミントン選手権大会が千葉県で開催された。愛知県チームはベスト8の成績を収めた。

平成13年度

平成13年度より、使用球がナイロン球から水鳥球へと変更された。

東海ブロック大会では、女子団体で大府南中学校が2位、個人単で浅野貴成が優勝、中口竜郎が3位、清水つかさが2位となり全国大会へ進んだ。

平成14年度

東海ブロック大会において、男子複で今村・梅村組が優勝、竹村・掛布組が2位で全中へ出場した。男子単では三浦時郎が女子単では野尻野匡世がともに3位で全中へ出場した。

平成15年度

東海ブロック大会において、大府南中学校が女子優勝、男子2位で全国大会へ出場した。女子団体は全中ベスト8の好成績をあげた。

また、3月に全日本中学生選手権大会が愛知県大府市・東海市・知多市で開催され愛知Aチームが3位入賞を果たした。

平成16年度

東海ブロック大会において、女子単で優勝打田しづか、2位野尻野匡世、3位藤田理恵子と女子単出場枠を全て愛知県選手が獲得した。

野尻野選手は3年連続全中出場を果たし、この年、全中2位の好成績をあげた。

男子複で深尾・浅井組が女子複では樋渡・丹下組が優勝し、ともに全中でベスト8の好成績を挙げた。

団体戦では男子大府南が2位、女子大府南優勝、名経大市邨が2位となり全中に出場した。

平成17年度

東海ブロック大会において、女子単で藤井珠生が2位、西村美保が3位となった。男子複で芝山琢磨・鄭圭介が2位となり全中出場を果たした。青森県で行われた全日本中学生選手権大会において愛知チームが2位となった。

平成18年度

東海ブロック大会において、男子団体大府中学校が優勝、名経大市邨が2位、男子単で藤田康史が優勝、樋渡元志が2位、間瀬俊介が3位。男子複で鄭・西川組が優勝、山口・山本組が2位。女子単で新玉美郷が優勝、藤井珠生が2位、女子複で峰・與猶組が優勝、成田・斉藤組が2位となり全中出場を決めた。

平成19年度

東海ブロック大会において、男子団体で大府南中学校が優勝を果たし、全中でも愛知県初の優勝を果たした。個人戦では山口・山本組が東海優勝、全中3位入賞を果たした。女子複では峰・與猶組が2年連続優勝、男子単では浅井豪太が優勝、女子単では篠谷菜留が優勝をおさめた。男女とも2位、3位も愛知県勢が占め、全中出場を果たした。

福岡県で開催された全日本中学生選手権大会で3位入賞を果たした。

平成20年度

東海ブロック大会において、女子単で篠谷菜留が2年連続優勝、男子単で林昂宏が優勝をおさめた。篠谷、林は全中でもともに3位入賞を果たす好成績をあげた。また、男女とも2位、3位も愛知県勢が占め全中出場を果たした。女子複では有吉・樋口組が優勝、斉藤・小出組が2位となり全中出場を果たした。

愛知県小学生バドミントン連盟

平成10年度

選手を指定した強化練習に開始。合宿を2回加え強化練習を計19回実施した。第7回全国小学生大会で、5年女子単で濱島未来が5位に入賞。

平成11年度

第8回全国小学生大会で6年女子単で濱島未来が連盟初めての優勝を成し遂げた。本年から小中合同合宿と加盟団体合同の合宿練習会と指導者研修会を開催。



濱島未来選手

平成12年度

第1回全国小学生ABC大会が栃木県で開催され各リーグ男女に選手を派遣した。第9回全国小学生大会から4年生種目が加わる事になり、東海大会で3位決定戦を行う事になった。第9回全国小学生大会で4年女子単で野口世莉菜が3位に入賞。

平成13年度

第2回全国小学生ABC大会5、6年生のAクラスグと第10回全国小学生大会6年女子単で野尻野匡世が2大会優勝。団体戦で女子が初めて5位に入賞。日台小学生競技会へ1名が参加。



野尻野匡世選手

平成14年度

第1回日本ジュニアグランプリが川崎市で開催され、小学生男女各1名派遣。女子が準優勝。 第11回全国小学生大会で複男女各2組入賞。第3回全国ABC大会Bリーグ藤田康史準優勝。日小連選抜香川合宿へ1名、サンヨー合宿へ男女4名参加。

平成15年度

仙台で開催された第21回全国小学生大会の5年男子複決勝戦で愛知県勢同士の対決となり山本・山口組が優勝した。6年女子単・4年女子複で2位に入賞。

平成16年度

第13回全国小学生大会を1月4～8日に中村、東両スポーツセンターで開催。団体戦で女子が優勝。



女子団体戦優勝メンバー

男子が3位に入賞した。5年女子複篠谷・斉藤組が優勝、5年男子複が2位に、6年男子複．6年女子複が3位に入賞した。

平成17年度

第14回全国小学生大会団体戦で女子が3位に入賞した。これで5年連続5位以上入賞となった。日小連選抜のサンヨー合宿に男女各3名。第4回選抜札幌合宿に男子3名、女子4名が参加。

平成18年度

平成19年2月11日岐阜県大垣市において東海小学生連盟の設立総会が開催された。会長に高橋克彦（三重）理事長鈴木正一（愛知）が選任された。東海小学生大会個人戦・同団体戦終了後開催県で強化合宿を実施することになった。

平成19年度

選手強化の一環として11月に開催される関東オープンに団体戦の選手を派遣することにした。また、県外遠征を各チームが企画、実施した。

平成20年度

県強化合宿に他県からの参加団体との交流も兼ね愛知合宿を開催。岡山、石川、福井、三重が参加。合同合宿を茨城県小学生連盟役員が視察に来訪。

■一宮市バドミントン協会

一宮市バドミントン協会設立

一宮市バドミントン協会ができたのは昭和33年度である。県の協会ができて10年たっており、県のレベルが全国の上位に達しているとき、一宮市の協会が産声をあげた。当時市教委の社会教育課から話があり、バドミントンがあまり普及されていない時代に、組織づくりから始めた。昭和38年度に産業体育館が建設され、バドミントン関係者には大変朗報であった。協会を設立して5年、会場さがしには大変苦労をしたので夢のようであった。産業体育館建設を契機に一宮市のバドミントン人口は急速に増えてきた。産業体育館ができてから、社会教育課で企画された市内で働く勤労青少年のためのスポーツ教室は、バドミントンの普及と発展に大いに寄与した。

第1回　市民バドミントン大会

昭和34年度に初めて市民バドミントン大会を開催した。その当時は小学校の体育館を借用して小規模ではあるが、一宮市で第1回のバドミントン大会競技の公式戦となった。市民大会、講習会、練習会など回数を重ねていくとメンバーも増え、レベルアップもして、県大会の団体戦にも出場できるまでになった。女子団体では、上位入賞もできるほどになった現在、本協会の年間行事として、春季大会、秋季大会、木曽川みんなで楽しく、総合大会、年に4回開催されています。参加者人数も一大会に300名を超える程になり、バドミントン人口も増えてきた。愛知県社会人クラブチームに登録して、30年弱の歴史がある「キフネクラブ」は、多いときは男子3チーム、女子2チーム、シニア1チームの登録があったが現在は男子2チーム、女子1チーム、シニア1チームとなった。

平成20年度本協会は、愛知県バドミントン協会に加盟したが、「キフネクラブ」の一員であり県協会の高橋久登氏の協力のおかげである。市民大会においては3級公認審判員資格検定、講習会も開催され、34名が参加した。

一宮市家庭婦人バドミントン連盟

平成10年度スポーツ文化センターが開設され、開館記念行事として、バドミントン模範演技と指導に湯木博恵、近藤沙織両氏に講師として来ていただき、その翌年よりセンターの指導による「家庭婦人教室」が開かれるようになった。年1～2回の10回コースで初心者対象の形で開かれて第1回終了後この教室の経験者が主になりクラブを結成、家庭婦人の活動の始まりとなった。ママさんクラブとして、アローシャトルズ、レディースシャトルズ、シャトルフレンズが昼間にスポーツ文化センター、産業体育館、勤労福祉会館他で、練習をするようになった。現在では、B-WEST、明日香、木曽川ユーバーも加わり、県の団体戦には協力し合って試合に参加している。団体練習には、有名選手を迎え、数回の講習会も行っている。

一宮市総合体育館

平成23年4月には、一宮市、尾西市、木曽川町の合併による「新市建設計画」の中で一宮市総合体育館が光明寺公園の中心に完成予定で、138タワーパークに隣接し、第一競技場16面、第二競技場10面、第三競技場10面、と各種スポーツ競技大会の開催に対応した施設で完成が待たれる。

・良き仲間と共に

現在も毎週金曜日に産業体育館で午後7:00～9:00までバドミントン練習を行い、年3回3月、6月、10月には市民バドミントン大会を開催している。また、今後は、小学生(4～6年)を対象としたスポーツ少年団の育成や、その輪が中学生へと広がっていくことを願っている。バドミントンを通してめぐり合った大勢の人達、これから巡り合うことになる人々、みんなが楽しむことのできるスポーツとしてこれからも根づいていってほしいと思う。

■稲沢市バドミントン協会

昭和52～54年度には、バドミントン教室・指導者養成講座・春季大会を初めて開催し、地域に密着した啓蒙・普及活動をスタートさせた。講座の受講者は多くの校区でバドミントンクラブを結成する際、キーマンとして大活躍した。昭和59年度には、小澤靖彦会長以下13名の役員、団体数10、登録者数330名の稲沢市バドミントン協会を設立した。同時に、稲沢市体育協会に加盟した。協会設立を契機に、競技人口の拡大・レベルアップを図るため、市民体育大会・市民大会・バドミントン教室・審判講習会の開催及び各クラブへの指導者派遣等積極的に活動してきた。

平成10年度

愛知県青年体育大会（バドミントン競技）に初参加した。

平成12年度

登録団体が17に増え、協会組織を強化するため常任理事を新設し、3名が就任した。

平成14年度

会長に岡田誠治、理事長に宮村利幸が就任し、現在に至る。



岡田誠治会長



宮村利幸理事長

審判技術向上のため、県協会より講師を招き審判講習会を大里東中学校体育館で開催した。50名の参加者があり、6コートで公認審判員取得者を中心にアシスタントを設け、プレーヤー・主審・線審をローテーションして講習を進めた。

平成15年度

本協会設立20周年記念大会を総合体育館で開催した。参加者を抽選でチーム編成し、従来と異なる団体戦を繰り広げた。試合終了後159名全員に景品が当たる大抽選会を行った。

平成16年度

愛知県バドミントン協会に加盟した。会議等を通じ、県協会・他市町村連盟（協会）から情報を入手し、本協会のさらなる発展を図っていく。

平成17年度

祖父江町・平和町との合併に伴い、両バドミントン部（祖父江町42名、平和町12名）が本協会に加盟した。

今まで、市内には中学生以下が参加できる大会がないため、初めて、ジュニア大会を祖父江町体育館において開催した。男女混合の学年別シングルスのリーグ戦で34名の参加者があった。

愛知スポレク2005西尾張地区大会（年齢別バドミントン）を祖父江地区のメンバーが中心になって、祖父江町体育館で開催した。11市町村、15チームの参加があった。

平成18年度

今年度改定された新ルールの理解・普及のため、県協会より講師を招き、講習会を祖父江町体育館で開催した。市内の各クラブから70名の参加者があった。後日、参加者は各クラブ練習時、クラブ員に新ルールを指導した。年度末に開催された第23回市民大会より新ルールを採用し、円滑に運営できた。

平成19年度

市民大会は団体戦で、参加できない方がみえるため、今回から110才複の個人戦を増やし、234名と多くの参加者があった。

本協会ホームページを開設し、事業計画・大会要項・申込書・大会結果・組織図・カレンダー・伝言板等を掲載した。

平成20年度

初心者バドミントン教室（6回）を祖父江町体育館において開催した。25名の参加者があり、小学生も12名参加した。一般と小学生を分け、基本練習を繰り返し、最終日には、ゲームを楽しく行ったり主審を経験したりした。

■大府市バドミントン連盟

昭和33年4月の大府町体育協会が設置と同時に田中公平氏を初代バドミントン部長に迎え発足した。

同年9月の大府町役場落成記念第1回町民体育大会にはバドミントン種目を開催した。昭和34年には、中村高久氏(豊田織機;故人)を講師としてバドミントン講習会を開催したが、受講者は少なかった。

昭和38年度に第1回大府市新人大会を参加者56名で開催し、一般男子の部で植田進氏が優勝した。昭和44年度からは、山口杯(元町長山口愛治氏寄贈)も行われ、町長杯ともに開催された。この頃から県民大会・東海4県大会などで好成績を上げるようになってきた。

昭和49年度に北山学区をはじめとし、各学区毎にファミリーバドミントンクラブが結成され、年2回大会が開催されている。30年以上の歴史があり、大府市バドミントンの底辺を支えている原点がここにある。その後、日本体育協会公認スポーツ指導員として20名近い人が認定を受け、熱心な指導をしていただいた。

「わかしゃち国体バドミントン競技」(平成6年度)の開催が決定し、円滑な大会推進のため全国大会の誘致を進めた。また、加古正方(故人)氏を会長に推し、大府市バドミントン連盟を立ち上げ、強力に対処してきた。

平成12年度

大府市制施行30周年記念として、JOCジュニアオリンピックカップ第19回全日本ジュニアバドミントン選手権大会を大府市・知多市・東海市の3会場で9月22日～24日に開催され、主管団体として協力した。

平成13年度

10月23日、第49回国民体育大会「わかしゃち国体バドミントン競技」の開催10周年記念として、その当時、少年女子の部に出場した米倉加奈子・山本静香(元アテネオリンピック選手)両氏を招聘した。ジュニア講習会、模範試合、リクレエーション等約500名の愛好者が一日を楽しんだ。

平成16年度

日本バドミントン協会のジュニア育成事業の一環として、11月20日を皮切りに6回ほど幼児を対象としたバドミントン教室を開催した。保育園児・幼稚園児の指導は初の試みで、毎回同じ指導者がグループを担当したり、独自の修了書を配付したりと苦労したが、幼児・保護者には好評であった。

平成17年度

第4回全日本中学生バドミントン大会が、3月26日から大府市民体育館で開催されたので、運営・審判等にレディースを中心として協力をした。

平成18年度

全国中学校バドミントン大会(平成8年度)開催記念愛知ジュニアバドミントン大会大府オープンが、大府市の支援を受けて10回目を数えた。東海四県の中学生交流と競技力向上のために、今後も継続して推進していく。JOCジュニアオリンピックカップ第25回全日本ジュニアバドミントン選手権大会を9月に開催し、野尻野匡世(尚志高:大府南中出身)が、ジュニアの部で優勝、第3位には打田しづか(岡崎城西高:大府中出身)が入賞した。

平成19年度

第37回全国中学校バドミントン大会(福島)で、大府南中学校バドミントン部が男子団体の部で優勝した。また、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)では、女子単の部で大府市出身の野尻野・打田の両選手が決勝で優勝を争い、全国優勝二つという快挙の年であった。

平成20年度

東海興業が日本リーグ1部に昇格して、念願の地元開催を市民体育館で行うことができた。また、全日本シニアバドミントン選手権大会と日本リーグ2部の大会と続いた。2月7日には日本リーグ出場選手を含む東海興業バドミントン部員が指導者となって、5・6年生を対象に大府市少年少女バドミントン教室を開催した。

■春日井市バドミントン連盟

1. 沿革

1)組織

昭和51年4月1日に、バドミントン連盟が発足。

初代会長に高柳邦雄氏、理事長に水田重幸氏が就任。昭和55年度に理事長が水田重幸氏より丹羽忠司氏にバトンタッチされ、昭和56年度には、高柳会長が急逝、伊藤鑛一氏が会長代行の後、昭和59年度、小林利和氏が会長に就任した。そして、平成12年度、新会長に上原信彦氏、理事長に山田敏勝氏が就任し、現在に至る。

2)活動内容

連盟が発足した年から本格的な活動が始まり、各種大会やジュニア教室など次々に企画開催され現在に承継されている。中でも、青少年の健全育成に果たしている役割は非常に大きいものがあった。この活動の裏づけには、昭和62年度に全国中学校選抜大会が春日井市で開催され、平成8年度には全国中学生大会(大府市)に春日井市より稲垣翔悟(現在、名経大付属市邨高校教諭同バドミントン部顧問)、山田敏彦(現在、㈱ジェイテクト勤務日本リーグ2部の同バドミントン部所属)の2選手が出場し、特に稲垣翔悟はシングルスの部で準優勝の快挙を果たした。



平成13年度全日本学生選手権(平塚市)に出場した稲垣翔悟(右:早稲田大学2年)、山田敏彦(中:中央大学2年)、岸 奈々代(左:愛知淑徳大学2年)
3選手は石尾台中学校バドミントン部の同期生

2. 大会活動(昭和51年度～平成20年度)

第1回～30回	市クラブ対抗春季・秋季大会
第1回～ 9回	小学生オープン大会
第1回～23回	市中学生新人大会
第1回～28回	市レディース大会
H10～H20	市中学生団体戦
第1回～31回	市少年少女大会
第1回～11回	春日井オープン大会

3. 育成活動

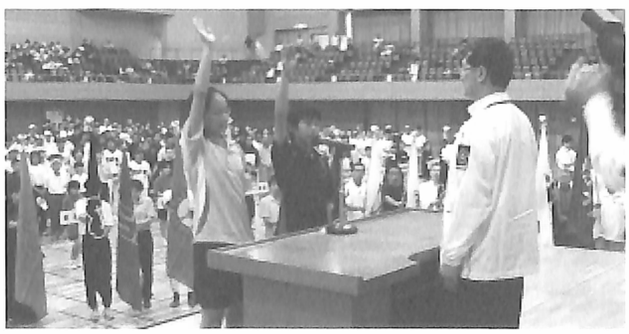
ジュニアはもとよりレディースにも力を入れており、平成20年度東海大会1部で優勝した。



春日井レディースチーム

4. その他の活動

毎年、春日井市体育協会が行う市民体育大会総合開会式の運営を行っている。行進を誘導する役員、各団体のプラカードを持つジュニア、そして連盟のジュニアが体育協会会長(春日井市長)の前で大会の宣誓をしている。



宣誓するジュニア

登録数(H20年度)　68団体　1,242名

ホームページ　http://www.h3.dion.ne.jp/~kasugai

■刈谷市バドミントン連盟

1. 設立、沿革、組織

(1)連盟設立からの概要

昭和36年2月創立し初代会長に筒井喜三氏が就任した。当時の加盟団体は豊田系5社と東芝炉材(株)でスタートし理事長は各社持ち回りで担当した。昭和37年度には民生紡績(現トヨタ紡織㈱)が加盟し豊田系6社が勢揃いした。平成10年度小山会長が急逝,後任に佐伯外與昭氏(豊田工機(現㈱ジェイテクト)が就任され今日に至る。理事長については持ち回り制が崩れ、その後現理事長の武田正雄氏(㈱豊田自動織機)が継続。現在会員数は実業団、レディース、クラブ、高校等約400名程度で推移している。平成19年度には県協会へ加盟した。

(2)レディース組織の充実

昭和45年度に刈谷市体育館が竣工すると同時に家庭婦人を対象とした教室がスタートした。講師は豊田自動織機を中心にデンソー等の実業団が担当した。現在は2教室で週1回定員各50名で開催し毎回抽選で人気教室となっている。長年継続した結果レディースの愛好者を多く生み今では県内有数の組織に育った。昭和60年度刈谷市家庭婦人連盟を創立、初代会長に武田京子氏が推挙された。その後刈谷市連盟家庭婦人の部と改名、更にレディースの部と改名し幅広く女性を受入れる体制が整った。また会長も部長と改め各チーム持ち回り制を採用し組織力のアップを図った。

2. 活動内容

(1)連盟発足当時の事業

5月　第1回刈谷市長杯争奪バドミントン大会開催
7月　第1回刈谷市民バドミントン大会開催
9月　県民体育大会刈谷予選会
10月　県民体育大会出場　(女子2位)
1月　刈谷市新人バドミントン大会開催

＊この頃の競技者はほとんどが未経験者であった。

(2)トヨタグループ各社の躍進

昭和26年より開催されていた全豊田総合競技大会(別名オールトヨタオリンピック)に参加すべく刈谷のトヨタ系各社は競ってレベル向上に努力した。平成7年度に大会が閉幕するまで各社のレベルは向上を続け県内のトップレベルに躍進するまでとなった。全日本実業団大会には男女団体、個人において数々の入賞を果たした。特筆すべきは昭和44年度全日本実業団大会で女子団体で豊田自動織機が準優勝。翌45年度は岩切美知子(旧姓大橋)が単優勝に輝いた。平成元年度は男子団体で豊田工機(現ジェイテクト)が3位に入賞した。また多くの国体選手も輩出した。デンソー女子は日本リーグ1部入りを果たし長年1部を堅持した。男子はジェイテクトが日本リーグ2部入りし1部入りを目指している。

(3)各種大会の主管事業

・昭和54年度刈谷市体育館10周年記念・バドミントン・ワールドカップ刈谷大会開催

＊世界チャンピオンの男子フレミング・デルフス(スウェーデン)やリー・コーペン(デンマーク)が出場し刈谷で初めての国際試合であり刈谷市民を大いに沸かせた。連盟として初めての主管事業であり刈谷市、県協会が三位一体となって運営した。

・昭和55～57年度　第2～4回、昭和60年度、第7回日本リーグを刈谷市体育館で開催。
地元女子デンソー、男子トヨタ自動車が出場した。

・平成19年新装成ったウイングアリーナ刈谷にて竣工記念事業として日本リーグを開催、オグシオ出場で会場は超満員であった。会場の立派さ、運営、警備等整然と行われ大変好評であった。

・平成20年度第25回全日本シニア選手権大会をウイングアリーナ刈谷、刈谷市体育館で開催

3. 普及・強化

(1)連盟の活動とともに刈谷市の実情団、レディースの子弟から小学生、中学生、高校生と全国大会で多くの入賞者を輩出した。

(2)平成19年度からは総合型スポーツクラブのジュニアを中心とした大会をスタートさせた。

■田原市バドミントン協会

田原市バドミントン協会は、平成15年の渥美郡田原町と赤羽根町の合併、平成17年の田原市と渥美郡渥美町との合併と、行政の合併とともに旧田原町バドミントン協会にそれぞれ2町の協会を編入する格好で現在に至っている。

母体となる旧田原町バドミントン協会は、田原町体育協会の加盟協会として、昭和52年度に発足した。当時は、田原町でバドミントン競技が急激に普及し始めた頃で地域単位のクラブを中心に約300人ほどの人々がバドミントン競技を楽しんでいた。発足当初は、日々の練習のほかは、東三河大会、県民体育大会、お隣の豊橋市バドミントン大会へ参加するなど、既存の大会への参加が中心の活動となっていた。

昭和54年度の田原町総合体育館の竣工を契機に竣工記念大会を開催するとともに、同年混合ダブルス大会・ランク別大会及びスポーツ教室の開催を、翌昭和55年度にはシングルス大会、昭和57年度には冠大会や小学生大会を開催するなど、急速に自主事業の活動を拡大していった。

その後は、概ね年に5回の大会の主催、郡大会や県民大会への参加、スポーツ教室の開催が定例的事業として継続してきた。

実績としてはトヨタチームの実力もあり、東三河地区大会でも常に上位の成績を収めるなど、着実に活動を続けてきた。

平成9年には、田原町体育協会の創立25周年記念式典として、陣内貴美子スポーツ講演会を開催し、講演会、子ども達への実技指導、模範試合などを行った。

その後、2度の町の合併により、町民体育祭大会や郡大会が消滅したが、代わりの大会を主催することで年間の事業規模を維持するとともに、市となって東三河バドミントン選手権大会についても豊橋市、豊川市、蒲郡市の各協会と持ち回りで主催するようになった。

この間、着実に事業を実施し、選手も実力を備えつつも、会員数は昭和57年度前後の会員数約350人をピークに、一時の熱狂的なブームが終息し、プレーヤーの実力の固定化、レクリエーションスポーツの普及などにより徐々に減少し、ピーク時の3分の1程度となっていった。

一方で、バドミントン協会の直接傘下ではないが、スポーツ少年団のバドミントン競技は非常に盛んで、例年200人程度の小学生達がバドミントン競技に打ち込み、協会員も各団の指導者等となり底辺の拡大に活躍している。

残念ながら市内中学校にバドミントン部がなく、ジュニアのクラブ形式をとっている団体もないため、多くの小学生が中学校を期にバドミントン競技から遠ざかってしまう現状であるが、高校、大学と、また、バドミントンに触れる機会を持ち、市内のバドミントン競技に賑わいをもたらしてくれるのではと期待している。

本協会の愛知県バドミントン協会への加盟は、非常に日が浅く、平成17年度に加盟した。
公認の審判講習会は名古屋市近辺で開催されることが多いため、距離的な障害もあり、協会では公認の審判員資格を有する者が不足していた。一方、本協会員には、年齢も上がり競技年数が長い者が多くなり、子ども達の指導や大会での審判を行う機会が増え、公認審判員資格取得機会への要請が増加していた。そこで愛知県バドミントン協会に協力をお願いし、田原市において3級公認審判員講習会を開催した。これを機会に本協会は県協会に加盟することになった。

今後も県協会からの各種情報を有効に活用するとともに、県協会活動に協力し、バドミントン競技の普及、活性化に寄与していきたい。

■知多市体育協会バドミントン部

昭和49年秋、大田十吉、故鬼頭佳雄氏（市役所）が発起人となり奔走しバドミントン経験者を探して部を立ち上げ、初代部長に平岩友憲（知多高）氏にお願いして活動を開始した。

発足当初は、市民体育館はまだなく市内の八幡小学校や八幡中学校で、週2回の練習を始めた。そして数名の役員で昭和50年10月に知多高（現廃校）体育館で、第1回の市民大会を開催し以後メーンの大会として平成22年度には70回を迎える。昭和50年4月に新体制による知多市体育協会が発足し加盟して常任理事に平岩氏、理事に小川雄一郎氏が選出された、その後当部より平成9年度から17年度まで小川氏が同協会の理事長に就任した。昭和51年度は2代目部長に小川氏がなり平岩、太田、故鬼頭各氏で、今日の事業活動や組織の基盤を造り上げた。その後3代目部長に嶋田茂正（平成6年）氏、4代目部長に阪本正次（平成8年）氏が引き継ぎ現在に至っている。

組織も現在では役員が20名を超え各大会毎に責任者を決めて事業運営に当たっている。昭和52年度に待望の市民体育館が完成したことから、定期の部練習や全ての大会及び事業を同体育館で計画し活動することとなった。部の事業で大きな大会として昭和52年度に体育館竣工を記念して知多5市5町の愛好者を募り「全知多バドミントン大会」を開催し現在も継続し33年目を向かえ、数年前より愛知県の後援と知事杯をいただき2日間に亘る大会までに成長した。その他、年2回の市民大会を軸に、クラブ団体選手権、昭和63年度からは新春レクリエーション大会や年毎にジュニア大会、知多・名南地区高校選手権大会等を実施、年間7大会の事業を行うようになった。

部発足当時は、役員部員とも20～30代と若く各大会に参加するなど熱気があり、部外試合にも出場、昭和51年度から県社会人バドミントン連盟に加盟し、クラブリーグに参戦し、4部リーグを維持していたが部員の転勤等で選手不足となって、昭和55年度に同連盟のリーグ出場を断念した。

また、創部以来県民体育大会東尾張地区（現スポーツレクリエーションフェステバル）に参加しており昭和56年度に東尾張地区で優勝をはじめとし、今までに3位以内15回以上の成績を残している。

一方、市内におけるバドミントン競技を普及させるため、昭和60年頃から市体育指導員会と共催で市内10校区で、初心者バドミントン教室を開催して各地のクラブの立ち上げに寄与したり、指導者育成実技の講習会の実施や、隔年に市の委託事業の初心者教室を開催して愛好者の増加を図った。

平成12年度からは、学校週体2日制にともなって知多市全域を対象にジュニアバドミントンクラブを設立させ、県小学生連盟と県中小体連に加入し育成中である。

今後は、第1に各大会を充実させ参加者を拡大し、第2にジュニアの育成を継続し、県上位レベルで通用する選手を育てることを目標としたい。

<補足>当部の役員遍歴

知多市体協加盟時（S50年度）		現在の役員（H21年度）	
（部長）	平岩　友憲（知多高）	（会長）	小川雄一郎（新日鐵）
（副部長）	太田　十吉（市役所）	（部長）	阪本　正次（大同T）
	小川雄一郎（新日鐵）	（副部長）	吉川　員吾（市役所）
（会計）	須尭　信行（IHI）		宮本　武久（東レ）
（幹事）	故鬼頭佳雄（市役所）		森　広枝
	他4名	（会計）	吉川　員吾（市役所）
		（幹事）	坪井　英之（新日鐵）
			他10名

■東海市体育協会バドミントン部

東海市体育協会発足から1年後の昭和45年度にバドミントン部は発足した。

初年度は、年1回の市民バドミントン大会を開催に、地味なスタートであり、その当時を知る人も少なく少人数での大会であった。

創部から39年目を迎えたバドミントン部は、加盟会員も増え、年間活動も定着している状況にある。

試合以外でも、市民バドミントン愛好者や初心者の増加拡大を目的に講習会や教室等の講師として指導も行なっている。

東海市バドミントン部も年々技術も向上し、平成9年度には、全国スポーツレクリエーションフェスティバルに県代表として東海市チームが参加、全国に「鉄と蘭のまち東海市」を大いにアピールした。また参加出来るように年代別に強化している。



第10回全国スポーツ・レクリエーション祭年齢別バドミントン大会H9.11/16~18

発足から現在までの歴代部長は、これまで新日鐵名古屋バドミントン部の部員が選出されている。

【歴代部長】

	就任期間	部長名
初代	S45～S53	小川　雄一郎
2代目	S54～S57	小野　修司
3代目	S58～S59	二瓶　清
4代目	S60～H1	山本　卓男
5代目	H2～H7	菅井　孝
6代目	H8～	佐々木　秀一

大会関係

各種大会へも、初心者からベテランまで多くの参加している。近年、近郊の大会と重複し参加減少傾向にあり、大会運営に苦慮している。

指導・育成関係

年間計画に沿って、教室・技術指導を実施している。

小学校には部活があるが、中学校には部活が一つも無く、愛好者増加拡大に途切れを感じている。

【年間活動】

大会名	内　容
市民大会	年2回個人戦
ミックス大会	個人戦
オープン大会	個人戦(市内外)
市民選手権大会	団体戦
レディース大会	個人戦
バドミントン教室	初心者対象
技術講習会	経験者対象

東海市内には、実業団、社会人クラブ、レディース、小学生等の連盟に加盟しているチームから、更には市内を中心にサークル活動をしているチームまで、市内の施設で練習をしている。

悩みは、市内在住在勤の方々が少ないこと。今後普及拡大に努めて、活発な活動と部にして行きたいと思っている。

■豊田市バドミントン協会

・協会設立

昭和49年4月、豊田市バドミントン協会を設立と同時に豊田市体育協会に加盟し活動を開始。

初代役員

・会　長　　北川吉久
・副会長　　荒川司郎
・理事長　　多賀純一

・活動内容

市民を対象とした活動は指導会、教室、そして、各種大会の3つがあり、それぞれの活動は次のとおりである。

(1) 指導会は、各地域の体育施設を会場とし初心者から上級者を対象に現在年9回13時～17時（4時間）で実施,初心者にはラケットの握り方から基本ストロークそして、ゲームが出来るまで指導,上級者は、協会指導者を相手にゲーム中心に実施。

(2) 教室は、各地域から要望があれば期間限定で実施するが、最近は各中学校区ごとに地域総合型スポーツクラブが立上っており協会としては、休止状況にあるが今後は各スポーツクラブとの共存を考えていく必要がある。

(3) 大会は、年6回開催しており個人戦は、市民新人戦、市民選手権、豊田オープン戦、団体戦は、中学校区または、地域サークル対抗の市民大会、クラス別の市民総体と市民団体戦の6大会がある。

・課題、抱負、将来への展望

(1)課題

・ジュニアクラブ及び高校生のクラブが少なくまた、高校生の行事と協会大会が重なりジュニア及び高校生の参加が減少。

・日本リーグ等見せるスポーツ招致とPR不足。

(2)抱負、将来への展望

・豊田市は、他市と比べ実業団OB、OGが多く指導者もハイレベルであるが、ジュニア、高校生のレベルは、他市に比べ実績がなく将来のバドミントン協会の発展を考えた場合、今後は、ハイレベルな技術をジュニア、高校生に継承し優秀選手育成が大切と思っている。そのためにも、全員が一致団結し計画的に指導していく事が必要と思っている。

・平成21年度役員

・会　長　　加藤昭孝
・理事長　　小西修二
・副理事長　新田正喜
・常務理事　中川創生、太田礼子
・理　事　　田安武男、高橋義行、橋川昌幸
　　大塚英一、山田直樹、命苫常雄
　　門間由美子、幸康子、益田康則
　　小佐々美千代、酒井猛
・顧　問　　北川吉久

平成10年度……会員数298人
・スポレク全日本準優勝

平成11年度……会員数365人
・スポレク全日本優勝

平成12年度……会員数276人
・スポレク全日本準優勝

平成13年度……会員数309人

平成14年度……会員数389人
・協会設立30周年記念行事実施

平成15年度……会員数314人
・指導講習会7回を9回に変更

平成16年度……会員数340人
・市民新人戦第30回を迎える

平成17年度……会員数398人
・市民大会第10回を迎え中学校区混合団体戦に変更

平成18年度……会員数406人
・秋季団体戦第20回を迎える

平成19年度……会員数345人
・スカイホール豊田（20面）誕生
・市民選手権大会第30回を迎える
・豊田オープン大会第20回を迎える

平成20年度……会員数412人

■名古屋市バドミントン協会

1. 沿革

・設立

昭和23年2月11日、中区鉄砲町の東海スポーツ用品㈱の2階で設立総会を開催。初代会長に青山節郎氏、理事長に水谷国広氏が就任。当初はバドミントン人口も少なく愛好者が中村小学校講堂を主な練習場として練習に余念が無かった。大会参加は県主催大会に出場し好成績をあげていた。

・昭和30年代

昭和30年5月中区にYMCAの体育館が竣工してからはここを主会場として練習をした。そして名古屋クラブ、新三菱重工、三菱電機、名古屋市役所、東洋レーヨン、高野精密工業等のチーム、選手が中心となり同年第1回名古屋市民選手権大会が開催された。昭和33年度には五大都市体育大会(京都市)に参加。昭和34年度には、名古屋市主催の市民スポーツ祭が開催され各区対抗で覇を競った。

・昭和40年代

大会も徐々に増え、会場として金山体育館、喬徳館等が使用され、多数の選手が熱戦を繰り広げた。また、上位選手は、県内大会、全国大会にも出場し、好成績を上げるようになった。

・50年代

名古屋市体育協会が財団法人(56年度)になるとともに、補助事業としてジュニア強化、指導者および審判員育成に予算がつき、当協会も強化練習各種講習会を開催した。また各区スポーツセンター、社教センターでの一般愛好者の教室、講習会が始まりバドミントン競技愛好者の拡大を図った。

・昭和60年代～平成元年代

平成元年度第1回中学生大会を開催、7年度には第1回ジュニア大会を開催、ジュニア強化に重点をおき活動した。その結果全国大会に出場でき強化の成果があらわれれた。また五大都市体育大会を運営する各都市役員を中心として競技を通じて親睦を図る目的で五大都市親善大会が開催され現在に至っている。

・平成10年代

全国的に経済状況が悪化した平成15年度の第54回(京都)をもって五大都市体育大会廃止となった。この大会では41年ぶりに優勝し有終の美を飾った。そして翌年からは各都市体育協会、競技団体のご尽力のお蔭で第1回都市間交流大会として継続、現在に至っている。また15年度に入り第44回市民選手権大会の種目の見直しを図り参加者数は倍増した。



第54回五大都市大会優勝チーム

2. 国際大会、全国大会への協力

現在までに(財)日本バドミントン協会主催・主管の国際大会(日中大会・日韓大会、トマス・ユーバー杯)、全国大会(全日本総合等)が開催され当協会も微力ではあるが運営に協力をした。

3. 毎年開催の大会・講習会等

8月　名古屋市民スポーツ祭(名古屋市主催)
1月　名古屋市中学生大会
2月　名古屋市民選手権大会
2月　名古屋市ジュニア大会

・都市間交流スポーツ大会、交流親善大会(4年毎)
・名古屋市ジュニア選手強化練習会
・審判講習会および指導者講習会
・各スポーツセンター教室
・名古屋市少年団コーチ派遣

4. 今後の課題

・協会規約の改訂
・ジュニアの更なる強化
・各大会の見直し



資料編

歴代役員

愛知県バドミントン協会　役員名簿

名誉会長

No.	氏　名	就任期間
1	後藤　鉀二	昭和35年 4月～昭和38年 3月
2	後藤　　淳	平成21年 4月～

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	青井　節郎	昭和23年 2月～昭和29年 3月
2	多武良哲三	昭和29年 4月～昭和35年 3月
3	重富　克美	昭和35年 4月～昭和38年 3月
4	後藤　鉀二	昭和38年 4月～昭和47年 1月
5	後藤　　淳	昭和47年 4月～平成21年 3月
6	末岡　熙章	平成21年 4月～

※昭和47年2・3月は長谷川参三副会長が会長代行

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	清水　講一	昭和23年 4月～昭和24年 3月
2	秋月　一孝	昭和24年 4月～昭和25年 3月 昭和35年 4月～昭和42年 3月
3	斉藤　住吉	昭和25年 4月～昭和26年 3月
4	長谷川参三	昭和35年 4月～昭和58年 3月
5	吉岡　紹直	昭和48年 4月～昭和58年 3月
6	安部栄一郎	昭和58年 4月～昭和60年 3月
7	渡邉　成雄	昭和58年 4月～
8	野口　　勇	昭和62年 4月～平成15年 3月
9	青山　敏郎	昭和62年 4月～平成15年 3月
10	伊藤　鑛一	平成 7年 4月～平成20年12月
11	油井　秀男	平成13年 4月～
12	上原　信彦	平成21年 4月～

顧　問

No.	氏　名	就任期間
1	青井　節郎	昭和37年 4月～昭和50年 3月 昭和52年 4月～昭和56年 3月
2	近藤富之丞	昭和37年 4月～昭和50年 3月 昭和52年 4月～昭和58年 3月
3	重富　克美	昭和38年 4月～昭和50年 3月 昭和52年 4月～昭和62年 3月
4	秋月　一孝	昭和42年 4月～昭和50年 3月
5	榎本　彦次	昭和52年 4月～昭和58年 3月
6	長谷川参三	昭和58年 4月～昭和58年12月
7	吉岡　紹直	昭和58年 4月～昭和62年 3月
8	野口　　勇	平成15年 4月～平成15年 8月
9	青山　敏郎	平成15年 4月～
10	目崎　久男	平成15年 4月～平成17年 3月
11	後藤　　守	平成15年 4月～
12	井沢　　宏	平成15年 4月～
13	加藤　三郎	平成15年 4月～平成18年 2月
14	小澤　靖彦	平成19年 4月～
15	田中　章喜	平成19年 4月～
16	細野　節子	平成19年 4月～

参　与

No.	氏　名	就任期間
1	都筑　金助	昭和48年 4月～昭和50年 3月 昭和52年 4月～昭和54年 3月 昭和56年 4月～昭和58年 3月
2	目崎　久男	平成元年 4月～平成15年 3月
3	小澤　靖彦	平成15年 4月～平成19年 3月
4	田中　章喜	平成15年 4月～平成19年 3月
5	佐藤　泰理	平成15年 4月～
6	細野　節子	平成15年 4月～平成19年 3月
7	伊藤　雅昭	平成15年 4月～平成21年 3月
8	尾関　敏教	平成17年 4月～
9	山本　卓男	平成21年 4月～
10	鈴木　正一	平成21年 4月～
11	恵木　康行	平成21年 4月～

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	水谷　国広	昭和23年 2月～昭和24年 3月
2	長谷川参三	昭和24年 4月～昭和35年 3月
3	渡邉　成雄	昭和35年 4月～昭和58年 3月
4	伊藤　鑛一	昭和58年 4月～平成 7年 3月
5	上原　信彦	平成 7年 4月～平成21年 3月
6	山田順一郎	平成21年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	野口　　勇	昭和48年 4月～昭和62年 3月
2	伊藤　鑛一	昭和48年 4月～昭和58年 3月
3	青山　敏郎	昭和56年 4月～昭和62年 3月
4	油井　秀男	昭和58年 4月～平成13年 3月
5	田中　章喜	昭和58年 4月～昭和59年 3月
6	上原　信彦	昭和62年 4月～平成 7年 3月
7	山田順一郎	昭和62年 4月～平成21年 3月
8	伊藤　一夫	平成 7年 4月～
9	山本　卓男	平成13年 4月～平成19年 3月
10	佐藤　荘二	平成15年 4月～
11	朝倉　康善	平成19年 4月～
12	井上　　龍	平成21年 4月～

常務理事

No.	氏　名	就任期間
1	加藤　三郎	昭和46年 4月～昭和58年 3月
2	後藤　　守	昭和46年 4月～昭和60年 3月
3	野口　　勇	昭和46年 4月～昭和48年 3月
4	青山　敏郎	昭和46年 4月～昭和56年 3月
5	伊藤　鑛一	昭和46年 4月～昭和48年 3月
6	田中　章喜	昭和46年 4月～昭和58年 3月 昭和59年 4月～平成 9年 3月
7	上原　信彦	昭和46年 4月～昭和62年 3月
8	中野　正紀	昭和46年 4月～平成 7年 3月
9	尾関　敏教	昭和46年 4月～昭和54年 3月
10	小林　洋栄	昭和46年 4月～昭和47年 3月
11	野口　　譲	昭和46年 4月～昭和48年 3月
12	大場　直美	昭和47年 4月～昭和56年 3月
13	油井　秀男	昭和48年 4月～昭和58年 3月
14	多賀　純一	昭和48年 4月～平成 3年 3月
15	岡本　哲男	昭和48年 4月～昭和50年 3月
16	鈴木　勝美	昭和48年 4月～昭和58年 3月 昭和60年 4月～平成13年 3月
17	飯村　順一	昭和48年 4月～平成19年 3月
18	服部　敏雄	昭和50年 4月～昭和52年 3月
19	鈴木　　勇	昭和50年 4月～平成元年 3月

No.	氏　名	就任期間
20	伊藤　雅昭	昭和50年 4月～平成元年 3月
21	清水　善勝	昭和50年 4月～
22	山口　武満	昭和50年 4月～
23	井澤　宏	昭和50年 4月～昭和60年 3月
24	平松　孝孔	昭和52年 4月～昭和58年 3月
25	伊澤　忠男	昭和52年 4月～昭和60年 3月
26	中村　高久	昭和52年 4月～平成元年 3月
27	山田順一郎	昭和54年 4月～昭和62年 3月
28	平岩　友憲	昭和54年 4月～平成 3年 3月
29	武田　正雄	昭和54年 4月～
30	竹下　輝雄	昭和54年 4月～昭和58年 3月
31	秦　信昭	昭和60年 4月～平成 5年 3月
32	山本　卓男	昭和62年 4月～平成13年 3月
33	伊藤　一夫	昭和62年 4月～平成 7年 3月
34	松島　保	平成元年 4月～平成11年 3月
35	細野　節子	平成元年 4月～平成13年 3月
36	佐藤　荘二	平成 3年 4月～平成15年 3月
37	児玉　康雄	平成 3年 4月～平成 5年 3月
38	原　賢一	平成 3年 4月～
39	樋口　寿男	平成 5年 4月～平成 7年 3月
40	清水　光夫	平成 5年 4月～平成 9年 3月
41	大谷　勇	平成 7年 4月～平成 9年 3月
42	下込　貞司	平成 9年 4月～平成19年 3月
43	鈴木　正一	平成 9年 4月～平成21年 3月
44	大野　敏子	平成 9年 4月～平成17年 3月
45	杉浦　雅紀	平成 9年 4月～平成10年 3月
46	中澤　誠	平成10年 4月～平成11年 3月
47	井上　龍	平成11年 4月～平成21年 3月
48	森勝　博	平成11年 4月～平成12年 3月
49	小西　一成	平成12年 4月～平成13年 3月
50	朝倉　康善	平成13年 4月～平成19年 3月
51	山田　薫	平成13年 4月～
52	竹内　裕志	平成13年 4月～平成14年 3月
53	柳澤　勝徳	平成14年 4月～平成15年 3月
54	尾関　靖	平成15年 4月～
55	宮下　竜也	平成15年 4月～平成16年 3月
56	小林　寛治	平成16年 4月～平成17年 3月
57	峰　登志郎	平成17年 4月～
58	太田　礼子	平成17年 4月～平成21年 3月
59	田中弥寿晴	平成17年 4月～平成18年 3月
60	南部　卓哉	平成18年 4月～平成19年 3月
61	天野　良彦	平成19年 4月～平成21年 3月
62	橋村　義春	平成19年 4月～
63	森　大介	平成19年 4月～
64	高橋　久登	平成19年 4月～
65	鈴木　敏夫	平成19年 4月～
66	浅井　真司	平成19年 4月～平成21年 3月
67	野々山雄介	平成19年 4月～平成20年 3月
68	川口　慶	平成20年 4月～
69	渡邉　伸也	平成21年 4月～
70	堀尾恵美子	平成21年 4月～
71	坂野　和久	平成21年 4月～
72	永井与志夫	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	八木　菊部	昭和23年 2月
2	中村　芳博	昭和23年 2月
3	神谷　歌一	昭和23年 2月
4	下谷　秀雄	昭和23年 2月
5	立松　進	昭和23年 2月
6	山内　一秋	昭和23年 2月
7	中野　年弘	昭和23年 2月
8	奥田　弘典	昭和23年 2月
9	金森　幸子	昭和23年 2月
10	水野　啓造	昭和23年 2月
11	水野　弘	昭和23年 2月
12	山城　智徳	昭和35年 4月～昭和39年 3月
13	野口　勇	昭和35年 4月～昭和46年 3月
14	青山　敏郎	昭和35年 4月～昭和46年 3月
15	伊藤　鏞一	昭和35年 4月～昭和46年 3月
16	永田　堯澄	昭和35年 4月～昭和44年 3月
17	渡辺　清	昭和35年 4月～昭和44年 3月
18	水谷　国広	昭和35年 4月～昭和42年 3月
19	梁瀬久太郎	昭和35年 4月～昭和42年 3月
20	都筑　金助	昭和35年 4月～昭和48年 3月
21	山本　英夫	昭和35年 4月～昭和42年 3月
22	目崎　久男	昭和35年 4月～昭和50年 3月
23	服部　興治	昭和35年 4月～昭和40年 3月 昭和42年 4月～昭和48年 3月 昭和50年 4月～昭和52年 3月
24	矢藤　紀之	昭和35年 4月～昭和36年 3月 昭和38年 4月～昭和39年 3月
25	二杁　幸夫	昭和35年 4月～昭和38年 3月
26	津坂　明彦	昭和35年 4月～昭和38年 3月
27	岩堀　武	昭和35年 4月～昭和36年 3月
28	笠井　康助	昭和35年 4月～昭和37年 3月
29	小澤　一郎	昭和35年 4月～昭和37年 3月
30	松岡　広康	昭和35年 4月～昭和37年 3月
31	加納　利彦	昭和35年 4月～昭和37年 3月
32	小澤　靖彦	昭和35年 4月～昭和42年 3月
33	水野　金弘	昭和37年 4月～昭和39年 3月
34	土屋　宏	昭和37年 4月～昭和39年 3月
35	伊藤　芳樹	昭和37年 4月～昭和40年 3月
36	丹羽　勝司	昭和38年 4月～昭和40年 3月
37	北田　寛一	昭和38年 4月～昭和44年 3月 昭和50年 4月～昭和52年 3月
38	山崎　一郎	昭和38年 4月～昭和40年 3月
39	入谷　誠也	昭和38年 4月～昭和40年 3月
40	小森　晟二	昭和38年 4月～昭和42年 3月
41	鈴木　勇	昭和38年 4月～昭和50年 3月 平成元年 4月～平成 3年 3月
42	清水　重秋	昭和39年 4月～昭和40年 3月
43	後藤　守	昭和39年 4月～昭和46年 3月
44	近藤　健二	昭和39年 4月～昭和42年 3月
45	大脇宏一郎	昭和39年 4月～昭和42年 3月
46	浅井　英雄	昭和39年 4月～昭和42年 3月
47	加藤　三郎	昭和40年 4月～昭和46年 3月 昭和58年 4月～昭和60年 3月
48	田中　章喜	昭和40年 4月～昭和46年 3月
49	上原　信彦	昭和40年 4月～昭和46年 3月
50	立松　健市	昭和40年 4月～昭和48年 3月
51	丹羽　忠司	昭和40年 4月～昭和44年 3月
52	勝野　宏	昭和40年 4月～昭和44年 3月
53	鈴木　英二	昭和40年 4月～昭和48年 3月
54	稲熊　文隆	昭和40年 4月～昭和48年 3月
55	栗田　迪	昭和40年 4月～昭和48年 3月
56	安達　泰勇	昭和40年 4月～昭和42年 3月
57	吉田　恵之	昭和40年 4月～昭和42年 3月
58	竹田　守	昭和40年 4月～昭和42年 3月
59	上井　孝夫	昭和40年 4月～昭和42年 3月 昭和46年 4月～昭和48年 3月
60	大竹　武	昭和40年 4月～昭和42年 3月
61	河合　義明	昭和40年 4月～昭和42年 3月

No.	氏　名	就任期間
62	丹羽　重則	昭和40年 4月～昭和42年 3月
63	西野　淳造	昭和42年 4月～昭和45年 3月
64	伊藤　昭司	昭和42年 4月～昭和46年 3月
65	服部　直彰	昭和42年 4月～昭和44年 3月
66	新美　宜伸	昭和42年 4月～昭和44年 3月
67	小出　粲之	昭和42年 4月～昭和44年 3月
68	佐藤　雅彦	昭和42年 4月～昭和44年 3月
69	安楝　信雄	昭和42年 4月～昭和44年 3月
70	加納　和男	昭和42年 4月～昭和44年 3月
71	早川　松弘	昭和42年 4月～昭和44年 3月
72	岡野　　魏	昭和42年 4月～昭和44年 3月
73	中野　正紀	昭和44年 4月～昭和46年 3月 平成 7年 4月～平成17年 3月
74	尾関　敏教	昭和44年 4月～昭和46年 3月 昭和54年 4月～昭和56年 3月
75	各務　通則	昭和44年 4月～昭和58年 3月
76	油井　秀男	昭和44年 4月～昭和48年 3月
77	多賀　純一	昭和44年 4月～昭和48年 3月
78	小笠原桂市	昭和44年 4月～昭和46年 3月
79	鬼頭　英二	昭和44年 4月～昭和46年 3月
80	千田　真澄	昭和44年 4月～昭和46年 3月
81	今中　輝夫	昭和44年 4月～昭和46年 3月
82	横田　知立	昭和44年 4月～昭和46年 3月
83	大村　真司	昭和44年 4月～昭和46年 3月
84	岡垣戸　章	昭和44年 4月～昭和46年 3月
85	水野　桂市	昭和46年 4月～昭和50年 3月
86	清水　善勝	昭和46年 4月～昭和50年 3月
87	岡本　哲男	昭和46年 4月～昭和48年 3月
88	中村　高久	昭和46年 4月～昭和52年 3月 平成元年 4月～平成 3年 3月
89	三浦　達夫	昭和46年 4月～昭和48年 3月
90	篠田　忠明	昭和46年 4月～昭和50年 3月
91	鈴木　勝美	昭和46年 4月～昭和48年 3月 昭和58年 4月～昭和60年 3月
92	亀井　　勇	昭和46年 4月～平成元年 3月
93	中溝　　誠	昭和46年 4月～昭和56年 3月
94	荻原　　剛	昭和46年 4月～昭和48年 3月
95	松本　安司	昭和46年 4月～昭和48年 3月
96	山口　武満	昭和46年 4月～昭和50年 3月
97	飯村　順一	昭和46年 4月～昭和48年 3月 平成19年 4月～
98	鈴木　孝昌	昭和46年 4月～昭和50年 3月
99	井澤　　宏	昭和46年 4月～昭和50年 3月 昭和60年 4月～平成 3年 3月
100	居波　厚二	昭和47年 4月～昭和50年 3月
101	堀江　　均	昭和47年 4月～昭和50年 3月
102	蟹江　利治	昭和47年 4月～昭和50年 3月
103	伊藤　雅昭	昭和48年 4月～昭和50年 3月 平成元年 4月～平成 5年 3月
104	遠藤　長生	昭和48年 4月～昭和50年 3月
105	田辺　久人	昭和48年 4月～昭和50年 3月
106	服部　敏雄	昭和48年 4月～昭和50年 3月
107	小野　勝洋	昭和50年 4月～昭和56年 3月
108	松島　　保	昭和50年 4月～平成元年 3月 平成11年 4月～
109	平岩　友憲	昭和50年 4月～昭和54年 3月 平成 3年 4月～平成 7年 3月
110	山本　卓男	昭和50年 4月～昭和62年 3月
111	佐藤　泰理	昭和50年 4月～平成11年 3月
112	武田　正雄	昭和50年 4月～昭和54年 3月
113	吉川　園市	昭和50年 4月～昭和52年 3月
114	竹上　輝雄	昭和50年 4月～昭和54年 3月

No.	氏　名	就任期間
115	長谷部　宏	昭和50年 4月～昭和52年 3月
116	大田　　稔	昭和50年 4月～昭和52年 3月
117	八木　伸二	昭和50年 4月～昭和52年 3月
118	西原　紀鏞	昭和50年 4月～昭和52年 3月
119	福田　寿一	昭和50年 4月～昭和52年 3月
120	加納　義之	昭和50年 4月～昭和52年 3月
121	八神　由一	昭和52年 4月～昭和54年 3月
122	水谷　孝幸	昭和52年 4月～昭和56年 3月
123	山岡　雄一	昭和52年 4月～昭和58年 3月
124	水野　久雄	昭和52年 4月～昭和56年 3月
125	曽我　信重	昭和52年 4月～昭和56年 3月
126	清水　　尚	昭和52年 4月～昭和56年 3月
127	堀　　幸矩	昭和52年 4月～平成元年 3月
128	伊藤　俊彦	昭和52年 4月～昭和56年 3月
129	井上　良一	昭和52年 4月～昭和56年 3月
130	岩田　英嗣	昭和52年 4月～昭和56年 3月
131	杉山　清貴	昭和52年 4月～昭和56年 3月
132	志知　広康	昭和52年 4月～昭和56年 3月
133	武藤　要介	昭和52年 4月～昭和56年 3月 平成 3年 4月～平成11年 3月
134	遠藤　俊哉	昭和52年 4月～昭和56年 3月
135	毛利　光一	昭和52年 4月～昭和56年 3月
136	山崎　実興	昭和54年 4月～昭和60年 3月
137	渡辺　幸男	昭和54年 4月～昭和60年 3月
138	金森　文雄	昭和54年 4月～昭和58年 3月
139	長谷川義男	昭和54年 4月～昭和58年 3月
140	松濤　一乗	昭和54年 4月～昭和56年 3月
141	岡本　　誠	昭和54年 4月～昭和56年 3月
142	真野　　一	昭和54年 4月～昭和56年 3月
143	藤江　　至	昭和56年 4月～平成元年 3月
144	奥田　佳弘	昭和56年 4月～昭和58年 3月
145	森　　大介	昭和56年 4月～昭和60年 3月 昭和62年 4月～平成元年 3月 平成11年 4月～平成19年 3月
146	田村　　誠	昭和56年 4月～昭和58年 3月
147	伊藤　一夫	昭和56年 4月～昭和62年 3月
148	細野　節子	昭和56年 4月～平成元年 3月
149	野中恵美子	昭和56年 4月～昭和58年 3月
150	真野　洋子	昭和56年 4月～昭和58年 3月
151	小県美恵子	昭和56年 4月～昭和58年 3月
152	脇田　徹也	昭和56年 4月～昭和58年 3月
153	西尾　雅美	昭和56年 4月～昭和58年 3月
154	櫛田　康仁	昭和56年 4月～昭和58年 3月
155	祖父江茂雄	昭和56年 4月～昭和58年 3月
156	本田　道明	昭和56年 4月～昭和58年 3月
157	佐藤　荘二	昭和58年 4月～平成 3年 3月
158	原　　弘典	昭和58年 4月～昭和60年 3月
159	石田　義則	昭和58年 4月～昭和60年 3月
160	深谷　秀司	昭和58年 4月～昭和60年 3月
161	清水　光夫	昭和58年 4月～平成元年 3月 平成 3年 4月～平成 5年 3月
162	伊藤　　司	昭和60年 4月～昭和62年 3月
163	武田　省司	昭和60年 4月～昭和62年 3月
164	柴田　正和	昭和60年 4月～昭和62年 3月
165	本城　幹康	昭和62年 4月～平成元年 3月
166	近藤　盛人	昭和62年 4月～平成元年 3月
167	鈴木　敏之	昭和62年 4月～平成元年 3月
168	岩田　　崇	平成元年 4月～平成 5年 3月 平成 9年 4月～平成11年 3月
169	増田　博康	平成元年 4月～平成 7年 3月
170	原　　賢一	平成元年 4月～平成 3年 3月
171	山田　　薫	平成元年 4月～平成13年 3月

No.	氏　名	就任期間
172	池田　藤代	平成元年 4月～平成11年 3月
173	長塩　訓章	平成元年 4月～平成 3年 3月
174	堀井　　隆	平成元年 4月～平成 3年 3月
175	山村　幸一	平成元年 4月～平成 3年 3月
176	佐藤　　靖	平成 3年 4月～平成 5年 3月
177	曽羽　一博	平成 3年 4月～平成 5年 3月
178	樋口　寿雄	平成 4年 4月～平成 6年 3月
179	大野　敏子	平成 5年 4月～平成 9年 3月
180	澤田　正夫	平成 5年 4月～平成 9年 3月 平成21年 4月～
181	安藤　健次	平成 5年 4月～平成11年 3月
182	根塚　浩壮	平成 5年 4月～平成 7年 3月
183	井上　　龍	平成 5年 4月～平成11年 3月
184	大谷　　勇	平成 6年 4月～平成 7年 3月
185	下込　貞司	平成 7年 4月～平成 9年 3月
186	朝倉　康善	平成 7年 4月～平成13年 3月
187	天埜　良彦	平成 7年 4月～平成11年 3月
188	石川　憲市	平成 7年 4月～平成15年 3月
189	杉本　雅人	平成 7年 4月～平成 9年 3月
190	水谷　　淳	平成 9年 4月～平成11年 3月
191	恵木　康行	平成 9年 4月～平成21年 3月
192	田立　昌人	平成 9年 4月～平成19年 3月
193	中澤　　誠	平成 9年 4月～平成10年 3月
194	森　勝博	平成10年 4月～平成11年 3月
195	伊藤　正昭	平成11年 4月～平成15年 3月
196	青山　忠雄	平成11年 4月～平成21年 3月
197	高橋　久登	平成11年 4月～平成19年 3月
198	尾関　　靖	平成11年 4月～平成15年 3月
199	鈴木　敏夫	平成11年 4月～平成13年 3月
200	大川　利哉	平成11年 4月～平成15年 3月
201	太田　礼子	平成11年 4月～平成17年 3月
202	小西　一成	平成11年 4月～平成12年 3月
203	竹内　裕志	平成12年 4月～平成13年 3月
204	菅井　　孝	平成13年 4月～
205	峰　登志郎	平成13年 4月～平成17年 3月
206	塩澤　源市	平成13年 4月～平成21年 3月
207	尾崎すなほ	平成13年 4月～平成17年 3月
208	田中　隆一	平成13年 4月～平成21年 3月
209	横田　徹也	平成13年 4月～平成15年 3月
210	柳澤　勝徳	平成13年 4月～平成14年 3月
211	宮下　竜也	平成14年 4月～平成15年 3月
212	天野　良彦	平成15年 4月～平成19年 3月
213	川合　勇治	平成15年 4月～平成21年 3月
214	田島　良祐	平成15年 4月～
215	中井健太郎	平成15年 4月～平成17年 3月
216	浅井　真司	平成15年 4月～平成19年 3月
217	小林　寛治	平成15年 4月～平成16年 3月
218	田中弥寿晴	平成16年 4月～平成17年 3月
219	堀尾恵美子	平成17年 4月～平成21年 3月
220	清水　智行	平成17年 4月～
221	橋村　義春	平成17年 4月～平成19年 3月
222	間瀬　孝子	平成17年 4月～平成19年 3月
223	南部　卓哉	平成17年 4月～平成18年 3月
224	吉田　　努	平成19年 4月～
225	磯野　雄二	平成19年 4月～
226	渡邉　伸也	平成19年 4月～平成21年 3月
227	加藤かおり	平成19年 4月～平成21年 3月
228	向坂　健二	平成19年 4月～
229	松井　信行	平成19年 4月～
230	坂野　和久	平成19年 4月～平成21年 3月
231	内田　公明	平成21年 4月～
232	青木　伸也	平成21年 4月～
233	塚崎　良子	平成21年 4月～
234	伊藤みゆき	平成21年 4月～
235	杉山　貴一	平成21年 4月～
236	柳瀬　雅仁	平成21年 4月～
237	鈴木　宏一	平成21年 4月～
238	船木　勝正	平成21年 4月～
239	島田　康則	平成21年 4月～

監　事

No.	氏　名	就任期間
1	深津　　豊	昭和42年 4月～昭和46年 3月
2	小澤　靖彦	昭和42年 4月～平成13年 3月
3	北田　寛一	昭和46年 4月～昭和50年 3月
4	目崎　久男	昭和50年 4月～昭和62年 3月
5	池田　茂樹	昭和62年 4月～
6	鈴木　勝美	平成13年 4月～

愛知県バドミントン協会　役員構成表

年度	名誉会長	会長	副会長	顧　問	参　与	理事長	副理事長	常務理事	理　事	監　事
S22		青井　節郎	1			水谷　国広				
23		〃	1			〃				
24		〃	1			長谷川参三				
25		〃	1			〃				
26		〃				〃				
27		〃				〃				
28		〃				〃				
29		多武良哲三				〃				
30		〃				〃				
31		〃				〃				
32		〃				〃				
33		〃				〃				
34		〃				〃				
35	後藤　鉀二	重富　克美	2			渡辺　成雄			17	
36	〃	〃	2			〃			21	
37	〃	〃	2	2		〃			18	
38		後藤　鉀二	2	3		〃			22	
39		〃	2	3		〃			23	
40		〃	2	3		〃			33	
41		〃	2	3		〃			33	
42		〃	1	4		〃			30	2
43		〃	1	4		〃			30	2
44		〃	1	4		〃			29	2
45		〃	1	4		〃			29	2
46		〃	1	4		〃		11	26	2
47		後藤　　淳	1	4		〃		11	30	2
48		〃	2	4	1	〃	2	13	16	2
49		〃	2	4	1	〃	2	13	19	2
50		〃	2			〃	2	18	22	2
51		〃	2			〃	2	18	22	2
52		〃	2	4	1	〃	2	20	25	2
53		〃	2	4	1	〃	2	20	25	2
54		〃	2	4		〃	2	23	29	2
55		〃	2	4		〃	2	23	29	2
56		〃	2	3	1	〃	3	21	25	2
57		〃	2	3	1	〃	3	21	25	2
58		〃	2	3		伊藤　鑛一	4	15	18	2
59		〃	2	3		〃	3	15	18	2
60		〃	1	2		〃	3	15	14	2
61		〃	1	2		〃	3	15	14	2
62		〃	3			〃	3	15	13	2
63		〃	3			〃	3	15	13	2
H1		〃	3		1	〃	3	14	14	2
2		〃	3		1	〃	3	14	14	2
3		〃	3		1	〃	3	15	11	2
4		〃	3		1	〃	3	15	11	2
5		〃	3		1	〃	3	15	11	2
6		〃	3		1	〃	3	15	11	2
7		〃	4		1	上原　信彦	3	13	14	2
8		〃	4		1	〃	3	13	14	2
9		〃	4		1	〃	3	14	15	2
10		〃	4		1	〃	3	14	15	2
11		〃	4		1	〃	3	14	16	2
12		〃	4		1	〃	3	14	16	2
13		〃	5		1	〃	3	13	19	2
14		〃	5		1	〃	3	13	19	2
15		〃	3	6	5	〃	4	13	19	2
16		〃	3	6	5	〃	4	13	19	2
17		〃	3	4	6	〃	4	14	18	2
18		〃	3	4	6	〃	4	14	18	2
19		〃	3	6	3	〃	4	17	18	2
20		〃	3	6	3	〃	4	17	18	2
21	後藤　　淳	末岡　熙章	3	6	5	山田順一郎	4	16	19	2

愛知県実業団バドミントン連盟　役員名簿

名誉会長

No.	氏　名	就任期間
1	深津　豊	平成 9年 4月～平成19年 5月

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	深津　豊	昭和56年 4月～平成 9年 3月
2	速水　正昭	平成 9年 4月～平成15年 3月
3	油井　秀男	平成15年 4月～

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	速水　正昭	昭和56年 4月～平成 9年 3月
2	油井　秀男	平成 7年 4月～平成15年 3月
3	多賀　純一	平成 9年 4月～平成15年 3月
4	伊村　隆	平成13年 4月～平成21年 3月
5	鈴木　勝美	平成15年 4月～平成21年 3月
6	上原　信彦	平成17年 4月～平成21年 3月
7	武田　正雄	平成21年 4月～
8	山本　卓男	平成21年 4月～

顧　問

No.	氏　名	就任期間
1	速水　正昭	平成15年 4月～
2	鈴木　勝美	平成21年 4月～
3	上原　信彦	平成21年 4月～

参　与

No.	氏　名	就任期間
1	多賀　純一	平成 3年 4月～平成 9年 3月
2	早川　満志	平成21年 4月～
3	鈴木　欣老	平成21年 4月～
4	清水　尚	平成21年 4月～
5	飯見　隆治	平成21年 4月～

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	油井　秀男	昭和54年10月～平成 7年 3月
2	武田　正雄	平成 7年 4月～平成21年 3月
3	井上　龍	平成21年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	多賀　純一	昭和54年10月～平成 3年 3月
2	武田　正雄	平成元年 4月～平成 7年 3月
3	鈴木　勝美	平成 3年 4月～平成15年 3月
4	山本　卓男	平成 7年 4月～平成21年 3月
5	松島　保	平成15年 4月～
6	井上　龍	平成17年 4月～平成21年 3月
7	朝倉　康善	平成19年 4月～
8	橋村　義春	平成21年 4月～

常務理事

No.	氏　名	就任期間
1	上原　信彦	昭和54年10月～平成17年 3月
2	伊藤　雅昭	昭和54年10月～平成 7年 3月
3	堀　幸矩	昭和54年10月～平成 7年 3月
4	藤江　至	昭和54年10月～平成元年 3月
5	井澤　宏	昭和54年10月～平成 7年 3月
6	武田　正雄	昭和54年10月～平成元年 3月
7	鈴木　勝美	昭和54年10月～平成 3年 3月
8	中村　高久	昭和54年10月～昭和58年 3月
9	後藤　守	昭和54年10月～昭和60年 3月
10	加藤　三郎	昭和54年10月～昭和58年 3月
11	鈴木　勇	昭和54年10月～昭和58年 3月
12	山本　卓男	昭和56年 4月～平成 7年 3月
13	佐藤　泰理	昭和56年 4月～平成15年 3月
14	松島　保	昭和56年 4月～平成15年 3月
15	山口　武満	昭和56年 4月～
16	竹下　輝雄	昭和56年 4月～昭和58年 3月
17	渡辺　幸男	平成元年 4月～平成 3年 3月
18	井上　龍	平成 3年 4月～平成17年 3月
19	岩田　崇	平成 3年 4月～平成 5年 3月
20	澤田　正夫	平成 3年 4月～
21	曽我　信重	平成 7年 4月～平成13年 3月
22	伊藤　正昭	平成 7年 4月～平成15年 3月
23	朝倉　康善	平成 9年 4月～平成19年 3月
24	早川　満志	平成13年 4月～平成21年 3月
25	峰　登志郎	平成13年 4月～
26	天野　良彦	平成15年 4月～平成21年 3月
27	橋村　義春	平成15年 4月～平成21年 3月
28	磯野　雄二	平成17年 4月～
29	青山　忠雄	平成19年 4月～平成21年 3月
30	大湾　喜芳	平成19年 4月～
31	内田　公明	平成21年 4月～
32	吉田　努	平成21年 4月～
33	青木　伸也	平成21年 4月～
34	東澤　悦雄	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	小野　勝洋	昭和54年10月～昭和58年 3月
2	小野　修司	昭和54年10月～昭和58年 3月
3	水野　久雄	昭和54年10月～昭和58年 3月
4	金森　文雄	昭和54年10月～昭和58年 3月
5	渡辺　幸男	昭和54年10月～平成元年 3月 平成 3年 4月～平成 5年 3月
6	井上　良一	昭和54年10月～昭和58年 3月
7	清水　尚	昭和54年10月～平成21年 3月
8	平野　博久	昭和54年10月～昭和58年 3月
9	渡辺　俊治	昭和54年10月～昭和60年 3月
10	曽我　信重	昭和54年10月～平成 7年 3月
11	山岡　雄一	昭和56年 4月～昭和60年 3月
12	竹下　輝雄	昭和58年 4月～平成13年 3月
13	西園　英春	昭和58年 4月～平成 3年 3月
14	鈴木　欣老	昭和58年 4月～平成21年 3月
15	岩田　崇	昭和58年 4月～昭和60年 3月 平成元年 4月～平成 3年 3月 平成 9年 4月～平成13年 3月 平成15年 4月～
16	澤田　正夫	昭和60年 4月～平成 3年 3月
17	井上　龍	平成元年 4月～平成 3年 3月
18	亀谷　幸生	平成元年 4月～平成 3年 3月
19	飯見　隆治	平成 3年 4月～平成21年 3月
20	日比野伸昭	平成 3年 4月～平成11年 3月
21	吉川　寿春	平成 3年 4月～平成13年 3月
22	朝倉　康善	平成 5年 4月～平成 9年 3月
23	伊藤　正昭	平成 5年 4月～平成 7年 3月
24	磯野　雄二	平成 7年 4月～平成17年 3月
25	峰　登志郎	平成 7年 4月～平成13年 3月
26	早川　満志	平成 7年 4月～平成13年 3月
27	天野　良彦	平成 9年 4月～平成15年 3月 平成21年 4月～
28	青山　忠雄	平成 9年 4月～平成19年 3月 平成21年 4月～
29	橋村　義春	平成11年 4月～平成15年 3月
30	菅井　孝	平成13年 4月～
31	吉田　努	平成13年 4月～平成21年 3月
32	岡川　泰博	平成13年 4月～平成19年 3月
33	荒井　和夫	平成13年 4月～平成19年 3月
34	米本　訓和	平成13年 4月～
35	橋村　秀明	平成13年 4月～
36	牧嶋　隆光	平成13年 4月～平成15年 3月
37	大湾　喜芳	平成13年 4月～平成19年 3月
38	内田　公明	平成15年 4月～平成21年 3月
39	青木　伸也	平成19年 4月～平成21年 3月
40	東澤　悦雄	平成19年 4月～平成21年 3月
41	吉長　太郎	平成19年 4月～
42	高桑　敏郎	平成21年 4月～
43	関　輔	平成21年 4月～
44	瀧田　智	平成21年 4月～
45	上枝　伸	平成21年 4月～
46	下谷　武	平成21年 4月～

監　事

No.	氏　名	就任期間
1	大東　祥順	昭和54年10月～平成 7年 3月
2	小川雄一郎	昭和54年10月～平成13年 3月
3	平野　博久	平成 9年 4月～
4	佐藤　泰理	平成15年 4月～

愛知県実業団バドミントン連盟　役員構成表

年度	名誉会長	会長	副会長	顧　問	参　与	理事長	副理事長	常務理事	理　事	監　事
S54						油井　秀男	1	11	13	2
55						〃	1	11	13	2
56		深津　　豊	1			〃	1	16	11	2
57		〃	1			〃	1	16	11	2
58		〃	1			〃	1	12	9	2
59		〃	1			〃	1	12	9	2
60		〃	1			〃	1	11	7	2
61		〃	1			〃	1	11	7	2
62		〃	1			〃	1	11	7	2
63		〃	1			〃	1	11	7	2
H1		〃	1			〃	2	10	9	2
2		〃	1			〃	2	10	9	2
3		〃	1		1	〃	2	11	8	2
4		〃	1		1	〃	2	11	8	2
5		〃	1		1	〃	2	10	9	2
6		〃	1		1	〃	2	10	9	2
7		〃	2		1	武田　正雄	2	8	10	1
8		〃	2		1	〃	2	8	10	1
9	深津　　豊	速水　正昭	2			〃	2	9	12	2
10	〃	〃	2			〃	2	9	12	2
11	〃	〃	2			〃	2	9	12	2
12	〃	〃	2			〃	2	9	12	2
13	〃	〃	3			〃	2	10	15	1
14	〃	〃	3			〃	2	10	15	1
15	〃	油井　秀男	2	1		〃	2	9	14	2
16	〃	〃	2	1		〃	2	9	14	2
17	〃	〃	3	1		〃	3	8	13	2
18	〃	〃	3	1		〃	3	8	13	2
19	〃	〃	3	1		〃	4	9	12	2
20		〃	3	1		〃	4	9	12	2
21		〃	2	3	4	井上　　龍	3	9	12	2

愛知県社会人クラブバドミントン連盟　役員名簿

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	安部栄一郎	昭和56年 4月～昭和60年 3月
2	青山　敏郎	昭和62年 4月～

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	山田順一郎	平成17年 4月～
2	伊藤　一夫	平成17年 4月～
3	清水　善勝	平成21年 4月～

顧　問

No.	氏　名	就任期間
1	水野　啓造	昭和56年 4月～平成15年 3月
2	野口　　勇	平成 7年 4月～平成15年 8月

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	青山　敏郎	昭和54年10月～昭和62年 3月
2	清水　善勝	昭和62年 4月～平成21年 3月
3	山田　　薫	平成21年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	清水　善勝	昭和60年 4月～昭和62年 3月
2	山田順一郎	昭和60年 4月～平成17年 3月
3	伊藤　一夫	昭和62年 4月～平成17年 3月
4	森　　大介	平成15年 4月～
5	山田　　薫	平成15年 4月～平成21年 3月
6	武藤　要介	平成21年 4月～

常務理事

No.	氏　名	就任期間
1	清水　善勝	昭和54年10月～昭和60年 3月
2	山田順一郎	昭和54年10月～昭和60年 3月
3	大場　直美	昭和54年10月～昭和56年 3月
4	山岡　雄一	昭和54年10月～昭和56年 3月
5	田村　　誠	昭和56年 4月～昭和60年 3月
6	伊藤　一夫	昭和56年 4月～昭和62年 3月
7	森　　大介	昭和56年 4月～平成15年 3月
8	鈴木　　勇	昭和58年 4月～昭和60年 3月
9	増田　博康	昭和58年 4月～平成13年 3月
10	中口　直人	昭和62年 4月～平成 7年 3月
11	山田　　薫	昭和62年 4月～平成15年 3月
12	原　　賢一	平成元年 4月～平成 7年 3月
13	池田　茂樹	平成元年 4月～
14	武藤　要介	平成 3年 4月～平成21年 3月
15	大埜　良彦	平成 7年 4月～平成13年 3月
16	野中　孝明	平成 9年 4月～平成19年 3月
17	高橋　久登	平成11年 4月～
18	塩澤　源市	平成13年 4月～平成21年 3月
19	渡邉　伸也	平成19年 4月～
20	中村　圭吾	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	伊藤　一夫	昭和54年10月～昭和56年 3月
2	森　　大介	昭和54年10月～昭和56年 3月
3	中口　直人	昭和54年10月～昭和62年 3月
4	平山　忠利	昭和54年10月～
5	山本　敏夫	昭和54年10月～昭和58年 3月
6	菊地　寿美	昭和54年10月～平成 9年 3月
7	山田　　薫	昭和54年10月～昭和62年 3月
8	杉山恵美子	昭和54年10月～昭和56年 3月
9	田村　　誠	昭和54年10月～昭和56年 3月
10	松影　和夫	昭和56年 4月～昭和58年 3月
11	百々　　聡	昭和56年 4月～昭和58年 3月
12	増田　博康	昭和56年 4月～昭和58年 3月
13	中村伊佐夫	昭和56年 4月～
14	鎌倉　淑子	昭和56年 4月～昭和58年 3月
15	小関　　伝	昭和56年 4月～昭和58年 3月
16	佐藤　淑子	昭和58年 4月～
17	竹重三八男	昭和58年 4月～平成 3年 3月
18	江角　康広	昭和58年 4月～昭和60年 3月
19	杉江　　誠	昭和58年 4月～昭和60年 3月
20	栗田　　迺	昭和60年 4月～昭和62年 3月
21	加藤　貴敏	昭和60年 4月～
22	毛利　光一	昭和60年 4月～
23	鷲見　健司	昭和60年 4月～昭和62年 3月
24	武藤　要介	昭和60年 4月～平成 3年 3月
25	池田　茂樹	昭和60年 4月～平成元年 3月
26	山内　宣樹	昭和60年 4月～平成 5年 3月
27	鈴木　昌雄	昭和60年 4月～昭和62年 3月
28	原　　賢一	昭和60年 4月～平成元年 3月
29	榊原不二夫	平成元年 4月～
30	本城　幹康	平成元年 4月～平成 5年 3月 平成 7年 4月～
31	加藤　千晴	平成元年 4月～平成 3年 3月
32	松浦　千晴	平成 3年 4月～平成 7年 3月
33	野中　孝明	平成 3年 4月～平成 9年 3月
34	松岡　　保	平成 3年 4月～平成15年 3月
35	井上　英人	平成 3年 4月～平成 5年 3月
36	高橋　久登	平成 3年 4月～平成11年 3月
37	高田　太郎	平成 3年 4月～平成 5年 3月
38	石田　義則	平成 5年 4月～平成 9年 3月
39	中島　好恵	平成 5年 4月～平成 7年 3月
40	久田　吉孝	平成 5年 4月～
41	恵木　清子	平成 5年 4月～平成 7年 3月
42	鬼頭　輝雄	平成 7年 4月～平成11年 3月
43	鈴木　明美	平成 7年 4月～
44	西尾　昌実	平成 7年 4月～平成15年 3月
45	横野　公一	平成 7年 4月～
46	富田　義彦	平成 7年 4月～
47	伊藤　智子	平成 7年 4月～平成 9年 3月
48	中村　和代	平成 7年 4月～平成13年 3月
49	土本真理子	平成 9年 4月～平成13年 3月
50	塩澤　源市	平成11年 4月～平成13年 3月
51	前田　　博	平成11年 4月～平成13年 3月
52	庵　　雅子	平成13年 4月～平成15年 3月
53	中村　圭吾	平成15年 4月～平成21年 3月
54	鯉江　信明	平成15年 4月～
55	渡邉　伸也	平成15年 4月～平成19年 3月
56	水野恵以子	平成19年 4月～
57	水野　春美	平成21年 4月～

監　事

No.	氏　名	就任期間
1	日崎　久男	昭和54年10月～昭和56年 3月
2	柴田　郁男	昭和56年 4月～平成元年 3月
3	志知　広康	昭和56年 4月～昭和58年 3月
4	栗田　　迺	昭和58年 4月～昭和60年 3月
5	鈴木　　勇	昭和60年 4月～平成10年 7月
6	勝村　寿男	平成元年 4月～
7	寺野　哲也	平成11年 4月～

愛知県社会人クラブバドミントン連盟　役員構成表

年度	名誉会長	会長	副会長	顧　問	参　与	理事長	副理事長	常務理事	理　事	監　事
S54						青山　敏郎		4	9	1
55						〃		4	9	1
56		安部栄一郎		1		〃		5	11	2
57		〃		1		〃		5	11	2
58		〃		1		〃		7	9	2
59		〃		1		〃		7	9	2
60				1		〃	2	3	16	2
61				1		〃	2	3	16	2
62		青山　敏郎		1		清水　善勝	2	4	11	2
63		〃		1		〃	2	4	11	2
H1		〃		1		〃	2	6	12	2
2		〃		1		〃	2	6	12	2
3		〃		1		〃	2	7	15	2
4		〃		1		〃	2	7	15	2
5		〃		1		〃	2	7	15	2
6		〃		1		〃	2	7	15	2
7		〃		2		〃	2	6	20	2
8		〃		2		〃	2	6	20	2
9		〃		2		〃	2	7	17	2
10		〃		2		〃	2	7	17	2
11		〃		2		〃	2	8	15	2
12		〃		2		〃	2	8	15	2
13		〃		2		〃	2	7	14	2
14		〃		2		〃	2	7	14	2
15		〃		1		〃	4	5	14	2
16		〃				〃	4	5	14	2
17		〃	2			〃	2	5	14	2
18		〃	2			〃	2	5	14	2
19		〃	2			〃	2	5	14	2
20		〃	2			〃	2	5	14	2
21		〃	3			山田　　薫	2	4	14	2

愛知県教職員バドミントン連盟　役員名簿

名誉会長

No.	氏　名	就任期間
1	田中　章喜	平成15年 4月～

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	松永　美成	平成 3年 4月～平成 4年 3月
2	田中　章喜	平成 6年 4月～平成15年 3月
3	清水　光夫	平成15年 4月～平成21年 3月
4	下込　貞司	平成21年 4月～

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	清水　光夫	平成 6年 4月～平成15年 3月
2	亀井　勇	平成 9年 4月～平成11年 3月
3	下込　貞司	平成15年 4月～平成21年 3月
4	佐藤　荘二	平成21年 4月～
5	飯村　順一	平成21年 4月～

顧　問

No.	氏　名	就任期間
1	清水　光夫	平成21年 4月～

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	田中　章喜	昭和54年12月～平成 6年 3月
2	原　賢一	平成 6年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	清水　光夫	平成 5年 4月～平成 6年 3月
2	佐藤　荘二	平成 6年 4月～平成21年 3月
3	飯村　順一	平成 6年 4月～平成21年 3月
4	下込　貞司	平成 9年 4月～平成15年 3月
5	鈴木　洋子	平成21年 4月～
6	鈴木　敏夫	平成21年 4月～

常務理事

No.	氏　名	就任期間
1	平岩　友憲	昭和54年12月～平成 7年 3月 平成 9年 4月～平成11年 3月
2	杉浦　順一	昭和54年12月～平成 5年 3月
3	飯村　順一	昭和54年12月～平成 6年 3月
4	佐藤　荘二	平成元年 4月～平成 6年 3月
5	原　賢一	平成元年 4月～平成 6年 3月
6	中野　正紀	平成 5年 4月～平成 7年 3月
7	安藤　健次	平成 5年 4月～平成13年 3月
8	下込　貞司	平成 7年 4月～平成 9年 3月
9	石川　憲市	平成 7年 4月～平成15年 3月
10	鈴木　洋子	平成 7年 4月～平成 9年 3月 平成13年 4月～平成21年 3月
11	水谷　淳	平成 7年 4月～平成11年 3月
12	加藤　大壱	平成 7年 4月～平成 9年 3月
13	田立　昌人	平成 9年 4月～平成15年 3月
14	向坂　健二	平成 9年 4月～平成15年 3月
15	大川　利哉	平成11年 4月～平成15年 3月
16	鈴木　敏夫	平成11年 4月～平成21年 3月
17	尾関　靖	平成11年 4月～
18	宮原　裕信	平成11年 4月～平成13年 3月
19	横田　徹也	平成13年 4月～平成15年 3月
20	田中　隆一	平成13年 4月～平成21年 3月
21	浅井　真司	平成15年 4月～平成21年 3月
22	坂野　和久	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	伊澤　忠男	昭和54年12月～昭和62年 3月
2	亀井　勇	昭和54年12月～昭和62年 3月
3	水谷　孝幸	昭和54年12月～昭和56年 3月
4	長谷川泰子	昭和54年12月～昭和56年 3月
5	深井　誠也	平成 5年 4月～平成 7年 3月
6	水野　俊彦	平成 5年 4月～平成 7年 3月
7	上島　昌之	平成 5年 4月～平成 7年 3月
8	下込　貞司	平成 5年 4月～平成 7年 3月
9	田立　昌人	平成 5年 4月～平成 9年 3月
10	岩田　英嗣	平成 5年 4月～平成 9年 3月
11	積光　高史	平成 5年 4月～平成 7年 3月
12	大川　利哉	平成 5年 4月～平成 7年 3月 平成15年 4月～平成19年 3月
13	平岩　友憲	平成 7年 4月～平成 9年 3月
14	鈴木　敏夫	平成 7年 4月～平成11年 3月
15	向坂　健二	平成 7年 4月～平成 9年 3月
16	近藤　豊	平成 7年 4月～平成11年 3月
17	鈴木　洋子	平成 9年 4月～平成11年 3月
18	宮原　裕信	平成 9年 4月～平成11年 3月 平成13年 4月～平成15年 3月
19	浅井　真司	平成 9年 4月～平成11年 3月
20	中林　博	平成 9年 4月～平成15年 3月
21	中村　敏行	平成11年 4月～平成21年 3月
23	田中　章裕	平成11年 4月～平成15年 3月 平成19年 4月～
24	清水　誠司	平成11年 4月～平成15年 3月
25	水野　和弘	平成11年 4月～平成13年 3月
26	森　やよい	平成11年 4月～平成13年 3月
27	田島　良祐	平成15年 4月～平成19年 3月 平成21年 4月～
28	川合　勇治	平成15年 4月～平成19年 3月
29	中井健太郎	平成15年 4月～平成19年 3月
30	石川　憲市	平成15年 4月～平成19年 3月
31	渡邊　至道	平成15年 4月～平成21年 3月
32	松島　貴胤	平成19年 4月～平成21年 3月
33	夏目　英二	平成19年 4月～
34	杉山　貴一	平成19年 4月～
35	清水　智行	平成21年 4月～
36	祖父江茂雄	平成21年 4月～
37	松井　伸行	平成21年 4月～

監　事

No.	氏　名	就任期間
1	中野　正紀	昭和54年12月～昭和62年 3月
2	各務　通則	昭和54年12月～昭和58年 3月
3	上島　昌之	平成 7年 4月～平成 9年 3月 平成15年 4月～
4	宮原　昭	平成 7年 4月～平成11年 3月
5	加藤　大壱	平成 9年 4月～平成11年 3月
6	白井　明子	平成11年 4月～平成13年 3月
7	岩下美穂子	平成11年 4月～平成15年 3月
8	森　やよい	平成13年 4月～平成15年 3月
9	安藤　健次	平成15年 4月～平成21年 3月
10	中村　敏行	平成21年 4月～

愛知県レディースバドミントン連盟　役員名簿

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	長谷川参三	昭和58年 4月～昭和58年12月
2	細野　節子	平成 6年 4月～平成13年 3月
3	池田　藤代	平成13年 4月～平成21年 3月
4	大野　敏子	平成21年 4月～

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	池田　藤代	平成 6年 4月～平成13年 3月
2	大野　敏子	平成17年 4月～平成21年 3月
3	太田　礼子	平成21年 4月～

顧　問

No.	氏　名	就任期間
1	細野　節子	平成13年 4月～
2	池田　藤代	平成21年 4月～

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	野中恵美子	昭和54年10月～昭和55年 3月
2	細野　節子	昭和55年 4月～平成 6年 3月
3	大野　敏子	平成 6年 4月～平成17年 3月
4	太田　礼子	平成17年 4月～平成21年 3月
5	堀尾恵美子	平成21年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	真野　洋子	昭和54年10月～昭和55年 3月
2	山内　恭江	昭和55年 4月～昭和58年 3月
3	野中恵美子	昭和58年 4月～平成元年 3月
4	池田　藤代	平成元年 4月～平成 6年 3月
5	佐藤　　靖	平成元年 4月～平成 5年 3月
6	大野　敏子	平成 5年 4月～平成 6年 3月
7	大脇なほみ	平成 6年 4月～平成 7年 3月
8	太田　礼子	平成11年 4月～平成17年 3月
9	堀尾恵美子	平成13年 4月～平成21年 3月
10	塚崎　良子	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	細野　節子	昭和54年10月～昭和55年 3月
2	水下　玲子	昭和54年10月～昭和55年 3月
3	山内　恭江	昭和54年10月～昭和55年 3月
4	斉藤美智子	昭和54年10月～昭和62年 3月
5	酒井千恵子	昭和54年10月～昭和60年 3月
6	小県美恵子	昭和54年10月～昭和60年 3月
7	佐藤　千春	昭和54年10月～昭和58年 3月
8	水野　智子	昭和54年10月～昭和58年 3月
9	大野　敏子	昭和54年10月～昭和58年 3月 平成元年 4月～平成 5年 3月
10	野中恵美子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
11	真野　洋子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
12	吉見千鶴子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
13	吉川　京子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
14	吉田　澄子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
15	森　　久子	昭和58年 4月～昭和62年 3月
16	魚住　栄子	昭和58年 4月～平成元年 3月
17	鎌田　悦子	昭和58年 4月～昭和62年 3月
18	溝口　歌子	昭和58年 4月～昭和62年 3月
19	大畑　弘子	昭和58年 4月～昭和60年 3月
20	小野沢公子	昭和58年 4月～昭和60年 3月
21	大橋　潤子	昭和58年 4月～昭和62年 3月
22	池田　藤代	昭和60年 4月～平成元年 3月
23	六野きぬ江	昭和60年 4月～昭和62年 3月
24	大森久仁子	昭和60年 4月～平成 7年 3月
25	山口　敏子	昭和62年 4月～平成元年 3月
26	田中登美子	昭和62年 4月～平成 9年 3月
27	前田　賞子	昭和62年 4月～平成元年 3月
28	飯田　博子	昭和62年 4月～平成元年 3月
29	桜井　京子	昭和62年 4月～平成元年 3月
30	野末　弘子	昭和62年 4月～平成元年 3月
31	井上　博子	平成元年 4月～平成 3年 3月
32	青木　初代	平成元年 4月～平成11年 3月
33	小武内笑子	平成元年 4月～平成 7年 3月
34	岡島　道子	平成元年 4月～平成17年 3月
35	石咲　正子	平成元年 4月～平成 5年 3月
36	戸田　真澄	平成元年 4月～平成 5年 3月 平成 7年 4月～平成17年 3月
37	尾崎すなほ	平成 3年 4月～平成17年 3月
38	大脇なほみ	平成 5年 4月～平成 6年 3月
39	細川　紀子	平成 5年 4月～平成 7年 3月
40	田中　陽子	平成 5年 4月～平成13年 3月
41	堀尾恵美子	平成 7年 4月～平成13年 3月
42	深見やす子	平成 7年 4月～平成11年 3月
43	坂井　祥子	平成 7年 4月～平成11年 3月
44	太田　礼子	平成 9年 4月～平成11年 3月
45	塚崎　良子	平成11年 4月～平成21年 3月
46	亀谷　康子	平成11年 4月～平成13年 3月
47	荻野百合子	平成11年 4月～平成15年 3月
48	平野とも子	平成13年 4月～平成15年 3月
49	森川　慶子	平成13年 4月～平成21年 3月
50	間瀬　孝子	平成15年 4月～平成19年 3月
51	伊藤みゆき	平成15年 4月～
52	横山　英子	平成17年 4月～平成19年 3月
53	平出　文江	平成17年 4月～
54	小山　琴美	平成17年 4月～
55	加藤かおり	平成17年 4月～平成21年 3月
56	加藤　順子	平成17年 4月～平成19年 3月
57	津坂　恭子	平成19年 4月～
58	石原美由紀	平成19年 4月～
59	飯島　治子	平成19年 4月～
60	村上　啓子	平成21年 4月～
61	山西智佳子	平成21年 4月～

監　事

No.	氏　名	就任期間
1	都竹　篤子	昭和54年10月～昭和55年 3月
2	大畑　弘子	昭和54年10月～昭和55年 3月
3	森　　久子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
4	苅生　妙子	昭和55年 4月～昭和58年 3月
5	佐藤　　靖	昭和58年 4月～昭和60年 3月
6	六野きぬ江	昭和58年 4月～昭和60年 3月
7	寺野　順子	昭和60年 4月～昭和62年 3月
8	森　　晃子	昭和60年 4月～昭和62年 3月
9	徳田美代子	昭和62年 4月～平成元年 3月
10	黒田早知子	昭和62年 4月～平成元年 3月
11	尾崎すなほ	平成元年 4月～平成 3年 3月
12	飯田　博子	平成元年 4月～平成 3年 3月
13	田中ヒロミ	平成 3年 4月～平成 5年 3月
14	井上　博子	平成 3年 4月～平成 5年 3月
15	戸田　真澄	平成 5年 4月～平成 7年 3月
16	桜井　京子	平成 5年 4月～平成 7年 3月
17	大脇なほみ	平成 7年 4月～平成 9年 3月
18	中橋アツ子	平成 7年 4月～平成 9年 3月
19	溝口嘉代子	平成 9年 4月～平成11年 3月
20	山口　博子	平成 9年 4月～平成11年 3月
21	深見やす子	平成11年 4月～平成13年 3月
22	青木　初代	平成11年 4月～平成13年 3月
23	亀谷　康子	平成13年 4月～平成19年 3月
24	田中　陽子	平成13年 4月～平成19年 3月
25	間瀬　孝子	平成19年 4月～平成21年 3月
26	横山　英子	平成19年 4月～平成21年 3月
27	森川　慶子	平成21年 4月～
28	加藤かおり	平成21年 4月～

愛知県レディースバドミントン連盟　役員構成表

年度	名誉会長	会長	副会長	顧　問	参　与	理事長	副理事長	常務理事	理　事	監　事
S54						野中恵美子	1		9	2
55						細野　節子	1		11	2
56						〃	1		11	2
57						〃	1		11	2
58		長谷川参三				〃	1		10	2
59		〃				〃	1		10	2
60						〃	1		9	2
61						〃	1		9	2
62						〃	1		9	2
63						〃	1		9	2
H1						〃	2		9	2
2						〃	2		9	2
3						〃	2		9	2
4						〃	2		9	2
5						〃	2		9	2
6		細野　節子	1			大野　敏子	1		8	2
7		〃	1			〃			9	2
8		〃	1			〃			9	2
9		〃	1			〃			9	2
10		〃	1			〃			9	2
11		〃	1			〃	1		8	2
12		〃	1			〃	1		8	2
13		池田　藤代		1		〃	2		7	2
14		〃		1		〃	2		7	2
15		〃		1		〃	2		7	2
16		〃		1		〃	2		7	2
17		〃	1	1		太田　礼子	1		9	2
18		〃	1	1		〃	1		9	2
19		〃	1	1		〃	1		9	2
20		〃	1	1		〃	1		9	2
21		大野　敏子	1	2		堀尾恵美子	1		8	2

愛知学生バドミントン連盟　役員名簿

年	会長	委員長	副委員長
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30	徳川義親		
31	〃		
32	〃		
33	〃		
34	〃		
35	〃	岩堀　武	土杁幸夫
36	〃	〃	〃
37	〃	土杁幸夫	水野金弘
38	〃	〃	〃
39	〃	清水重秋	浅井英雄
40	〃	浅井英雄	河合義明
41	〃		
42	〃		
43	〃		
44			
45			
46		野口　譲	飯村順一
47		飯村順一	居波厚二
48	吉岡紹直	居波厚二	服部敏男
49	〃	服部敏男	
50	〃		
51	〃		
52	〃	岩田英嗣	武藤要介
53	〃	〃	
54	〃	武藤要介	
55	〃	〃	
56	〃	西尾雅美	本田道明
57	〃	深谷秀司	清水雅彦
58	〃	〃	〃
59		清水雅彦	柴田正和
60		柴田正和	吉田　敬
61		吉田　敬	鈴木敏之
62	野口　勇	鈴木敏之	阪本敏弘
63	〃	阪本敏弘	山村幸一
H1	〃	山村幸一	石川隆志
2	〃	石川隆志	児玉康雄
3	〃	児玉康雄	曽羽一博
4	〃	曽羽一博	樋口寿男
5	〃	樋口寿男	根塚浩壮
6	〃	根塚浩壮	大谷　勇
7	〃	大谷　勇	杉本雅人
8	〃	〃	〃
9	〃	杉浦雅紀	中澤　誠
10	〃	中澤　誠	森　勝博
11	〃	森　勝博	小西一成
12	〃	小西一成	竹内裕志
13	〃	竹内裕志	柳沢勝徳
14	〃	柳沢勝徳	宮下竜也
15	〃	宮下竜也	小林寛治
16		小林寛治	田中弥寿晴
17	宮田和明	田中弥寿晴	南部卓哉
18	〃	南部卓哉	野々山雄介
19	〃	野々山雄介	福南　喜
20	松田秀子	川口　慶	
21	〃	〃	島田康則

愛知県高等学校体育連盟バドミントン部　役員名簿

年度	部長（部会長）	委員長（部長）	庶務（書記）	副委員長（副部長） 名古屋北	名古屋南	知多	尾張	西三河	東三河
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34		永田堯澄							
35		〃							
36		〃							
37		〃		伊藤芳樹					
38		〃		〃					
39		〃		〃					
40		〃	勝野　宏	勝野　宏					田中章喜
41		〃	〃	〃					〃
42		〃	〃	〃					〃
43		田中章喜	水野桂市	中野正紀	各務通則		斎藤　孝	鈴木秀樹	〃
44		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
45		〃	亀井　勇	〃	〃		中溝　誠	〃	〃
46		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
47		〃	〃	〃	〃		〃	内藤圭一	〃
48		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
49		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
50		〃	〃	〃	〃		〃	高山正勝	三浦治幸
51		〃	〃	〃	〃		〃	生島　誠	〃
52		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
53		〃	〃	〃	〃		〃	〃	〃
54		〃	〃	〃	〃		上島昌之	山田孝一	〃
55		〃	〃	〃	各務通則	平岩友憲	〃	〃	田中章喜
56		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
57		〃	〃	〃	〃	〃	〃	下込貞司	〃
58		〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
59	小金　潔	〃	〃	〃	〃	阪野素行	〃	〃	大河一夫
60	〃	〃	〃	〃	〃	石川憲市	〃	〃	〃
61	豊田昌弘	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
62	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
63	久保田公裕	〃	〃	〃	深井誠也	〃	〃	〃	〃
H1	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2	伊藤晴英	〃	本道和正	〃	〃	〃	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃	水野俊彦	〃	〃	田中章喜
4	藤掛元英	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
6	〃	〃	〃	〃	加藤孝志	〃	〃	〃	〃
7	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
8	寺部　暁	下込貞司	鈴木敏夫	伊藤芳樹	〃	〃	〃	〃	中林　博
9	村上脩一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
10	〃	〃	〃	三宅青児	佐藤荘二	〃	〃	〃	夏目英二
11	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃	〃	〃	三階資己	〃	〃	〃	〃	〃
13	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
14	〃	〃	〃	渡邊和雄	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃	〃	〃	田島良祐	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
17	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	鈴木敏夫
18	岡田利彦	鈴木敏夫	渡邊年道	〃	〃	〃	落合弘一郎	夏目英二	〃
19	村上雅之	〃	〃	〃	尾関　靖	〃	杉山貴一	〃	〃
20	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	田中章裕
21	渡邊安祥	尾関　靖	向坂健二	〃	清水智行	祖父江茂樹	〃	〃	〃

愛知県中小学校体育連盟バドミントン部　役員名簿

部　長

No.	氏　名	就任期間
1	若山　裕次	昭和56年 4月～昭和60年 3月
2	右高　　勉	昭和60年 4月～平成元年 3月
3	古田　一雄	平成元年 4月～平成 5年 3月
4	落合　善造	平成 5年 4月～平成 7年 3月
5	吉川　丁一	平成 7年 4月～平成 9年 3月
6	後藤　　勉	平成 9年 4月～平成11年 3月
7	飯村　順一	平成11年 4月～平成19年 3月
8	浅井　真司	平成19年 4月～平成21年 3月
9	坂野　和久	平成21年 4月～

副部長

No.	氏　名	就任期間
1	伊澤　忠男	昭和56年 4月～昭和60年 3月
2	秦　　信昭	昭和60年 4月～平成 5年 3月
3	清水　光夫	平成 5年 4月～平成 9年 3月
4	飯村　順一	平成 9年 4月～平成11年 3月
5	鈴木　洋子	平成11年 4月～平成19年 3月
6	田立　昌人	平成11年 4月～平成19年 3月
7	大川　利哉	平成11年 4月～平成15年 3月
8	浅井　真司	平成15年 4月～平成19年 3月
9	坂野　和久	平成19年 4月～平成21年 3月
10	松井　伸行	平成19年 4月～

愛知県小学校バドミントン連盟　役員名簿

会　長

No.	氏　名	就任期間
1	鈴木　正一	平成21年 4月～

副会長

No.	氏　名	就任期間
1	恵木　康行	平成21年 4月～
2	権田　行和	平成21年 4月～

理事長

No.	氏　名	就任期間
1	鈴木　正一	平成 8年 4月～平成21年 3月
2	永井与志夫	平成21年 4月～

副理事長

No.	氏　名	就任期間
1	恵木　康行	平成 8年 4月～平成21年 3月
2	田安　武男	平成21年 4月～
3	船木　勝正	平成21年 4月～
4	中口　直人	平成21年 4月～
5	水野　晃宏	平成21年 4月～
6	盛田　幸子	平成21年 4月～

常務理事

No.	氏　名	就任期間
1	森川三津夫	平成21年 4月～
2	濱島宏二郎	平成21年 4月～
3	坂　　敏美	平成21年 4月～

理　事

No.	氏　名	就任期間
1	宮原　　昭	平成 8年 4月～平成15年 3月
2	権田　行和	平成 8年 4月～平成21年 3月
3	田安　武男	平成 8年 4月～平成21年 3月
4	湯浅　俊雄	平成 8年 4月～平成11年 3月
5	森川三津夫	平成 8年 4月～平成21年 3月
6	水田　重幸	平成 8年 4月～平成11年 3月
7	渡辺　幸男	平成 8年 4月～平成11年 3月
8	堀尾恵美子	平成 9年 4月～平成11年 3月
9	荒木　満子	平成 9年 4月～平成11年 3月
10	丸山　滝子	平成 9年 4月～平成11年 3月
11	宮路すみ子	平成 9年 4月～
12	吉見千津子	平成 9年 4月～平成11年 3月
13	武藤　弘敏	平成11年 4月～平成15年 3月
14	亀谷　康子	平成11年 4月～平成13年 3月
15	千葉　高子	平成11年 4月～平成13年 3月
16	盛田　幸子	平成11年 4月～平成21年 3月
17	桑山　清幸	平成11年 4月～平成21年 3月
18	植田　　進	平成11年 4月～平成19年 3月
19	安藤　伸江	平成11年 4月～平成13年 3月
20	中山　令子	平成11年 4月～平成13年 3月
21	赤石　勝幸	平成11年 4月～平成15年 3月
22	杉本　尚登	平成11年 4月～平成15年 3月
23	山田　　薫	平成13年 4月～平成15年 3月
24	水野　晃宏	平成13年 4月～平成21年 3月
25	野尻野義文	平成13年 4月～平成17年 3月
26	坂　　敏美	平成13年 4月～平成21年 3月
27	河村八千子	平成13年 4月～平成15年 3月
28	武藤　隆史	平成13年 4月～平成15年 3月
29	山田　明子	平成15年 4月～平成17年 3月
30	松田　理樹	平成15年 4月～平成17年 3月
31	田村　勝久	平成15年 4月～平成17年 3月
32	山田　和江	平成15年 4月～平成17年 3月
33	葛城　純司	平成15年 4月～平成19年 3月
34	篠原　伸夫	平成15年 4月～平成17年 3月
35	濱島宏二郎	平成15年 4月～平成21年 3月
36	船木　勝正	平成15年 4月～平成21年 3月
37	松岡　　靖	平成15年 4月～平成21年 3月
38	井川　雅夫	平成15年 4月～平成17年 3月
39	渡邉美知太郎	平成17年 4月～平成19年 3月
40	井内　　豊	平成17年 4月～平成19年 3月
41	安藤志津子	平成17年 4月～
42	小川　道子	平成17年 4月～平成21年 3月
43	樋口　　恵	平成17年 4月～平成19年 3月
44	岩本佐士子	平成17年 4月～平成19年 3月
45	山田ひとみ	平成17年 4月～
46	高木　重人	平成17年 4月～
47	小川雄一郎	平成17年 4月～平成21年 3月
48	永井与志夫	平成19年 4月～平成21年 3月
49	蔺幡　正治	平成19年 4月～平成21年 3月
50	加藤　金吾	平成19年 4月～
51	青木　啓祐	平成19年 4月～平成21年 3月
52	葛城　祥江	平成19年 4月～平成21年 3月
53	池田　賢一	平成19年 4月～
54	林　　紀子	平成19年 4月～平成21年 3月
55	下枝　　晃	平成19年 4月～
56	服部　竜一	平成19年 4月～
57	白井　由仁	平成21年 4月～
58	榊原　真理	平成21年 4月～
59	鈴木　洋充	平成21年 4月～
60	藤澤みさ子	平成21年 4月～
61	吉田　恵之	平成21年 4月～
62	宮崎　淳子	平成21年 4月～
63	間瀬　孝子	平成21年 4月～
64	小林　宏也	平成21年 4月～
65	土田　宏美	平成21年 4月～

監　事

1	井澤　　宏	平成 8年 4月～平成21年 3月
2	青山　　勉	平成 9年 4月～平成15年 3月
3	千田　恵子	平成21年 4月～
4	成田奈美子	平成21年 4月～

総務関係

表彰者名簿

国、日本協会、県体協等　表彰者名簿

年度	日本バドミントン協会			愛知県体育協会		その他
	功労賞	技能賞	その他	体育功労者	戦績優秀者	
10			青山　敏郎（顕讃賞） 野口　　勇（顕讃賞） 小澤　靖彦（顕讃賞）	伊藤　一夫		伊藤　鑛一（文部大臣表彰）
11			速水　正昭（顕讃賞）	松島　　保		後藤　　淳（日本体育協会表彰）
12			鈴木　正一（顕讃賞）	鈴木　正一 池田　藤代		
13			池田　藤代（顕讃賞）	恵木　康行		
14			石川　憲市（顕讃賞）	石川　憲市 大野　敏子		渡邉　成雄（愛知県知事表彰） 油井　秀男（中部日本連盟表彰）
15	油井　秀男			山田順一郎		
16			小川雄一郎（顕讃賞） 荒川　司郎（顕讃賞）	飯村　順一		後藤　　淳（旭日中綬章） 渡邉　成雄（瑞宝小綬章） 伊藤　鑛一（愛知県教育表彰）
17			大野　敏子（顕讃賞） 恵木　康行（顕讃賞）	山口　武満		
18				下込　貞司		伊藤　鑛一（愛知県知事表彰）
19				後藤 淳(特別体育功労) 尾崎すなほ 権田　行和	大府南中	伊藤　鑛一（旭日双光章） 鈴木　正一（中部日本連盟表彰） 鈴木　勝美（中部日本連盟表彰）
20			清水　善勝（顕讃賞） 武田　正雄（顕讃賞）	大脇なほみ 野中恵美子		

県協会表彰者名簿

年	特別功労賞	功労賞	特別技能功労賞	技能功労賞
10	水野　啓造 杉浦　祥治 田中　章喜 渡邉　成雄 野口　　勇 青山　敏郎 伊藤　鑛一 小澤　靖彦 目崎　久男 上原　信彦 油井　秀男 中野　正紀	重富　克美　　鈴木　勝美 多賀　純一　　清水　善勝 後藤　　守　　飯村　順一 加藤　三郎　　山口　武満 井澤　　宏　　武田　正雄 伊藤　雅昭　　山本　卓男 平岩　友憲　　松島　　保 亀井　　勇　　山田順一郎 各務　通則　　伊藤　一夫 服部　興治　　細野　節子 尾関　敏教　　佐藤　荘二 北田　寛一　　池田　茂樹 堀　　幸矩　　武藤　要介 清水　光夫　　佐藤　泰理 中溝　　誠　　池田　藤代 永田　堯澄　　山田　　薫 渡辺　　清　　原　　賢一 大場　直美	小川　綾子　　岸田　順子 保田　久子　　長谷川敏彦 伊与田照子　　安沢　武司 服部　興治　　蜷川　明美 野口　　勇　　牛島　節子 立松　健市　　小林　一宏 豊場　　建　　本間　順次 御友　眩正　　谷口　　寛 伊藤　雅昭　　松島　　保 小宮　好雄　　岩切美知子 板垣　善憲　　服部美和子 加藤　文子　　太田　礼子 稲熊　文隆　　古賀　勝志 伊藤　隆昭　　藤本　暢子 トヨタ自動車(株)バドミントン部男子 トヨタ自動車(株)バドミントン部女子	荒川　司郎　　後藤　　守 谷沢　径次　　井澤　　宏 山城　智徳　　平松　孝孔 深津　　豊 岡崎フェニックスクラブ
11				濱島　未来
12		速水　正昭　　北川　吉久 丹羽　忠司		
13		須兎　信行		野尻野匡世
14		田村　　誠　　市川　　清 荒川　司郎		
15	亀井　　勇	大野　敏子　　清水　　尚 森　　大介　　飯見　隆治 鈴木　欣老　　宮田　鉄良 澤田　正夫　　戸田　真澄 中村伊佐夫　　岡島　道子 勝村　寿男　　下込　貞司 久田　吉孝　　上島　昌之 平山　忠利　　植田　　進 尾崎すなほ		岡崎フェニックスクラブ 山口　勇気　　山本茂人 山本しず子
16		早川　満志　　大河　一夫 井上　　龍　　水野　俊彦 朝倉　康善　　深井　誠也 加藤　貴敏　　樫本　洋二 榊原信二夫　　堤　　和男 高橋　久登　　豊永　利英 野中　孝明　　宮本　武久 伊藤　芳樹　　湯浅　俊雄		全国小学生選手権愛知県女子代表 全日本レディース選手権愛知県代表 岡崎フェニックスクラブ 大府ジュニア 山本しず子　　道家　　幸 篠谷　菜留　　斉藤　優菜 岩渕　信司

年	特別功労賞	功労賞	特別技能功労賞	技能功労賞
17		天野　良彦　田安　武男 鈴木　明美　森川三津夫 横野　公一　仲川　辰夫 冨田　義彦　久富　元 堀尾恵美子　阪本　正次 恵木　康行　岡田　誠治 権田　行和　中林　博		馬場　直樹　川島　一剛 中林　明子　近藤小有里 青山　伸幸
18	鈴木　勝美	磯野　雄二　山田　和寿 菅井　孝　石川いつ子 宮路すみ子　岡庭　久門		東海興業　岩渕　信司 峰　歩美　與猶くるみ 田中　章裕　道家　幸 中林　明子　近藤小有里
19	山本　卓男 清水　善勝 武田　正雄 中川　創生	田立　昌人　太田　礼子 青山　忠雄　平野　博久 佐藤　淑子　池田　孝 毛利　光一		日本ジュニアグランプリ愛知県男子代表 大府南中学　林　昂宏 磯貝謙太郎　花井　謙吉 原崎　亮子　加藤　千里 太田　礼子　門間由美子 田中　章裕　中林　明子
20		岩田　崇　鈴木　洋子	峰　歩美	岡崎フェニックスクラブ 栗栖　昌三

登録人員の推移

年度	実業団	社会人	教職員	レディース	小計	学生	計	高校生	中学生	小学生	合計
10	592	1,148	70	1,730	3,540	544	4,084	3,178	957	319	8,538
11	603	1,243	79	1,813	3,738	505	4,243	3,760	843	316	9,162
12	571	1,297	202	1,819	3,889	454	4,343	3,900	838	327	9,408
13	538	1,350	200	1,863	3,951	467	4,418	3,802	849	345	9,414
14	507	1,355	189	1,823	3,874	510	4,384	4,078	862	458	9,782
15	508	1,460	119	1,753	3,840	591	4,431	4,244	831	487	9,993
16	479	1,446	111	1,760	3,796	599	4,395	4,578	919	458	10,350
17	465	1,482	118	1,784	3,849	442	4,291	4,762	852	556	10,461
18	480	1,555	114	1,779	3,928	593	4,521	4,714	734	552	10,521
19	495	1,577	125	1,735	3,932	493	4,425	4,682	788	551	10,446
20	549	1,672	128	1,704	4,053	562	4,615	4,754	798	566	10,733

協会登録料改訂経過

年	団体									個人			
度	実業団	社会人	教職員	レディース	学生	高校	中学	小学	市町村	一般	高校	中学	小学
平成9年度現在	400,000	400,000	30,000	300,000	200,000	400,000	50,000	30,000	10,000	1,500	800	300	200
10													
11													
12												600	500
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19											900		
20													

大会の経過

東海地区以上の大会開催の経過

年度	国際大会	全国大会	中部等大会	東海大会						
				協会	実業団	レディース	大学	高校	中学	小学生
10		全日本実業団			36回大会 以降連続		全東海大会 連続	総合		
11		全日本学生				個人戦		選抜	総合	
12		全日本ジュニア		ミニ国体		団体戦 クラブ対抗				団体戦
13		全国社会人クラブ団体戦	中部日本	総合						個人戦
14		全日本社会人 全日本学生 日本リーグ２部						総合		
15		全日本総合 全日本中学生				個人戦		選抜	総合	
16		全日本実業団 全日本中学生 全国小学生 全日本学生東西対抗	西日本 レディース	ミニ国体		団体戦 クラブ対抗				団体戦
17		全日本学生 全国社会人クラブ団体戦		総合						個人戦
18		全日本ジュニア						総合		
19		日本リーグ１部				個人戦		選抜	総合	
20		全日本シニア 全日本レディース 日本リーグ１部 日本リーグ２部 全国社会人クラブ個人戦		ミニ国体		団体戦 クラブ対抗				団体戦

県大会開催の経過

※1：新設大会　※2：種目追加　※3：種目廃止　※4：種目階層化　※5：休止

年度	県協会	実業団	社会人	教職員	レディース	大学	高校	中学	小学生
10									
11									
12			リーグ戦(シニア)※2						
13			個人戦(新人女子複)※2	個人戦※5					
14									
15								新人戦(１年生)※3	
16	総合(本選・予選)※4 シニア交流大会※1								
17									
18									
19	社会人(男女単複60才)※2	個人戦※5							
20						新人戦(混合複)※2			

県大会参加人員の推移

（国際交流資金積立金制度からの実人員）

年度	協会								実業団			社会人			教職員	レディース		学生	
	総合	団体	社会人	シニア	国体成年	国体少年	春季新人	秋季新人	前期	後期	個人戦	前期	後期	個人戦	個人戦	団体戦	個人戦	選手権	新人
10	201	124	239		57	230	446	354	543	505	57	1100	1123	284	40	1730	1244	330	435
11	213	115	237		65	233	265	326	518	499	21	1171	1198	241	30	1812	1300	304	432
12	248	95	223		68	235	380	346	501	494	28	1189	1212	235	36	1819	1312	301	400
13	233	132	216		69	233	122	442	466	445	72	1234	1252	291		1867	1388	280	427
14	243	129	203		63	309	386	465	423	431	93	1242	1265	301		1823	1394	285	405
15	246	116	185		64	280	111	413	136	425	53	1262	1316	297		1732	1350	282	494
16	284	94	212	89	66	232	405	483	411	390	41	1306	1297	290		1756	1310	420	155
17	319	90	220	79	78	311	553	523	405	382	30	1297	1293	335		1783	1338	411	378
18	301	128	233	113	63	323	561	584	112	379	36	1296	1310	314		1741	1308	358	488
19	281	91	350	185	66	322	585	633	390	398		1369	1402	360		1678	1296	329	337
20	318	163	351	177	67	315	618	658	122	131		1433	1468	377		1701	1311	350	475

参加料改訂経過

（協会主催大会）

年度	個人
	シングルス
10	
11	
12	
13	1800円 高校生以下・新人戦は 1500円据え置き
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

大会成績

国際大会出場者

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
18	ANAアジアユースジャパン2006選手権大会	U-15女子複	1	與猶くるみ 峰　歩美	刈谷東中学校
		U-15男子複	2	山口　勇気 山本　茂人	大府南中学校
20	ANAアジアユースジャパン2008選手権大会	U-17女子複	2	與猶くるみ 峰　歩美	岡崎城西高校

全国大会3位以上入賞者

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
20	第51回全日本社会人選手権大会	混合ダブルス	3	大滝　祐紀 服部　麻衣	東海興業 (宮城)
14	第19回全日本シニア選手権大会	50才男子単	2	青山　伸幸	大門ＢＣ
15	第20回全日本シニア選手権大会	50才男子単	3	青山　伸幸	大門ＢＣ
		60才女子単	1	山本しず子	岡崎レディース
		60才男子複	3	松野　寿久 永井　卓郎	SETOMINTOM (岐阜)
		60才女子複	3	道家　幸 本田　綾子	一宮レディース (長崎)
16	第21回全日本シニア選手権大会	45才男子単	1	岩渕　信司	豊田織機
		45才女子複	3	霜　恭子 田村　早苗	小牧レディース 名古屋レディース
		50才男子単	2	青山　伸幸	大門ＢＣ
		55才女子単	2	億田　幸子	一宮レディース
		60才女子単	1	山本しず子	岡崎レディース
			2	菱田　和枝	名工大職員
		60才女子複	1	道家　幸 本田　綾子	一宮レディース (長崎)
			3	山本しず子 横渡千鶴子	岡崎レディース (東京)
17	第22回全日本シニア選手権大会	30才男子複	1	馬場　直樹 川島　一剛	東海興業 豊田工機
		45才男子単	3	岩渕　信司	豊田自動織機
		55才男子単	1	青山　伸幸	大門ＢＣ
		55才女子単	2	億田　幸子	一宮レディース
		60才女子単	3	山本しず子	岡崎フェニックス
		70才混合複	3	荒川　司郎 小松加代子	ヤングシルバー (東京)
18	第23回全日本シニア選手権大会	30才男子複	3	中根　寿彦 磯貝謙太郎	はりーあっぷ 紫電会
			3	馬場　直樹 川島　一剛	東海興業 ジェイテクト
		45才男子単	1	岩渕　信司	豊田自動織機
		55才男子単	2	青山　伸幸	大門ＢＣ
		60才女子単	3	菱田　和枝	名古屋工業大学
			3	山本　しず子	岡崎フェニックス
		65才女子複	1	道家　幸 本田　綾子	一宮レディース (長崎)
		65才混合複	2	山川　弘一 道家　幸	はりーあっぷ 一宮レディース

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
19	第24回全日本シニア選手権大会	30才男子単	2	中島　信頼	PHOENIX
		30才男子複	1	磯貝謙太郎 花井　謙吉	紫電会
		30才女子複	1	原崎　亮子 加藤　千里	個人登録 豊田通商
		45才男子単	3	塩澤　源市	PHOENIX
		55才男子単	2	青山　伸幸	大門ＢＣ
		55才女子単	1	太田　礼子	豊田レディース
		60才女子単	3	山本　しず子	岡崎フェニックス
		65才女子複	2	道家　幸 本田　綾子	一宮レディース (長崎)
		65才混合複	2	山川　弘一 道家　幸	はりーあっぷ 一宮レディース
			3	鈴木　勝美 尾崎喜代子	三菱電機稲沢 (岐阜)
20	第25回全日本シニア選手権大会	30才混合複	3	川島　一剛 加藤　千里	ジェイテクト 豊田通商
		35才女子単	3	中林　明子	Cuckoo愛知
		40才女子単	3	藤永　由美	名古屋レディース
		45才男子単	3	峰　登志郎	ジェイテクト
		50才女子単	2	門間　由美子	豊田レディース
		50才女子複	3	松本江里子 西川　福美	岡崎レディース
		55才男子単	3	青山　伸幸	大門ＢＣ
		55才女子単	3	太田　礼子	豊田レディース
		60才女子単	3	戸田　眞澄	一宮レディース
		65才女子単	2	菱田　和枝	名古屋レディース
		65才女子複	3	道家　幸 本田　綾子	一宮レディース (長崎)
		65才混合複	1	栗須　昌三 中村　聡子	東海シャトルズ (高知)
			3	山川　弘一 道家　幸	はりーあっぷ 一宮レディース
		70才男子複	3	山本　敏夫 亀田　武志	ヤングシルバー (東京)

18	日本リーグ2006	男子2部	1	東海興業	
17	日本スポーツマスターズ2005	女子団体	3	愛知県	
11	第38回全日本教職員選手権大会	一般女子単	3	白井　明子	東郷東小学校
12	第39回全日本教職員選手権大会	40才男子単	3	中林　博	豊橋高校
		40才女子複	3	菱田　和枝 森　やよい	名古屋工業大学
14	第41回全日本教職員選手権大会	一般女子単	2	岡部　亜衣	名経大市邨高校
		一般女子複	3	中林　明子 岡部　亜衣	東郷東小学校 名経大市邨高校

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
15	第42回全日本教職員	一般女子団体	2	愛知県	
	選手権大会	一般女子単	3	岡部　亜衣	名経大市邨高校
		30才男子単	2	田中　章裕	豊川高校
		60才男子複	3	守屋　健	名古屋工業大学
				菱田　肇	名古屋工業大学OB
16	第43回全日本教職員	40才男子単	2	田中　章裕	豊川高校
	選手権大会	60才男子単	3	守屋　健	名古屋工業大学
17	第44回全日本教職員	40才男子単	2	田中　章裕	豊川高校
	選手権大会	30才女子単	1	中林　明子	東郷東小学校
		30才女子複	1	中林　明子	東郷東小学校
				近藤小有里	愛知学泉大学
18	第45回全日本教職員	一般男子単	2	稲垣　翔悟	名経大市邨高校
	選手権大会	40才男子単	1	田中　章裕	豊川高校
		30才女子単	1	中林　明子	東郷東小学校
		30才女子複	1	中林　明子	東郷東小学校
				近藤小有里	愛知学泉大学
		40才女子複	2	安藤志津子	東部中学校
				光田　洋子	名古屋大学
			3	菱田　和枝	名古屋工業大学
				森　やよい	
19	第46回全日本教職員	30才男子単	3	清水　誠司	山田高校
	選手権大会	40才男子単	1	田中　章裕	豊川高校
		30才女子単	1	中林　明子	中野小学校
		30才女子複	3	中林　明子	中野小学校
				近藤小有里	愛知学泉大学
20	第47回全日本教職員	30才女子単	3	中林　明子	つつじが丘小学校
	選手権大会	50才女子単	1	光田　洋子	名古屋大学
			3	菱田　和枝	名古屋工業大学OG
			3	森　やよい	名古屋工業大学
		50才女子複	2	菱田　和枝	名古屋工業大学OG
				森　やよい	名古屋工業大学

11	第17回全日本家庭婦人	クラブ対抗	3	岡崎フェニックス	
	選手権大会				
12	第18回全日本レディース	クラブ対抗	3	岡崎フェニックス	
	選手権大会				
13	第19回全日本レディース	クラブ対抗	2	岡崎フェニックス	
	選手権大会		3	豊田レディース	
14	第20回全日本レディース	クラブ対抗	3	岡崎フェニックス	
	選手権大会				
15	第21回全日本レディース	クラブ対抗	1	岡崎フェニックス	
	選手権大会				
16	第22回全日本レディース	都道府県対抗	1	愛知県	
	選手権大会	クラブ対抗	1	岡崎フェニックス	
			3	豊田レディース	
19	第25回全日本レディース	クラブ対抗	2	春日井レディース	
	選手権大会				
20	第26回全日本レディース	クラブ対抗	1	岡崎フェニックス	
	選手権大会		3	名古屋レディース名城	

19	第2回全日本レディース選抜		1	門間由美子	豊田レディース
	競技大会（個人戦）			太田　礼子	

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
17	第24回全日本ジュニア	ジュニア女子単	3	浜島　未来	名経大市邨高校
	選手権大会	ジュニア新人女子単	2	藤井　珠生	依佐美中学校
18	第25回全日本ジュニア	ジュニア女子単	3	打田しづか	岡崎城西高校
	選手権大会	ジュニア男子複	3	駒田　直也	名経大市邨高校
				深尾　淳	
		ジュニア新人男子単	2	藤田　康史	朝日中学校
19	第26回全日本ジュニア	ジュニア新人男子単	1	林　昂宏	東浦中学校
	選手権大会				
20	第27回全日本ジュニア	ジュニア女子単	1	峰　歩美	岡崎城西高校
	選手権大会				

18	第57回全国高等学校	女子単	3	打田しづか	岡崎城西高校
	選手権大会				
19	第58回全国高等学校	女子単	2	打田しづか	岡崎城西高校
	選手権大会	女子複	2	打田しづか	岡崎城西高校
				藤田理恵子	

20	第37回 全国高等学校	女子複	2	新玉　美郷	名経大市邨高校
	選抜大会			城口優里花	

14	第１回日本ジュニア	女子団体	2	愛知県
	グランプリ			
18	第５回日本ジュニア	女子団体	3	愛知県
	グランプリ			
19	第６回日本ジュニア	男子団体	1	愛知県
	グランプリ	女子団体	3	愛知県

16	第34回全国中学校大会	女子単	2	野尻野匡世	大府南中学校
18	第36回全国中学校大会	女子複	3	峰　歩美	刈谷東中学校
				與猶くるみ	
19	第37回全国中学校大会	男子学校対抗	1	大府南中学校	
		男子複	3	山口　勇気	大府南中学校
				山本　茂人	
20	第38回全国中学校大会	男子単	3	林　昂宏	東浦中学校
		女子単	3	篠谷　菜留	大府北中学校

15	第4回全日本中学生	団体	3	愛知Ａ
	選手権大会			
17	第6回全日本中学生	団体	2	愛知県
	選手権大会			
19	第8回全日本中学生	団体	3	愛知県
	選手権大会			

13	第2回全国小学生	女子Ａクラス	1	野尻野匡世	はりーあっぷ
	ABC大会				
14	第3回全国小学生	男子Ｂクラス	2	藤田　康史	はりーあっぷ
	ABC大会				
17	第6回全国小学生	女子Ｂクラス	2	小川　由香	はりーあっぷ
	ABC大会				

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
11	第8回全国小学生	6年生女子単	1	濱島　未来	石ヶ瀬
	選手権大会				
12	第9回全国小学生	4年生女子単	3	野口世莉菜	北山東山
	選手権大会				
13	第10回全国小学生	6年生女子単	1	野尻野匡世	はりーあっぷ
	選手権大会	5年生女子複	3	高野　萌	石ヶ瀬
				清水　綾	
14	第11回全国小学生	女子団体	2	愛知県	
	選手権大会	4年生男子複	2	山口　勇気	石ヶ瀬
				山本　茂人	
			3	浅井　豪太	はりーあっぷ
				藤田　康史	
		6年生女子複	3	高野　萌	石ヶ瀬
				清水　綾	
		4年生女子複	2	峰　歩美	はりーあっぷ
				与猶くるみ	
15	第12回全国小学生	6年生女子単	2	藤井　珠生	はりーあっぷ
	選手権大会	5年生男子複	1	山口　勇気	石ヶ瀬
				山本　茂人	
			2	浅井　豪太	はりーあっぷ
				藤田　康史	
		4年生女子複	2	斉藤　優菜	北山東山
				篠谷　菜留	
16	第13回全国小学生	男子団体	3	愛知県	
	選手権大会	女子団体	1	愛知県	
		6年生男子複	3	山口　勇気	石ヶ瀬
				山本　茂人	
		5年生男子複	2	林　昂宏	はりーあっぷ
				間瀬　亮介	
		6年生女子複	3	峰　歩美	はりーあっぷ
				與猶くるみ	
		5年生女子複	1	篠谷　菜留	北山・東山
				斉藤　優菜	
17	第14回全国小学生	女子団体	3	愛知県	
	選手権大会	6年生男子複	3	林　昂宏	はりーあっぷ
				間瀬　亮介	
		5年生男子複	2	竹田　直高	ウイスタリア
				藤澤　智司	
19	第16回全国小学生	4年生男子単	3	安藤　大地	にこにこ北城
	選手権大会				
16	第20回若葉カップ	男子団体	2	大府ジュニア	
	全国小学生大会	女子団体	1	大府ジュニア	
18	第22回若葉カップ	男子団体	3	はりーあっぷジュニア	
	全国小学生大会				

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名
17	第6回全国社会人クラブ	壮年男子団体	1	愛知選抜
	対抗大会			
18	第7回全国社会人クラブ	一般男子団体	1	愛知選抜A
	対抗大会	一般女子団体	1	愛知選抜
		成年男子団体	1	愛知選抜
		壮年男子団体	1	愛知選抜A
19	第8回全国社会人クラブ	壮年男子団体	1	愛知選抜A
	対抗大会			
20	第9回全国社会人クラブ	成年男子団体	1	愛知選抜A
	対抗大会			

20	第1回全国社会人クラブ	35男子複	1	中根　寿彦	はりーあっぷ
	大会（個人戦）			久湊　良成	
		40男子複	1	松原　伸幸	貴船BC
				勝見　健一	不老クラブ
		45男子複	1	辻口　裕信	フライトスポーツ
				新田　正喜	BSモリタ
		65男子複	1	栗須　昌三	東海シャトルズ
				平岩　文雄	

西日本、中部日本大会3位以上入賞者

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
11	第26回西日本	2部A	2	鈴木かをり	蒲郡フォルテ
	家庭婦人大会			中尾佐登世	豊橋
		2部C	1	田村　早苗	名古屋名城
				霜　恭子	小牧
		3部	2	大脇なほみ	名古屋あすなろ
				大畑　弘子	稲沢
12	第27回西日本	3部	3	大畑　弘子	稲沢
	レディース大会			大脇なほみ	名古屋あすなろ
16	第31回西日本	1部	1	霜　恭子	小牧
	レディース大会			鈴木たまみ	春日井
		2部-A	3	板木　智恵	半田
				近藤　鈴子	東海
		2部-B	3	久野ひとみ	豊田
				鈴木　昌子	
		2部-C	3	安藤志津子	春日井市
				伊藤眞理子	
		2部-E	1	松本江里子	岡崎フェニックス
				田中　陽子	
			2	堀尾恵美子	名古屋あすなろ
				亀谷　康子	半田
		3部	3	道家　幸	一宮
				本田　綾子	（長崎）
17	第32回西日本	2部B	3	板木　智恵	半田
	レディース大会			千島　陽子	春日井
		3部	2	道家　幸	一宮
				本田　綾子	（長崎）

※　西日本レディース大会は、平成18年度より全日本レディース競技大会（個人戦）へ移行

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
10	第51回中部日本	青年男子単	3	坂上　裕哉	トヨタ自動車
	選手権大会		3	滝田　智	トヨタ自動車
		青年男子複	3	滝田　智	トヨタ自動車
				坂上　裕哉	
		青年女子単	1	堀　絵里子	トヨタ自動車
			2	大塚　智子	中京女子大学
		青年女子複	2	堀　絵里子	トヨタ自動車
				竹田津範子	
			3	高岡　直美	デンソー
				毛利　純子	
		壮年男子単	1	青山　忠雄	三菱重工名航
		壮年男子複	3	沢田　正夫	三菱重工枇杷島
				青山　忠雄	三菱重工名航
			3	大村　真司	ウイスタリア
				菱田　修光	ＲＨＢＴ
		ベテラン	2	松波　譲	三菱重工エア製
		男子複		近藤　純一	三菱重工名航
		混合複	3	青木　伸也	東海興業
				下条　聡子	
11	第52回中部日本	青年男子単	2	坂上　裕哉	トヨタ自動車
	選手権大会		3	滝田　智	トヨタ自動車
		青年女子単	3	堀　絵里子	トヨタ自動車
		青年女子複	2	堀　絵里子	トヨタ自動車
				竹田津範子	
		壮年男子単	1	青山　忠雄	三菱重工名航

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
11	第52回中部日本	壮年男子複	1	川原　雅治	名北クラブ
	選手権大会			山田　清孝	東海クラブ
			2	沢田　正夫	三菱重工枇杷島
				青山　忠雄	三菱重工名航
			3	大村　真司	ウイスタリア
				菱田　修光	ＲＨＢＴ
		壮年女子複	1	田中　陽子	岡崎レディース
				松本江里子	
		ベテラン	2	松波　譲	三菱重工エア製
		男子複		近藤　純一	三菱重工名航
12	第53回中部日本	少年女子複	3	澤田　妙	愛知淑徳高校
	選手権大会			西屋　綾	
		青年男子単	1	馬場　直樹	東海興業
			2	磯貝謙太郎	紫電会
			3	川島　一剛	豊田工機
		青年女子単	1	水谷　理花	市邨学園高校
		青年女子複	1	水谷　理花	市邨学園高校
				水野　奈保	
			3	石井留美子	東海興業
				武田　祐桂	
		成年男子複	2	森本　順	名北クラブ
				青木　啓祐	名古屋市役所
		成年女子複	1	藤永　由美	名古屋レディース
				喜多　令子	横須賀クラブ
			3	鈴木たまみ	春日井レディース
				伊藤眞理子	
		壮年男子単	1	青山　忠雄	三菱重工名航
		壮年女子複	1	田村　早苗	名古屋レディース
				霜　恭子	小牧レディース
			3	田中　陽子	岡崎レディース
				松本江里子	
		ベテラン	2	浅井　知正	ハーフルBP
		男子複		大村　真司	ウイスタリア
			3	武田　正雄	豊田織機
				日下部敏弘	（静岡県）
		ベテラン	3	野中恵美子	名古屋レディース
		女子複		億田　幸子	一宮レディース
13	第54回中部日本	青年男子単	1	稲垣　寿一	東海興業
	選手権大会		3	磯貝謙太郎	紫電会
		青年女子単	1	竹田津範子	トヨタ自動車
		成年男子単	3	中根　寿彦	はりーあっぷ
		壮年男子単	1	岩渕　信司	豊田織機
			2	青山　忠雄	三菱重工名航
			3	橋村　義春	愛知製鋼
		青年男子複	1	馬場　直樹	東海興業
				高原　栄治	
		青年女子複	2	石井留美子	東海興業
				川戸　和子	
			3	澤田　妙	愛知淑徳高校
				西屋　綾	
		少年男子複	2	長屋　伸健	大府高校
				田中　陽一	
		少年女子複	3	小椋しのぶ	市邨学園高校
				北尾　美保	

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
13	第54回中部日本選手権大会	成年男子複	3	大谷　敏広	貴船ＢＣ
				野田　昌明	
			3	松原　伸幸	貴船ＢＣ
				糸谷　清史	
		成年女子複	1	山西智佳子	春日井レディース
				鈴木たまみ	
			2	門間由美子	豊田レディース
				藤永　由美	名古屋レディース
			3	富田　佳美	ＲＨＢＴ
				牧島小百合	
		壮年男子複	1	青山　忠雄	三菱重工名航
				沢田　正夫	三菱重工枇杷島
			2	山田　清孝	東海クラブ
				川原　雅治	名北クラブ
			3	橋村　義春	愛知製鋼
				吉川　寿春	
		壮年女子複	2	田村　早苗	名古屋レディース
				霜　恭子	小牧レディース
			3	松本江里子	岡崎レディース
				田中　陽子	
		ベテラン男子複	2	青山　伸幸	大門ＢＣ
				中根　千秋	愛知県庁
			3	野村　博克	ＲＳノナカ
				中川　創生	フライト
		ベテラン女子複	1	服部美和子	豊田レディース
				太田　礼子	
			2	田中　京子	岡崎レディース
				加藤　順子	
14	第55回中部日本選手権大会	青年男子単	1	稲垣　寿一	東海興業
			3	磯貝謙太郎	紫電会
		青年女子単	3	小椋しのぶ	名経大市邨高校
		壮年男子単	1	岩渕　信司	豊田自動織機
			3	青山　忠雄	三菱重工名航
		青年男子複	1	川島　一剛	豊田工機
				磯貝謙太郎	紫電会
			3	馬場　直樹	東海興業
				高原　栄治	
		青年女子複	2	野中　亮子	実連登録
				加藤　千里	
			3	岡部　亜衣	名経大市邨
				小椋しのぶ	
		少年男子複	3	長屋　伸健	大府高校
				田中　陽一	
		成年女子複	3	富田　佳美	ＲＨＢＴ
				牧島小百合	
		壮年女子複	1	霜　恭子	小牧レディース
				田村　早苗	
		ベテラン男子複	2	浅井　知正	パーフルＢＰ
				大村　真司	ウイスタリア
			3	井村　仁美	名古屋工業大学
				平岩　友憲	
		ベテラン女子複	1	松本江里子	岡崎レディース
				加藤　順子	
			2	億田　幸子	一宮レディース
				奥野　照代	西枇杷島レディース

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
15	第56回中部日本選手権大会	青年女子単	3	川戸　和子	東海興業
		30才男子単	3	峰　登志郎	豊田工機
		40才男子単	2	青山　忠雄	三菱重工名航
		30才男子複	1	中根　寿彦	はりーあっぷ
				久湊　良成	
			3	富田　俊二	紫電会
				横尾　宣行	（岐阜県）
			3	峰　登志郎	豊田工機
				石井　裕二	
		30才女子複	1	富田　佳美	ＲＨＢＴ
				玉木小百合	
		40才男子複	2	青山　忠雄	三菱重工名航
				沢田　正夫	三菱重工名古屋
		混合複	2	源口　哲史	紫電会
				櫛田　麻衣	愛知学院大学
16	第57回中部日本選手権大会	一般男子単	2	中口　竜郎	岡崎城西高校
		一般女子単	1	本田　正恵	豊田通商
			3	川戸　和子	東海興業
			3	伏屋　朱美	豊田通商
		一般女子複	1	伏屋　朱美	豊田通商
				本田　正恵	
			2	倉満　一美	トヨタ自動車
				井上真梨絵	
			3	川戸　和子	東海興業
				北尾　美保	
		少年女子単	3	濱島　未来	名経大市邨高校
		30才女子複	2	安藤志津子	春日井レディース
				鈴木たまみ	
			3	富田　佳美	ＲＨＢＴ
				玉木小百合	
		50才女子複	2	浦川　礼子	春日井レディース
				西本　民子	
			3	億田　幸子	一宮レディース
				松本江里子	岡崎レディース
		60才男子複	1	松野　寿久	SETOMINTON
				永井　卓郎	（岐阜）
			2	佐藤　泰理	三菱電機稲沢
				鈴木　勝美	
		混合複	2	源口　哲史	紫電会
				櫛田　麻衣	ＲＨＢＴ
17	第58回中部日本選手権大会	一般女子単	2	川戸　和子	東海興業
			3	本田　正恵	豊田通商
		一般女子複	3	伏屋　朱美	豊田通商
				本田　正恵	
		少年女子複	2	打田しづか	岡崎城西高校
				藤田理恵子	
		40才女子複	1	門間由美子	豊田レディース
				鈴木たまみ	春日井レディース
		50才男子複	3	沢田　正夫	三菱重工名古屋
				青山　忠雄	
		50才女子複	3	山本しず子	岡崎クィーンズ
				中　洋子	大山レディース

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
17	第58回中部日本	60才男子複	1	平岩　文雄	東海シャトルズ
	選手権大会			栗須　昌三	
			2	佐藤　泰理	三菱電機稲沢
				鈴木　勝美	
			3	松野　寿久	SETOMINTON
				永井　卓郎	（岐阜）
			3	山川　弘一	はりーあっぷ
				徳田　達雄	大門ＢＣ
		混合複	3	松下　裕	ＪumＳum
				今枝いち子	ＲＨＢＴ
18	第59回中部日本	一般男子単	1	浅野　貴成	ジェイテクト
	選手権大会		2	中島　信頼	ＰＨＯＥＮＩＸ
		一般女子単	1	本田　正恵	豊田通商
			2	北尾　美保	東海興業
			3	伏屋　朱美	豊田通商
		一般女子複	2	伏屋　朱美	豊田通商
				本田　正恵	
			3	山下　美幸	豊田通商
				大村　真矢	
			3	北尾　美保	東海興業
				戸枝　元絵	
		少年男子単	1	駒田　直也	名経大市邨高校
		少年男子複	3	駒田　直也	名経大市邨高校
				深尾　淳	
		少年女子単	2	樋渡　仁見	名経大市邨高校
			3	藤田理恵子	岡崎城西高校
		少年女子複	2	山田　早織	愛知淑徳高校
				斎藤　彩加	
		30才男子単	3	角藤　利明	Ｊum　Sma
		40才女子複	1	山西　智佳子	岡崎フェニックス
				鈴木たまみ	春日井レディース
		50才男子複	1	沢田　正夫	三菱重工名古屋
				青山　忠雄	
		60才男子複	1	平岩　文雄	東海シャトルズ
				栗須　昌三	
			3	佐藤　泰理	三菱電機稲沢
				鈴木　勝美	
19	第60回中部日本	男子複	1	駒田　直也	名経大市邨高校
	選手権大会			深尾　淳	
			2	稲垣　寿一	東海興業
				鎌田　正幸	
		女子複	2	樋渡　仁見	名経大市邨高校
				野口　三華	
			3	土屋　るみ	豊田通商
				三条　幸菜	
			3	戸枝　元絵	東海興業
				北尾　美保	
		50才男子複	1	澤田　正夫	三菱重工名古屋
				青山　忠雄	
			2	吉川　寿春	愛知製鋼
				橋村　義春	
		60才男子複	3	平岩　文雄	東海シャトルズ
				栗須　昌三	
		男子単	2	稲垣　寿一	東海興業
		女子単	1	本田　正恵	豊田通商
		少年女子単	2	新玉　美郷	名経大市邨高校
			3	中野　佳織	岡崎城西高校

年度	大会名	種別	順位	選手名・所属・団体名	
20	第61回中部日本	男子複	2	鈴木　陵麻	東海興業
	選手権大会			林田　成也	
		女子複	1	三条　幸菜	豊田通商
				木村　綾	
			2	伏屋　朱美	豊田通商
				土屋　るみ	
			3	戸枝　元絵	東海興業
				北尾　美保	
		40才男子複	3	大阪　哲嗣	Ｄｅｂｕｔ
				近藤　祥夫	ひいらぎＢＣ
		50才男子複	1	澤田　正夫	三菱重工名古屋
				青山　忠雄	
			2	吉川　寿春	愛知製鋼
				橋村　義春	
		60才男子複	3	佐野　茂夫	東海シャトルズ
				田澤　武	スペースシャトル
			3	鈴木　勝美	三菱電機稲沢
				山川　弘一	はりーあっぷ
		60才女子複	1	長谷川さつよ	豊田レディース
				佐々木裕子	知立レディース
			3	末永加代子	ジュピター
				東海美代子	岩倉レディース
		男子単	1	鈴木　陵麻	東海興業
		女子単	3	木村　綾	豊田通商
			3	本田　正恵	豊田通商
		40才男子複	2	青山　忠雄	三菱重工名古屋
		少年男子単	1	藤田　康史	岡崎城西高校
		少年女子単	1	新玉　美郷	名経大市邨高校
			2	城口優里花	名経大市邨高校
		少年女子複	1	新玉　美郷	名経大市邨高校
				城口　優里花	

10	第47回中部大学	男子団体	2	名城大学	
	選手権大会	女子団体	2	愛知淑徳大学	
12	第49回中部大学	男子団体	3	名城大学	
	選手権大会	女子団体	2	中京女子大学	
14	第51回中部大学	女子団体	2	日本福祉大学	
	選手権大会		3	愛知大学	
15	第52回中部大学	男子団体	3	日本福祉大学	
	選手権大会	女子団体	2	日本福祉大学	
			3	愛知淑徳大学	
16	第53回中部大学	女子団体戦	2	日本福祉大学	
	選手権大会		3	愛知淑徳大学	
18	第55回中部大学	男子団体	2	日本福祉大学	
	選手権大会	女子団体	3	日本福祉大学	
19	第56回中部大学	男子団体	2	日本福祉大学	
	選手権大会	女子団体	3	日本福祉大学	
20	第57回中部大学	女子団体	2	日本福祉大学	
	選手権大会	女子単	3	山口　恵利	日本福祉大学
		女子複	1	葛谷　珠己	中京女子大学
				池田　未紀	

10	第46回中部学生	女子単	3	大塚　智子	中京女子大学
	選手権大会				
16	第52回中部学生	女子複	3	戸泉　真里	日本福祉大学
	選手権大会			小櫻　紗織	

東海地区大会優勝者

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
10	平成10年度東海総合選手権大会	混合複	川島　一剛	豊田工機
			野中　亮子	デンソー
		ジュニア男子複	茶谷　一平	天白高校
			藤巻　裕昌	
11	平成11年度東海総合選手権大会	男子複	馬場　直樹	東海興業
			高原　栄治	
		女子複	堀　絵里子	トヨタ自動車
			竹田津範子	
		ジュニア女子単	川戸　和子	大府高校
12	平成12年度東海総合選手権大会	女子複	加藤　千里	豊田通商
			野中　亮子	実連
		混合複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			竹田津範子	
		ジュニア男子複	上柿　拓也	岡崎城西高校
			清水　健介	
13	平成13年度東海総合選手権大会	男子単	稲垣　寿一	東海興業
		ジュニア男子単	山田　尚幸	向陽高校
		ジュニア女子単	小椋しのぶ	市邨学園高校
		男子複	馬場　直樹	東海興業
			高原　栄治	
		ジュニア男子複	長屋　伸健	大府高校
			田中　陽一	
		混合複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			竹田津範子	
14	平成14年度東海総合選手権大会	男子複	馬場　直樹	東海興業
			高原　栄治	
		ジュニア男子複	田中　陽一	大府高校
			長屋　伸健	
15	平成15年度総合選手権大会	男子単	稲垣　寿一	東海興業
		ジュニア女子複	西堀　智絵	名経大市邨高校
			古田千香子	
16	平成16年度東海総合選手権大会	男子単	稲垣　寿一	東海興業
		混合複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			野中　亮子	実連
		ジュニア男子単	三浦　時央	岡崎城西高校
		ジュニア女子単	濱島　未来	名経大市邨高校
		ジュニア男子複	三浦　時央	岡崎城西高校
			今村　昌平	
		ジュニア女子複	濱島　未来	名経大市邨高校
			川村　新子	
17	平成17年度東海総合選手権大会	男子複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			稲垣　翔悟	名経大市邨高教員
		ジュニア男子単	今村　昌平	岡崎城西高校
18	平成18年度東海総合選手権大会	男子単	稲垣　寿一	東海興業
		男子複	宮本　雅人	東海興業
			大滝　祐紀	
		混合複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			倉満　一美	
		ジュニア男子単	内海　秀和	名経大市邨高校
		ジュニア女子単	西村　美穂	岡崎城西高校
		ジュニア男子複	伊藤　伸悟	名経大市邨高校
			内海　秀和	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
19	平成19年度東海総合選手権大会	男子単	稲垣　翔悟	名経大市邨高教員
		男子複	坂上　裕哉	トヨタ自動車
			稲垣　翔悟	名経大市邨高教員
		混合複	野村　征司	新日鐵名古屋
			土屋　るみ	豊田通商
		ジュニア男子単	伊藤　伸悟	名経大市邨高校
		ジュニア女子単	新玉　美郷	名経大市邨高校
		ジュニア男子複	伊藤　伸悟	名経大市邨高校
			樋渡　元志	
20	平成20年度東海総合選手権大会	男子単	有田　裕佑	東海興業
		男子複	大滝　祐紀	東海興業
			有田　裕佑	東海興業
		混合複	酒井　宏治	ジェイテクト
			木村　咲絵	豊田自動織機
		ジュニア男子単	樋渡　元志	名経大市邨高校
		ジュニア女子単	城口優里花	名経大市邨高校
		ジュニア男子複	樋渡　元志	名経大市邨高校
			上田　拓郎	名経大市邨高校
		ジュニア女子複	與猶くるみ	岡崎城西高校
			峰　歩美	岡崎城西高校

10	第43回東海実業団選手権大会	女子団体	トヨタ自動車
11	第44回東海実業団選手権大会	女子団体	豊田通商
12	第45回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
		女子団体	トヨタ自動車
13	第46回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
		女子団体	トヨタ自動車
14	第47回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
		女子団体	豊田通商
15	第48回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
		女子団体	東海興業
16	第49回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
17	第50回東海実業団選手権大会	男子団体	豊田工機
18	第51回東海実業団選手権大会	男子団体	東海興業
19	第52回東海実業団選手権大会	男子団体	トヨタ自動車
20	第53回東海実業団選手権大会	男子団体	トヨタ自動車

10	第16回東海家庭婦人大会[団体戦]	クリーンブロック	豊田
		レッドブロック	岡崎
		ブルーブロック	名古屋
11	第17回東海家庭婦人大会[団体戦]	クリーンブロック	豊田
		レッドブロック	岡崎フェニックス
		ブルーブロック	東海さつき
12	第18回東海レディース大会[団体戦]	クリーンブロック	岡崎フェニックス
		レッドブロック	豊田
		ブルーブロック	安城

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
13	第19回東海レディース大会[団体戦]	グリーンブロック	豊田	
		レッドブロック	岡崎フェニックス	
		ブルーブロック	安城	
14	第20回東海レディース大会[団体戦]	レッドブロック	豊田市	
		グリーンブロック	岡崎フェニックス	
		ブルーブロック	大府市	
		イエローブロック	安城市	
15	第21回東海レディース大会[団体戦]	レッドブロック	岡崎フェニックス	
		グリーンブロック	豊田市	
		ブルーブロック	大府市	
18	第24回東海レディース大会[団体戦]	グリーンブロック	岡崎フェニックス	
		レッドブロック	豊田	
		ブルーブロック	一宮	
19	第25回東海レディース大会[団体戦]	レッドブロック	岡崎フェニックス	
		イエローブロック	春日井	
		ブルーブロック	名古屋徳川	
20	第26回東海レディース大会[団体戦]	レッドブロック	豊田	
		イエローブロック	春日井	
		ブルーブロック	名古屋名城	

12	第18回全日本レディース選手権大会東海予選会	クラブ対抗	豊田
13	第19回全日本レディース選手権大会東海予選会	クラブ対抗	豊田
19	第25回全日本レディース選手権大会東海予選会	クラブ対抗	豊田

10	第12回東海家庭婦人大会（個人戦）	35才未満	間瀬　孝子	半田
			板木　智恵	
		40才以上	及部　邦子	知立
			秋田　裕美	
11	第13回東海家庭婦人大会（個人戦）	35才以上	安藤　信江	豊橋
			鈴木かをり	蒲郡
		40才以上	原田　銘子	豊田
			末次美恵子	
		50才以上	奥野　照代	西枇杷島
			億田　幸子	一宮
12	第14回東海家庭婦人大会（個人戦）	35才以上	安藤　信江	豊橋
			鈴木かをり	蒲郡
		50才以上	奥野　照代	西枇杷島
			億田　幸子	一宮
16	第18回東海レディース大会（個人戦）	35歳以上の部	近藤　鈴子	東海
			板木　智恵	半田
		45歳以上の部	田村　早苗	名古屋名城
			霜　恭子	小牧
		50歳以上の部	新町　恵子	名古屋徳川
			成田　久子	
17	第19回東海レディース大会（個人戦）	35才以上	森下　清子	豊田
			久野ひとみ	
		40才以上	吉田　淳子	豊田
			西田　清美	
		45才以上	津坂　恭子	名古屋あすなろ
			秋田　裕美	知立
		50才以上	浅利真理枝	岡崎フェニックス
			梅田　伸枝	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
18	第20回東海レディース大会（個人戦）	35才以上	田上　好美	安城
			野村　恭子	
		45才以上	吉田　淳子	豊田
			西田　清美	
		50才以上	浅利真理枝	岡崎フェニックス
			梅田　伸枝	
19	第21回東海レディース大会（個人戦）	50歳以上の部	浅利真理枝	岡崎フェニックス
			梅田　伸枝	
20	第22回東海レディース大会（個人戦）	35才以上	原田　和美	大府レディース
			平松美津子	
		40才以上	平出　文江	一宮レディース
			谷田　昇子	
		50才以上	大西　玲子	名古屋レディース
			浜　恵子	

12	第91回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	名城大学
	第92回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	名城大学
16	第99回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	日本福祉大学
	第100回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	名城大学
17	第101回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	日本福祉大学
	第102回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	日本福祉大学
18	第103回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	日本福祉大学
	第104回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	中京大学
19	第105回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	日本福祉大学
	第106回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	日本福祉大学
20	第107回東海大学選手権大会春季リーグ	男子団体	日本福祉大学
	第108回東海大学選手権大会秋季リーグ	男子団体	中京大学

10	第46回東海学生選手権大会	男子単	神谷　仁士	愛知工業大学
16	第52回東海学生選手権大会	男子単	田中　陽一	日本福祉大学
		男子複	高木　慎也	日本福祉大学
			田中　陽一	
17	第53回東海学生選手権大会	男子単	長屋　伸健	中京大学
		男子複	上原　直	名古屋大学
			野村　享平	
18	第54回東海学生選手権大会	男子単	長屋　伸健	中京大学
		男子複	田中　陽一	日本福祉大学
			上ツ原　翔	
19	第55回東海学生選手権大会	男子単	長屋　伸健	中京大学
		男子複	長屋　伸健	中京大学
			深尾　直哉	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
10	第20回東海学生新人選手権大会	男子単	渡邊　真	日本福祉大学
11	第21回東海学生新人選手権大会	男子単	角地　孝司	名城大学
		男子複	角地　孝司	名城大学
			小森　基貴	
		女子単	橋本　累	中京女子大学
		女子複	松本　優子	愛知大学
			柿田　鮎美	
12	第22回東海学生新人選手権大会	男子単	野村　征司	名城大学
		女子複	坂田　友子	中京女子大学
			戸枝　元絵	
13	第23回東海学生新人選手権大会	女子単	戸泉　真里	日本福祉大学
		女子複	中西　亜弥	日本福祉大学
			小櫻　紗織	
14	第24回東海学生新人選手権大会	男子単	野村　享平	名古屋大学
		男子複	中野　聡之	日本福祉大学
			高木　慎也	
16	第26回東海学生新人選手権大会	男子単	村上　博則	名城大学
		男子複	中居　聖	名城大学
			吉田　豪	
		女子単	生田　紗雪	日本福祉大学
17	第27回東海学生新人選手権大会	男子単	森田　秀良	日本福祉大学
		男子複	桐山　雄介	日本福祉大学
			岩江　太資	
		女子複	島岡　千幸	中京女子大学
			西杉　厘紗	
18	第28回東海学生新人選手権大会	男子単	中嶋　康貴	中部大学
19	第29回東海学生新人選手権大会	女子単	宮林　季子	日本福祉大学
		女子複	矢田　真梨	中京女子大学
			野口　佑梨	
20	第30回東海学生新人選手権大会	男子単	浅野　新也	中京大学
		女子単	池田　未紀	中京女子大学
		女子複	池田　未紀	中京女子大学
			葛谷　珠巳	

11	第46回東海高等学校総合体育大会	男子団体	岡崎城西高校
15	第50回東海高等学校総合体育大会	男子団体	大府高校
16	第51回東海高等学校総合体育大会	男子団体	岡崎城西高校
17	第52回東海高等学校総合体育大会	男子団体	岡崎城西高校
18	第53回東海高等学校総合体育大会	女子団体	岡崎城西高校
19	第54回東海高等学校総合体育大会	男子団体	名経大市邨高校
		女子団体	岡崎城西高校
20	第55回東海高等学校総合体育大会	男子団体	名経大市邨高校
		女子団体	名経大市邨高校

11	第28回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子団体	岡崎城西高校	
		女子団体	市邨学園高校	
		女子単	山口　和子	大府高校
		男子複	山口寿希郎	岡崎城西高校
			加藤　康太	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
13	第30回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子単	山田　尚幸	向陽高校
14	第31回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子団体	大府高校	
		男子単	田中　陽一	大府高校
		男子複	田中　陽一	大府高校
			長屋　伸健	
16	第33回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子単	三浦　時央	岡崎城西高校
		男子複	三浦　時央	岡崎城西高校
			今村　昌平	
		女子単	瀧島　未来	名経大市邨高校
17	第34回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子単	駒田　直也	名経大市邨高校
18	第35回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子団体	名経大市邨高校	
		女子団体	岡崎城西高校	
19	第36回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子団体	名経大市邨高校	
		男子単	伊藤　伸悟	名経大市邨高校
		女子単	新玉　美郷	名経大市邨高校
		男子複	伊藤　伸悟	名経大市邨高校
			樋渡　元志	
		女子複	野口　世莉菜	名経大市邨高校
			新玉　美郷	
20	第37回全国高等学校選抜大会東海予選会	男子団体	名経大市邨高校	
		女子団体	岡崎城西高校	
		男子単	藤田　康史	岡崎城西高校
		女子単	峰　歩美	岡崎城西高校
		男子複	樋渡　元志	名経大市邨高校
			上田　拓郎	
		女子複	新玉　美郷	名経大市邨高校
			城口　優里花	

11	第21回東海中学校総合体育大会	男子単	山田　尚幸	津賀田中学校
12	第22回東海中学校総合体育大会	男子単	長屋　伸健	大府南中学校
16	第26回東海中学校総合体育大会	女子団体戦	大府南中学校	
		女子単	打田しづか	大府中学校
		女子複	樋渡　仁見	名経大市邨中学校
			丹下　弥生	
17	第27回東海中学校総合体育大会	女子単	西村　美穂	岡崎市城北中
18	第29回東海中学校総合体育大会	男子団体戦	大府中学校	
		男子単	樋渡　元志	名経大市邨中学校
		女子単	新玉　美郷	名経大市邨中学校
		男子複	鄭　圭介	大府中学校
			西川　仁	
		女子複	與猶くるみ	刈谷東中学校
			峰　歩美	
19	第30回東海中学校総合体育大会	男子団体戦	大府南中学校	
		女子団体戦	大府北中学校	
		男子単	浅井　豪太	大府南中学校
		女子単	篠谷　菜留	大府北中学校
		男子複	山本　茂人	大府南中学校
			山口　勇気	
		女子複	與猶くるみ	刈谷東中学校
			峰　歩美	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
20	第31回東海中学校	男子単	堀田　周吾	栄中学校
	総合体育大会	女子単	篠谷　菜留	大府北中学校
		女子複	樋口　亜依美	名経大市邨中学校
			有吉　佑有	
10	第10回東海小学生	4年生女子単	野口　佑梨	大野スポ少
	大会（個人戦）	6年生女子単	清水つかさ	石ヶ瀬スポ少
		4年生男子複	東　智和	豊田ジュニア
			山本　洸哉	
11	第11回東海小学生	4年生男子単	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少
	大会（個人戦）	4年生女子単	野尻野匡世	石ヶ瀬スポ少
		6年生女子単	濱島　未来	石ヶ瀬スポ少
		4年生女子複	丹下　弥生	名古屋
			山田　早織	
12	第12回東海小学生	5年生男子単	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少
	大会（個人戦）	4年生女子単	野口世莉菜	北山東山
		5年生女子単	野尻野匡世	はりーあっぷ
		4年生女子複	高野　萌	石ヶ瀬
			清水　綾	
13	第13回東海小学生	4年生男子単	矢神　恒平	ウイスタリア
	大会（個人戦）	4年生女子単	新玉　美郷	西尾
		5年生女子単	野口世莉菜	ＮＢクラブ
		6年生女子単	野尻野匡世	はりーあっぷ
		4年生男子複	浅井　豪太	はりーあっぷ
			藤田　康史	
		5年生女子複	高野　萌	石ヶ瀬
			清水　綾	
		6年生女子複	樋渡　仁見	はりーあっぷ
			打田しづか	
14	第14回東海小学生	5年生男子単	樋渡　元志	はりーあっぷ
	大会（個人戦）	4年生女子単	城口優里花	大野スポ少
		5年生女子単	藤井　珠生	はりーあっぷ
		4年生男子複	浅井　豪太	はりーあっぷ
			藤田　康史	
		6年生男子複	船木　翔太	岡崎
			多田　純平	
		4年生女子複	峰　歩美	はりーあっぷ
			与猶くるみ	
		6年生女子複	高野　萌	石ヶ瀬スポ少
			清水　綾	
15	第15回東海小学生	6年生男子単	樋渡　元志	はりーあっぷ
	大会（個人戦）	6年生女子単	藤井　珠生	はりーあっぷ
		5年生男子複	山口　勇気	石ヶ瀬スポ少
			山本　茂人	
		4年生男子複	林　晶宏	はりーあっぷ
			間瀬　亮介	
		5年生女子複	峰　歩美	はりーあっぷ
			与猶くるみ	
		4年生女子複	斉藤　優菜	北山東山
			篠谷　菜留	
16	第16回東海小学生	5年生女子単	森山ゆいか	はりーあっぷ
	大会（個人戦）	6年生男子複	山口　勇気	石ヶ瀬スポ少
			山本　茂人	
		5年生男子複	林　晶宏	はりーあっぷ
			間瀬　亮介	
		6年生女子複	与猶くるみ	はりーあっぷ
			峰　歩美	

年度	大会名	種別	選手名・所属・団体名	
16	第16回東海小学生	5年生女子複	斉藤　優菜	北山東山
	大会（個人戦）		篠谷　菜留	
17	第17回東海小学生	4年生男子単	小笠　裕貴	ウイスタリア
	大会（個人戦）	6年生男子単	堀田　周吾	はりーあっぷ
		4年生女子単	小川　由香	はりーあっぷ
		6年生女子単	森山　ゆいか	はりーあっぷ
		5年生男子複	村瀬　夢之介	ウイスタリア
			高野　陽介	
		6年生男子複	林　昂宏	はりーあっぷ
			間瀬　亮介	
		6年生女子複	斉藤　優菜	北山東山
			浜島　優美	
18	第18回東海小学生	5年生男子単	小笠　裕貴	ウィスタリア
	大会（個人戦）	6年生女子単	小池　紗葉	ウィスタリア
19	第19回東海小学生	6年生男子単	北村　元人	はりーあっぷ
	大会（個人戦）	5年生男子単	近藤　峻矢	師勝
		6年生女子単	小川　由香	はりーあっぷ
		6年生男子複	岡部　真成	はりーあっぷ
			吉田　康平	
		5年生男子複	小西　崇之	師勝
			市川　浩太郎	
		4年生男子複	間瀬　幸之助	はりーあっぷ
			北村　颯悟	
20	第20回東海小学生	6年生男子単	近藤　峻矢	師勝
	大会（個人戦）	4年生男子単	野中　隆太郎	はりーあっぷ
		5年生女子単	貴虎　世奈	ウィスタリア
		6年生男子複	小西　崇之	師勝
			市川　浩太郎	

16	第8回　東海小学生	男子団体	はりーあっぷ	
	大会（団体戦）	女子団体	はりーあっぷ	
17	第9回　東海小学生	男子団体	はりーあっぷ	
	大会（団体戦）	女子団体	北山・東山	
18	第10回　東海小学生	男子団体	ウイスタリア	
	大会（団体戦）	女子団体	はりーあっぷ	
19	第11回　東海小学生	男子団体	はりーあっぷ	
	大会（団体戦）			
20	第12回　東海小学生	男子団体	師勝	
	大会（団体戦）			

国民体育大会
東海地区予選会順位

年度	回	一般男子	一般女子	少年男子	少年女子
10	53	3	1	3	-
11	54	-	1	1	2
12	55	-	1	2	-
13	56	2	-	-	3
14	57	-	2	1	-
15	58	1	-	-	2
16	59	-	3	1	-
17	60	1	-	-	2
18	61	-	3	1	1
19	62	1	-	1	1
20	63	1	2	1	-

県協会主催大会優勝者

愛知県総合選手権大会

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	50	馬場　直樹	東海興業	84	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	43	大塚　智子	中京女子大学	51	加藤　千里 清水　礼子	豊田通商	35
11	51	川島　一剛	豊田工機	91	滝田　智 坂上　裕哉	トヨタ自動車	56	青木美代子	はりーあっぷ	40	加藤　千里 清水　礼子	豊田通商	32
12	52	川島　一剛	豊田工機	85	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	55	野中　亮子	実連	64	加藤　千里 野中　亮子	豊田通商 実連	48
13	53	馬場　直樹	東海興業	104	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	46	堀　絵里子	トヨタ自動車	53	野中　亮子 加藤　千里	実連 豊田通商	34
14	54	坂上　裕哉	トヨタ自動車	90	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	60	小椋しのぶ	名経大市邨高	43	野中　亮子 加藤　千里	実連 実連	35
15	55	稲垣　寿一	東海興業	95	稲垣　寿一 宮本　雅人	東海興業	55	倉満　一美	トヨタ自動車	60	加藤　千里 野中　亮子	豊田通商 実業団連盟	40
16	56	稲垣　寿一	東海興業	107	坂上　裕哉 稲垣　翔悟	トヨタ自動車 名経大市邨高教員	63	本田　正恵	豊田通商	70	伏屋　朱美 本田　正恵	豊田通商	52
17	57	稲垣　翔悟	名経大市邨高教員	120	坂上　裕哉 稲垣　翔悟	トヨタ自動車 名経大市邨高教員	63	濱島　未来	名経大市邨高校	103	野中　亮子 加藤　千里	個人登録	66
18	58	稲垣　翔悟	名経大市邨高教員	115	宮本　雅人 大滝　祐紀	東海興業	65	打田しづか	岡崎城西高校	81	倉満　一美 高井亜季代	トヨタ自動車	57
19	59	稲垣　翔悟	名経大市邨高教員	128	高原　栄治 宮本　雅人	東海興業	66	樋渡　仁見	名経大市邨高校	75	倉満　一美 高井亜季代	トヨタ自動車	52
20	60	有田　裕佑	東海興業	161	大滝　祐紀 有田　裕佑	東海興業	87	木村　咲絵	豊田自動織機	91	三条　幸菜 木村　綾	豊田通商	76

年度	混合複		
	選手名	所属	参
10	野中　亮子 川島　一剛	デンソー 豊田工機	24
11	堀　絵里子 坂上　裕哉	トヨタ自動車	24
12	竹田津範子 坂上　裕哉	トヨタ自動車	19
13	竹田津範子 坂上　裕哉	トヨタ自動車	24
14	加藤　千里 高原　栄治	東海興業 実連	24
15	坂上　裕哉 野中　亮子	トヨタ自動車 実業団連盟	28
16	坂上　裕哉 野中　亮子	トヨタ自動車 実業団連盟	20
17	川島　一剛 加藤　千里	豊田工機 個人登録	14
18	坂上　裕哉 倉満　一美	トヨタ自動車	14
19	野村　征司 土屋　ろみ	新日鐵名古屋 豊田通商	9
20	酒井　宏治 木村　咲絵	シェイテクト 豊田自動織機	7

愛知県団体対抗戦

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10	23	豊田工機	12	大府高校	7
11	24	東海興業	11	東海興業	8
12	25	はりーあっぷ	7	大府高校	7
13	26	東海興業	10	東海興業	8
14	27	東海興業	7	東海興業	10
15	28	はりーあっぷ	8	愛知淑徳大学	7
16	29	はりーあっぷ	7	豊田通商	7
17	30	東海興業	8	日本福祉大学	5
18	31	東海興業	9	愛知淑徳大学	8
19	32	はりーあっぷ	8	豊川レディース	4
20	33	はりーあっぷ	10	刈谷北高校	11

愛知県社会人選手権大会

一般の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	一般男子単			一般男子複			一般女子単			一般女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	34	馬場　直樹	東海興業	58	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	37	川島　文江	豊田織機	14	堀　絵里子 竹田津範子	トヨタ自動車	14
11	35	坂上　裕哉	トヨタ自動車	57	馬場　直樹 清水　孝一	東海興業	37	大塚　智子	名古屋鉄道	19	加藤　千里 山下　美幸	豊田通商	14
12	36	馬場　直樹	東海興業	49	坂上　裕哉 和田　瞬	トヨタ自動車	37	青木美代子	はりーあっぷ	22	堀　絵里子 竹田津範子	トヨタ自動車	15
13	37	馬場　直樹	東海興業	66	馬場　直樹 高原　栄治	東海興業	39	竹田津範子	トヨタ自動車	22	加藤　千里 野中　亮子	豊田通商 個人登録	14
14	38	稲垣　寿一	東海興業	48	坂上　裕哉 和田　瞬	トヨタ自動車	34	岡部　亜衣	名経大市邨	23	加藤　千里 野中　亮子	個人登録	19
15	39	馬場　直樹	東海興業	48	高原　栄治 藤田　勝靖	東海興業	32	川戸　和子	東海興業	12	川戸　和子 北尾　美保	東海興業	12
16	40	坂上　裕哉	トヨタ自動車	47	坂上　裕哉 稲垣　翔悟	トヨタ自動車 名経大市邨職員	32	本田　正恵	豊田通商	16	伏屋　朱美 本田　正恵	豊田通商	21
17	41	山田　敏彦	ジェイテクト	38	坂上　裕哉 稲垣　翔悟	トヨタ自動車 名経大市邨職員	20	北尾　美保	東海興業	18	野中　亮子 加藤　千里	個人登録	26
18	42	中島　信頼	ＰＨＯＥＮＩＸ	56	坂上　裕哉 稲垣　翔悟	トヨタ自動車 名経大市邨職員	36	高井亜季代	トヨタ自動車	21	倉満　一美 高井亜季代	トヨタ自動車	17
19	43	有田　裕佑	東海興業	73	斎藤　祐司 斎藤　真弘	トヨタ自動車	45	本田　正恵	豊田通商	21	高井亜季代 増田香緒里	トヨタ自動車	20
20	44	酒井　宏治	ジェイテクト	73	斎藤　祐司 斎藤　真弘	トヨタ自動車	36	高井亜季代	トヨタ自動車	23	高井亜季代 増田香緒里	トヨタ自動車	16

30才以上の部

年度	回	30才以上男子複			40才男子複			50才男子複			30才以上男子単		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	34	森本　順 青木　啓祐	名北クラブ 名古屋市役所	9	青山　忠雄 沢田　正夫	三菱重工名航 三菱重工エア製	11	松波　譲 近藤　純一	三菱重工エア製 三菱重工名航	12	青木　啓祐	名古屋市役所	10
11	35	森本　順 青木　啓祐	名北クラブ 名古屋市役所	8	山田　清孝 川原　雅治	東海クラブ 名北クラブ	14	中川　創生 青山　伸幸	フライト 大門BC	10	角藤　利明	東海興業	8
12	36	吉田　努 河合信一郎	東海興業	5	山田　清孝 川原　雅治	東海クラブ 名北クラブ	11	野村　博克 大村　真司	RSノナカ ウイスタリア	5	角藤　利明	東海興業	9
13	37	中口　直人 中根　寿彦	はりーあっぷ	10	佐々木　淳 川原　雅治	名北クラブ	8	野村　博克 大村　真司	RSノナカ ウイスタリア	6	森本　順	名北クラブ	8
14	38	角藤　利明 大竹　達裕	東海興業	10	岩渕　信司 中林　博	豊田織機 ハネツキ会	7	菱田　修光 山田　清孝	ウイスタリア 東海クラブ	6	岩渕　信司	豊田織機	11
15	39	角藤　利明 大竹　達裕	ＪｕｍＳｍａ 東海興業	10	岩渕　信司 中林　博	豊田織機 ハネツキ会	9	菱田　修光 山田　清孝	ＲＨＢＴ 東海クラブ	6	平尾　昌也	紫電会	10
16	40	角藤　利明 大竹　達裕	ＪｕｍＳｍａ 東海興業	11	岩渕　信司 中林　博	豊田織機 ハネツキ会	9	沢田　正夫 青山　忠雄	三菱重工名古屋	3	角藤　利明	ＪｕｍＳｍａ	17
17	41	松原　伸幸 糀谷　清史	貴船ＢＣ	8	新田　正喜 森本　順	ＢＳモリタ 名北クラブ	8	佐々木　淳 川原　雅治	名北クラブ	7	角藤　利明	ＪｕｍＳｍａ	15
18	42	峰　登志郎 石井　裕二	ジェイテクト	12	岩渕　信司 新田　正喜	豊田自動織機 ＢＳモリタ	5	沢田　正夫 青山　忠雄	三菱重工名古屋	9	源口　哲史	紫電会	13
19	43	石井　裕二 川島　一剛	ジェイテクト	16	堀　睦 松原　伸幸	貴船ＢＣ	12	澤田　正夫 青山　忠雄	三菱重工名古屋	17	源口　哲史	紫電会	16
20	44	瀧田　智 坂上　裕哉	トヨタ自動車	20	松原　伸幸 岡本　哲哉	貴船ＢＣ フライトスポーツ	13	佐々木　淳 川原　雅治	名北クラブ	16	源口　哲史	紫電会	19

30才以上の部

年度	回	30才以上女子複			40才以上男子単			40才以上女子複			50才以上女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	34	鈴木たまみ 伊藤眞理子	ウィスタリア	17	中口　直人	はりーあっぷ	11	田村　早苗 霜　恭子	名古屋家庭婦人 小牧家庭婦人	8	石川いつ子 岡島　道子	名古屋家庭婦人 瀬戸家庭婦人	7
11	35	鈴木たまみ 伊藤眞理子	春日井家庭婦人	11	中口　直人	はりーあっぷ	13	田村　早苗 霜　恭子	名古屋家庭婦人 小牧家庭婦人	5	新町　恵子 億田　幸子	名古屋家庭婦人 一宮家庭婦人	8
12	36	藤永　由美 喜多　令子	名古屋レディース 横須賀クラブ	12	岩渕　信司	豊田織機	13	田村　早苗 霜　恭子	名古屋家庭婦人 小牧家庭婦人	6	億田　幸子 新町　恵子	一宮レディース 名古屋レディース	8
13	37	富田　佳美 牧島小百合	ＲＨＢＴ	5	岩渕　信司	豊田織機	11	霜　恭子 田村　早苗	小牧レディース 名古屋レディース	5	武田　京子 菅井　辰子	刈谷レディース 東海レディース	6
14	38	富田　佳美 牧島小百合	ＲＨＢＴ	2	青山　伸幸	大門ＢＣ	12	田村　早苗 霜　恭子	名古屋レディース 小牧レディース	7	億田　幸子 道家　幸	一宮レディース	4
15	39	落合七緒子 宮脇　美保	春日井レディース 西春レディース	7	青山　忠雄	三菱重工名古屋	11	霜　恭子 田村　早苗	小牧レディース 名古屋レディース	7	億田　幸子 松本江里子	一宮レディース 岡崎レディース	2
16	40	藤永　由美 宮脇　美保	名古屋レディース 西春レディース	9	青山　忠雄	三菱重工名古屋	11	山西智佳子 門間由美子	岡崎レディース 豊田レディース	5	億田　幸子 松本江里子	一宮レディース 岡崎レディース	3
17	41	下条　聡子 今枝いち子	東海興業 ＲＨＢＴ	7	田中　章裕	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	14	山西智佳子 鈴木たまみ	岡崎レディース 春日井レディース	8	浦川　礼子 太田　礼子	豊田レディース	8
18	42	板木　智恵 千島　陽子	春日井レディース	2	森本　順	名北クラブ	10	山西智佳子 鈴木たまみ	岡崎レディース 春日井レディース	9	松本江里子 西山　恵子	岡崎フェニックス	11
19	43	佐藤　実季 高倉あゆみ	横須賀クラブ ＲＨＢＴ	10	田中　章裕	豊川高校教員	18	貝吹美砂子 長田　都之	岡崎レディース	13	松本江里子 西川　福美	岡崎レディース	12
20	44	加藤　千里 山下　美幸	豊田通商	12	岩田　頼茂	ＢＳモリタ	12	後藤万津子 宗廣　直子	名古屋レディース	9	田村　早苗 霜　恭子	名古屋レディース 春日井レディース	15

30才以上の部 *1:平成19年度新設種目

年度	回	50才以上男子単			60才以上男子単			30才以上女子単			40才以上女子単		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
19	43	青山　忠雄	三菱重工名古屋	11	松波　譲	三菱重工名古屋	4	中林　明子	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	4	-	-	-
20	44	青山　伸幸	大門ＢＣ	13	武田　正雄	豊田自動織機	2	小佐々美千代	堤ＢＣ	6	-	-	-

30才以上の部 *1:平成19年度新設種目

年度	回	50才以上女子単			60才以上女子単			60才以上男子複			60才以上女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
19	43	億田　幸子	一宮レディース	3	山本しず子	岡崎レディース	3	栗須　昌三 平岩　文雄	東海シャトルズ	10	-	-	-
20	44	-	-	-	-	-	-	野村　博克 浅井　知正	ＲＳノナカ ハーフルＢＰ	12	億田　幸子 奥野　照代	一宮レディース 清須レディース	5

愛知県シニア交流大会

年度	回	40才以上男子複			50才男子複			60才男子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
16	1	岩渕　信司	豊田織機	6	山田　清孝	東海クラブ	5	佐藤　泰理	三菱電機稲沢	5
		新田　正喜	ＢＳモリタ		佐々木　淳	名北クラブ		鈴木　勝美		
17	2	斉藤　敏和	大同特殊鋼	3	山田　清孝	東海クラブ	10	栗須　昌三	東海シャトルズ	7
		坪井　英之	新日鐵名古屋		佐々木　淳	名北クラブ		平岩　文雄		
18	3	近藤　洋夫	ひいらぎＢＣ	8	沢田　正夫	三菱重工名古屋	10	栗須　昌三	東海シャトルズ	10
		大阪　哲嗣	Ｄｅｂｕｔ		青山　忠雄			平岩　文雄		
19	4	岩渕　信司	豊田自動織機	9	澤田　正夫	三菱重工名古屋	11	佐野　茂夫	東海シャトルズ	14
		新田　正喜	ＢＳモリタ		青山　忠雄			賢生　季隆	はりーあっぷ	
20	5	森本　順	名北クラブ	8	中林　博	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	12	久田　吉孝	中川シャトル	10
		岡本　哲哉	フライトスポーツ		谷口　真	SETOMINTON		神田　明		

年度	回	40才以上女子複			50才女子複			60才女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
16	1	鈴木　昌子	豊田レディース	13	戸田　眞澄	祖父江レディース	3	－	－	－
		鈴木　由恵			塚崎　良子					
17	2	林　純子	名古屋レディース	3	田中　陽子	岡崎フェニックス	6	山本しず子	岡崎フェニックス	3
		勝見みどり			加藤　順子			奥野　照代		
18	3	西田　清美	豊田レディース	14	霜　恭子	春日井レディース	15	山本しず子	岡崎レディース	6
		永田久美子			西本　民子			長谷川さつよ	豊田レディース	
19	4	西田　清美	豊田レディース	23	田村　早苗	名古屋レディース	19	佐々木裕子	知立レディース	4
		永田久美子			霜　恭子	春日井レディース		長谷川さつよ	豊田レディース	
20	5	中林　明子	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	22	田村　早苗	名古屋レディース	14	山本しず子	岡崎レディース	7
		高橋　正子			霜　恭子	春日井レディース		中　洋子	犬山レディース	

年度	回	40才以上混合複			50才混合複			60才混合複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
16	1	中林　博	ハネツキ会	6	梅原　伸介	SETOMINTON	9	鈴木　勝美	三菱電機稲沢	3
		新井麻利子	蒲郡レディース		西本　民子			福井三枝子	春日井レディース	
17	2	森本　順	名北クラブ	2	宮津　邦晴	名北クラブ	7	百々　俊宗	中川シャトル	3
		森本千恵子	ＲＨＢＴ		田村　早苗	名古屋レディース		山本しず子	岡崎フェニックス	
18	3	青山　忠雄	三菱重工名古屋	8	梅原　伸介	SETOMINTON	9	百々　俊宗	愛知ＦＢＣ	9
		横山　英子	名古屋レディース		霜　恭子	春日井レディース		長谷川さつよ	豊田レディース	
19	4	森本　順	名北クラブ	10	高見堂康弘	ウイスタリア	19	百々　俊崇	ヤングシルバー	9
		森本千恵子	ＲＨＢＴ		霜　恭子	春日井レディース		長谷川さつよ	豊田レディース	
20	5	岡本　哲哉	フライトスポーツ	11	水津　信彦	ＢＳモリタ	14	百々　俊崇	ヤングシルバー	12
		山西智佳子	岡崎レディース		門間由美子	豊田レディース		長谷川さつよ	豊田レディース	

中日楯争奪愛知県新人大会

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	92	小山　史寛	南山大学	135	小山　史寛 鈴木　謙介	南山大学	95	大橋　美紀	松蔭高校	101	佐藤　実季 野田　郁美	横須賀クラブ	97
	93	山崎　大	愛知学泉大学	112	猪飼　孝昇 中川　亮	南山大学	76	深谷　通子	大府高校	85	水谷　千織 中村　友恵	中部電力	72
11	94	小川　直哉	ひいらぎクラブ	88	森口　良二 鈴木　崇浩	名城大学	54	磯野なほみ	愛知淑徳高校	63	磯野なほみ 高木千亜希	愛知淑徳高校	54
	95	斉藤　有矢	中京大学	114	平田　昭裕 奥野　達洋	名古屋大学	68	西屋　綾	愛知淑徳高校	84	内司由美子 森下　亜耶	瑞穂クラブ	60
12	96	宮川　忠彦	名古屋大学	164	斉藤　昌和 田中　伸幸	愛知製鋼 デンソー西尾	83	妹尾　友希	はりーあっぷ	58	白石　美華 梶尾　里美	愛知製鋼 岩倉ハラレル	63
	97	清水　淳	はりーあっぷ	141	筧　学 横井　亨治	岩倉パラレル	75	神永　明子	市邨学園高校	98	小野　和美 大津　久美	市邨学園高校	58
13	98	光田　資	天白高校	136	斉藤　洋志 野村　憲康	ＢＳモリタ フライト	91	間瀬さやか	愛知淑徳高校	86	間瀬さやか 土田　紘子	愛知淑徳高校	85
	99	前出　進一	豊田合成	180	高尾　昌樹 鎌田　正幸	東海興業	106	小田　薫	大府高校	95	近藤小有里 相木佐耶果	横須賀クラブ	77
14	100	森　直樹	天白高校	155	中嶋　康貴 奥山　紘章	豊川高校 豊川高校OB	92	川村　新子	高師台中学校	81	森　麻里 竹内扶有美	さおりクラブ	63
	101	上原　直	名古屋大学	180	宮下　竜也 渡　美範	愛知工業大学	130	濱島　未花	はりーあっぷ	90	新井　香奈 谷澤由季子	大門クラブ	73
15	102	有馬　由顕	中京大学	136	葉　孝禮 林　安霖	ＯｈＭｙＧｕｔ	103	清水　綾	石ヶ瀬スポ少	73	大島ゆかり 浜田明日香	フレスカ 岩倉ハラレル	75
	103	森　昭暢	バイレーツ	157	岡田　耕作 橋口　将忠	大門BC	103	西村　美穂	城北中学校	89	野呂　恵利 柴村　若名	名古屋大学	70
16	104	横山　泰之	岐大ＢＣ	170	横山　泰之 樫尾　篤	岐大ＢＣ	104	山田　早織	愛知淑徳中学	73	小嶋　桜子 平田　葉子	ＯＺ	52
	105	藤川　拓也	豊川高校	181	浦島　猛 林　健二	岩倉パラレル	119	浅井　祐香	大府南中学校	85	浦壁　莉沙 野口　佑梨	大府高校	76
17	106	藤田　康史	はりーあっぷJr	248	宝力　雄太 杉原　圭亮	グリーンクラブ ＪＵＰＩＴＥＲ	135	與猶くるみ	はりーあっぷJr	105	與猶くるみ 峰　歩美	はりーあっぷJr	95
	107	工宮　慶維	愛知工業大学	223	野村　太志 福薗　嵩	名古屋大学	126	寺部　里美	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	115	蟹江　寛子 寺部　里美	フレスカ Ｃｕｃｋｏｏ愛知	78
18	108	林　直史	名古屋大学	235	吉田　浩司 鈴木　政史	東海興業	116	西村　直美	東海興業	126	竹内ちさと 榊原　美紀	半田東高校	108
	109	遠藤　卓哉	愛知教育大学	244	伊藤　真志 松永　和也	愛知工業大学	140	高橋　未来	大府西中学校	155	小川　朋美 須崎　由香	岩倉ハラレル	95
19	110	東出　真平	フライト	241	山本　茂人 山口　勇気	大府南中学校	153	篠谷　菜留	大府北中学校	140	篠谷　菜留 岡部　成美	大府北中学校	91
	111	林　晶宏	東浦中学校	284	辻井　悠介 松浦　哲也	豊田自動織機	162	渡邉　友美	星城高校	157	中島しのぶ 山田ちさと	ＳＥＴＯＭＩＮＯＮ Ｖｉｖｉｄ	101
20	112	金野　伸嵩	シェイテクト	237	小平　徹也 稲垣　栄吾	岩倉ハラレル ラケットメイト	141	西川　菜月	大府中学校	161	沼崎　香穂 一戸　美菜	愛知淑徳高校	98
	113	堀田　周吾	栄中学校	255	鈴木　敦也 野口　誠	ＯｈＭｙＧｕｔ	159	渡辺　亜美	名古屋スポ少	139	井口　晴渚 森川　有紀	愛知教育大学	117

愛知県実業団選手権大会

男子１部～８部

（参－参加数）

年度	回	１部	２部	３部	４部	５部	６部	７部	８部	参
10	67	東海興業Ａ	トヨタ車体	大同特殊鋼Ａ	愛知製鋼Ａ	新日鉄名古屋Ｂ	アラコ	豊田通商Ａ	NTT東海Ｂ	67
	68	トヨタ自動車	豊田合成Ａ	中部電力Ａ	愛知県庁	アラコ	三菱重工エア製Ａ	三菱重工名機	名鉄住商	66
11	69	東海興業Ａ	新日鉄名古屋Ａ	名古屋鉄道	アラコ	三菱自動車岡崎Ｂ	豊田通商Ａ	中部電力Ｂ	名古屋市水道局	65
	70	東海興業Ａ	トヨタ車体	アラコ	愛知製鋼	日立旭	ブラザー工業Ａ	名鉄住商	松下電工瀬戸	63
12	71	東海興業Ａ	アラコ	大同特殊鋼Ａ	デンソー西尾	ブラザー工業Ａ	デンソー	松下電工瀬戸	名古屋市水道局	63
	72	東海興業Ａ	名古屋市役所Ａ	中部電力Ａ	NTT東海Ａ	王子製紙春日井Ａ	松下電工瀬戸	東海興業Ｃ	東海郵政Ｂ	61
13	73	東海興業Ａ	豊田織機	東海郵政Ａ	王子製紙春日井Ａ	デンソー	東海興業Ｃ	東海郵政Ｂ	アイシン加工	58
	74	東海興業Ａ	新日鐵名古屋Ａ	愛知製鋼	豊田織機長草Ａ	東海興業Ｃ	中部電力Ｂ	アイシン加工	王子製紙春日井Ｂ	57
14	75	東海興業Ａ	アラコ	大同特殊鋼Ａ	東海興業Ｃ	日立旭	大同特殊鋼Ｂ	名古屋市上下水道局	豊田織機長草Ｃ	56
	76	トヨタ自動車	新日鐵名古屋Ａ	東海興業Ｃ	デンソー西尾	デンソー	三菱重工岩塚	王子製紙春日井Ｂ	三菱電機稲沢	57
15	77	東海興業Ａ	豊田合成	東海郵政Ａ	デンソー	三菱重工名古屋Ａ	名古屋市上下水道局	豊田通商Ａ	豊田織機長草Ｂ	54
	78	東海興業Ａ	豊田織機	東海興業Ｂ	三菱重工名古屋Ａ	ブラザー工業	豊田通商Ａ	三菱電機名古屋	イナックス	53
16	79	東海興業Ａ	大同特殊鋼Ａ	愛知製鋼	日立旭	豊田通商	東海郵政Ｂ	豊田織機長草Ｃ	豊田紡織	50
	80	東海興業Ａ	豊田合成	デンソー	豊田通商	東海郵政Ｂ	新日鐵名古屋Ｂ	イナックス	総研	48
17	81	東海興業Ａ	大同特殊鋼Ａ	東海興業Ｂ	三菱重工名古屋Ａ	松下電工瀬戸	イナックス	トヨタ紡織	愛知製鋼Ｂ	50
	82	東海興業Ａ	東海郵政Ａ	三菱重工名古屋Ａ	ブラザー工業	愛三工業	大同特殊鋼Ｂ	名工大職員	三菱自動車岡崎Ｂ	50
18	83	東海興業Ａ	新日鐵名古屋Ａ	東海興業Ｂ	豊田織機長草Ａ	新日鐵名古屋Ｂ	中部電力Ｂ	愛知製鋼Ｂ	JR東海	51
	84	東海興業Ａ	東海興業Ｂ	名古屋市役所Ａ	デンソー西尾	大同特殊鋼Ｂ	トヨタ紡織	ＪＲ東海	豊田織機長草Ｂ	51
19	85	ジェイテクト	大同特殊鋼Ａ	豊田織機長草Ａ	大同特殊鋼Ｂ	トヨタ紡織	ＪＲ東海	豊田織機Ｂ	三菱重工名古屋Ｃ	51
	86	東海興業Ａ	東海興業Ｂ	日立旭	名古屋鉄道	愛三工業	豊田自動織機Ｂ	三菱電機名古屋	三菱自動車岡崎Ａ	51
20	87	東海興業Ａ	大同特殊鋼Ａ	大同特殊鋼Ｂ	愛三工業Ａ	豊田織機Ｂ	三菱電機名古屋Ａ	三菱自動車岡崎Ａ	中電火力	55
	88	東海興業Ａ	新日鐵名古屋Ａ	愛三工業Ａ	豊田織機Ｂ	ＪＲ東海Ａ	三菱自動車岡崎Ａ	豊田織機長草Ｂ	ヨネックス名古屋	55

男子９部～11部

年度	回	９部	１０部	１１部	参
10	67	イナックス	豊田織機長草Ｂ	愛知製鋼Ｂ	67
	68	名古屋市水道局	三菱重工名航Ｂ	中部電力Ｃ	66
11	69	豊田織機長草Ｂ	総研	東海郵政Ｃ	65
	70	三菱重工名航Ｂ	東海郵政Ｃ	豊和工業	63
12	71	東海郵政Ｃ	三菱レイヨン	－	63
	72	豊田織機長草Ｃ	中部電力Ｃ	－	61
13	73	豊田織機長草Ｂ	－	－	58
	74	総研	－	－	57
14	75	三菱電機稲沢	－	－	56
	76	豊田紡織	－	－	57
15	77	イナックス	－	－	54
	78	中部電力Ｃ	－	－	53
16	79	－	－	－	50
	80	－	－	－	48
17	81	－	－	－	50
	82	－	－	－	50
18	83	－	－	－	51
	84	－	－	－	51
19	85	－	－	－	51
	86	－	－	－	51
20	87	ヨネックス名古屋	－	－	55
	88	愛三工業Ｂ	－	－	55

女子

年度	回	１部	２部	参
10	67	豊田通商	大同特殊鋼	11
	68	豊田通商	中部電力	11
11	69	豊田通商	名古屋鉄道	13
	70	トヨタ自動車	松下電工瀬戸	11
12	71	トヨタ自動車	中部電力	12
	72	トヨタ自動車	三菱自動車岡崎	12
13	73	豊田通商	中部電力	11
	74	トヨタ自動車	松下電工瀬戸	11
14	75	豊田通商	大同特殊鋼	9
	76	東海興業	名古屋市役所	9
15	77	トヨタ自動車	大同特殊鋼	10
	78	豊田通商	東海郵政	10
16	79	豊田通商	中部電力	9
	80	豊田通商	東海郵政	9
17	81	東海興業	中部電力	9
	82	トヨタ自動車	－	8
18	83	トヨタ自動車	－	7
	84	トヨタ自動車	－	6
19	85	トヨタ自動車	－	6
	86	トヨタ自動車	－	6
20	87	トヨタ自動車	－	6
	88	トヨタ自動車	－	7

愛知県社会人クラブチーム対抗選手権大会　リーグ戦

男子１部～４部Ｄ・５部Ａ

（参－参加数）

年度	回	１部	２部	３部Ａ	３部Ｂ	４部Ａ	４部Ｂ	４部Ｃ	４部Ｄ	５部Ａ	参
10	45	紫電会	フライト	RSノナカ(A)	貴船BC(A)	Cuckoo愛知	JUPITER(A)	瑞穂クラブ(A)	SETOMINTON(A)	岩倉ハラレル(B)	129
	46	紫電会	ハネツキ会	RHBT(A)	瑞穂クラブ(A)	大和撫子倶楽部	木曽川エース	PANIC(A)	堤BC(A)	上前津クラブ	130
11	47	はりーあっぷ(A)	不老クラブ(A)	横須賀クラブ(A)	はりーあっぷ(B)	振甫クラブ(A)	大門クラブ(A)	クリプト	グリーンクラブ(A)	天白シャトル(A)	141
	48	はりーあっぷ(A)	ハネツキ会	RSノナカ(A)	名北クラブ(A)	シャトルまかせ(A)	シャトルメイツ(A)	コックメイト	呉越同舟クラブ	瑞穂クラブ(B)	142
12	49	はりーあっぷ(A)	貴船BC(A)	横須賀クラブ(A)	グリーンクラブ(A)	大和撫子倶楽部	SETOMINTON(A)	貴船BC(B)	４９'Ｓ	スペースシャトル(A)	135
	50	はりーあっぷ(A)	はりーあっぷ(B)	４９'Ｓ	BSモリタ	RHBT(A)	上前津クラブ(A)	Cuckoo愛知	JUPITER(A)	不老クラブ(B)	137
13	51	紫電会	グリーンクラブ(A)	貴船BC(B)	東海クラブ(A)	ウイスタリアBC(B)	岩倉ハラレル(B)	不老クラブ(B)	振甫クラブ(A)	スペースシャトル(A)	138
	52	紫電会	不老クラブ(A)	ハネツキ会	呉越同舟クラブ	上前津クラブ(A)	RHBT(A)	小牧BC	PEACOCK(A)	PEACOCK(B)	140
14	53	はりーあっぷ(A)	貴船BC(A)	名北クラブ(A)	横須賀クラブ(A)	大和撫子倶楽部	岩倉ハラレル(B)	大門クラブ(A)	４９'Ｓ	アイシンAW(A)	140
	54	紫電会	フライトスポーツ(A)	貴船BC(B)	大門クラブ(A)	木曽川エース(A)	RHBT(A)	岩倉ハラレル(A)	Oh My Gut(A)	横須賀クラブ(B)	140
15	55	紫電会	ＢＳモリタ	横須賀クラブ（A）	名北クラブ（A）	上前津クラブ（A）	ＰＥＡＣＯＣＫ(A)	ＲＳノナカ（A）	ウィスタリア（A）	風林火山（A）	143
	56	紫電会	不老クラブ（A）	ＯｈＭｙＧｕｔ(A)	大門ＢＣ（A）	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	岩倉ハラレル（B）	岩倉ハラレル（A）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ	風林火山（B）	143
16	57	紫電会	ハネツキ会	ウィスタリア（A）	貴船ＢＣ（B）	４　９　'　Ｓ	パイレーツ（A）	アトム	SETOMINTON（A）	グリーンクラブ(B)	140
	58	紫電会	ウィスタリア（A）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ（A）	ＯｈＭｙＧｕｔ(A)	三好ＢＣ（A）	フライトスポーツ(B)	シャトルまかせ(A)	呉越同舟クラブ	アイシンAW（A）	144
17	59	はりーあっぷ（A）	フライトスポーツ(A)	大門ＢＣ（A）	アトム	スペースシャトル(A)	パイレーツ（A）	岐大ＢＣ（A）	名港クラブ（A）	黄金クラブ（A）	144
	60	ウィスタリア（A）	ハネツキ会	パイレーツ（A）	貴船ＢＣ（A）	グリーンクラブ(B)	大門ＢＣ（B）	ＰＥＡＣＯＣＫ(A)	SETOMINTON（A）	ＭＵＳＣＬＥ	139
18	61	紫電会	ＢＳモリタ（A）	岐大ＢＣ（A）	大門ＢＣ（A）	ラケットメイト(A)	スペースシャトル(A)	風林火山（A）	ＯＺ	くんだりん	145
	62	紫電会	不老クラブ（A）	貴船ＢＣ（A）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ（A）	アトム	フライトスポーツ(B)	ＲＳノナカ（A）	ＢＳモリタ（B）	シャトルまかせ(A)	143
19	63	紫電会	フライトスポーツ(A)	ＲＳノナカ（A）	SETOMINTON（A）	ＯＺ	ラケットメイト(A)	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	風林火山（A）	風林火山（B）	148
	64	紫電会	ＢＳモリタ（A）	大門ＢＣ（A）	はりーあっぷ（B）	Ｆｉｒｅ　Ｂｉｒｄ	４　９　'　Ｓ	岩倉ハラレル（B）	ＰＨＯＥＮＩＸ	アイシンＡＩ	149
20	65	はりーあっぷ（A）	ハネツキ会	ＰＨＯＥＮＩＸ	岐大ＢＣ（A）	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	シャトルまかせ(A)	東海クラブ（A）	Ｗｈｉ Ｔｅｎ	瑞穂クラブ	157
	66	紫電会	不老クラブ（A）	大門ＢＣ（A）	アトム	ＲＳノナカ（A）	貴船ＢＣ（A）	岩倉ハラレル（A）	名北クラブ（A）	スペースシャトル(C)	157

男子５部Ｂ～６部Ｄ・７部Ａ・７部Ｂ

年度	回	５部Ｂ	５部Ｃ	５部Ｄ	６部Ａ	６部Ｂ	６部Ｃ	６部Ｄ	７部Ａ	７部Ｂ	参
10	45	横須賀クラブ(B)	ポリマーズ(A)	貴船BC(C)	パープルＢＰ(B)	Oh My Gut(A)	クリプト	４９'Ｓ	小牧BC(B)	ヤングシルバー	129
	46	ハイレーツ(B)	４９'Ｓ	クリプト	黄金クラブ(B)	名北クラブ(C)	不老クラブ(B)	瑞穂クラブ(B)	笈瀬BC	はね	130
11	47	豊明BC	名港クラブ(A)	岩倉ハラレル(B)	名北クラブ(C)	小牧BC(A)	矢田SC	はね	フレスカ(B)	岩倉ハラレル(C)	141
	48	岐大BC	名北クラブ(C)	小牧BC(A)	ブンブンズ(A)	天白シャトル(B)	高蔵クラブ	豊橋トレセン	三好BC	貴船BC(D)	142
12	49	ポリマーズ	ウイスタリアBC(B)	Fire Bird	パープルBP(B)	フライト(B)	黄金クラブ	上前津クラブ(B)	PEACOCK(A)	風林火山(A)	135
	50	ハイレーツ(B)	堤BC(A)	フライト(B)	フェニックス	三好BC	中川シャトル(A)	PEACOCK(A)	White Bird	PEACOCK(B)	137
13	51	PEACOCK(A)	上前津クラブ(B)	東海シャトルズ(A)	PEACOCK(B)	風林火山(A)	グリーンクラブ(B)	BULL DOG(A)	岩倉ハラレル(D)	フレスカ(B)	138
	52	堤BC(A)	Fire Bird	名北クラブ(C)	シャトルまかせ(B)	豊明ＢＣ	岩倉ハラレル(D)	Rounins	MUSCLEクラブ(B)	風林火山(C)	140
14	53	Oh My Gut(A)	岐大BC(A)	三好BC	東海クラブ(C)	ブッチャーズ(A)	RSノナカ(B)	シャトルまかせ(C)	風林火山(C)	アイシンAI	140
	54	名北クラブ(C)	Cuckoo愛知	シャトルまかせ(C)	WEST WING(A)	風林火山(B)	上前津クラブ(C)	Jum Sma	どんでんBT	RHBT(C)	140
15	55	上前津クラブ（C）	中川シャトル（A）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ	岩倉ハラレル（C）	アトム	名港クラブ（A）	フェニックス	スペースシャトル(B)	パドっ子	143
	56	ＰＥＡＣＯＣＫ(B)	WEST WING（A）	アトム	シャトルまかせ(C)	パイレーツ（B）	はりーあっぷ（C）	MUSCLE（A）	新郊クラブ	堤ＢＣ（B）	143
16	57	フェニックス	横須賀クラブ（B）	名港クラブ（A）	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	岐大ＢＣ（B）	黄金クラブ（A）	ポリマーズ（A）	大門ＢＣ（B）	SWIFT HAWK	140
	58	WEST WING（A）	Ｒｏｕｎｉｎｓ	Ｆｉｒｅ Ｂｉｒｄ	Ｄｅｂｕｔ	新郊クラブ	ＲＨＢＴ（C）	大門ＢＣ（B）	くんだりん	SMILE（A）	144
17	59	東海クラブ（B）	岐大ＢＣ（B）	大門ＢＣ（B）	名北クラブ（C）	ＪＵＰＩＴＥＲ(B)	くんだりん	ＯＺ	矢田ＳＣ（A）	名北クラブ（D）	144
	60	ラケットメイト(A)	堤ＢＣ（A）	ＯＺ	振甫ＢＣ（B）	岐大ＢＣ（C）	ＲＨＢＴ（B）	ＢＳモリタ（B）	貴船ＢＣ（C）	WEST WING（C）	139
18	61	ＲＳノナカ（A）	シャトルメイツ	ＢＳモリタ（B）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ（B）	アイシンＡＩ	名北クラブ（C）	大門ＢＣ（C）	ラケットメイト(B)	風林火山（C）	145
	62	ＪＵＰＩＴＥＲ(B)	名北クラブ（C）	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	ＰＥＡＣＯＣＫ(B)	SWIFT HAWK（A）	中川シャトル（A）	スペースシャトル(C)	パイレーツ（B）	ラブオール（A）	143
19	63	岩倉ハラレル（B）	スペースシャトル(B)	ＰＨＯＥＮＩＸ	フロンティアーズ	スペースシャトル(C)	貴船ＢＣ（C）	Ｗｈｉ Ｔｅｎ	天下布武	はりーあっぷ（C）	148
	64	貴船ＢＣ（B）	Ｒｏｕｎｉｎｓ	Ｗｈｉ Ｔｅｎ	大門ＢＣ（C）	WEST WING（B）	Ｃｕｃｋｏｏ愛知	ＲＨＢＴ（B）	ラブオール（A）	東海シャトルズ	149
20	65	横須賀クラブ	堤ＢＣ（A）	岐大ＢＣ（B）	Ｊｕｍ　Ｓｍａ（B）	ポリマーズ（A）	岩倉ハラレル（C）	ウィスタリア（B）	パイレーツ（B）	Ｖｉｖｉｄ（A）	157
	66	ＰＥＡＣＯＣＫ(A)	ＲＨＢＴ（B）	呉越同舟クラブ	ブッチャーズ（A）	東海シャトルズ	ＲＳノナカ（B）	ＯｈＭｙＧｕｔ(C)	フレスカ（B）	ＰＥＡＣＯＣＫ(B)	157

男子７部Ｃ～９部Ｃ

年度	回	７部Ｃ	７部Ｄ	８部Ａ	８部Ｂ	８部Ｃ	８部Ｄ	９部Ａ	９部Ｂ	９部Ｃ	参
10	45	豊橋トレセン	矢田SC	LASER	大門クラブ(B)						129
	46	大門クラブ(B)	はりーあっぷ(C)	三好BC	ACROSS						130
11	47	RSノナカ(B)	ACROSS	上前津クラブ(B)	フライト(B)	貴船BC(D)	風林火山				141
	48	フライト(B)	上前津クラブ(B)	SETOMINTON(C)	JUPITER(D)	ラブオール	PEACOCK				142
12	49	東海クラブ(D)	フェニックス	MUSCLEクラブ(A)	PEACOCK(B)	Rounins					135
	50	Rounins	RHBT(B)	岩倉ハラレル(D)	風林火山(B)	フロアーズ					137
13	51	MUSCLEクラブ(A)	アイシンAW(B)	どんでんBT	Jum Sma	風林火山(C)					138
	52	JUPITER(C)	Jum Sma	SETOMINTON(D)	スペースシャトル(B)	岐大BC(B)	RHBT(C)				140

男子７部Ｃ～９部Ｃ

年度	回	７部Ｃ	７部Ｄ	８部Ａ	８部Ｂ	８部Ｃ	８部Ｄ	９部Ａ	９部Ｂ	９部Ｃ	参
14	53	SETOMINTON(D)	上前津クラブ(C)	Oh My Gut(B)	アトム	シャトルまかせ(D)	ラブオール	-	-	-	140
	54	はりーあっふ(C)	アトム	岩倉パラレル(C)	名港クラブ(B)	中川シャトル(B)	新郊クラブ	-	-	-	140
15	55	岐大ＢＣ（Ｂ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	岐大ＢＣ（Ｃ）	Ｄｅｂｕｔ	天下布武	名北クラブ（Ｅ）	-	-	-	143
	56	岐大ＢＣ（Ｃ）	Ｄｅｂｕｔ	御田クラブ	ＳＭＩＬＥ	SWIFT HAWK	くんだりん	-	-	-	143
16	57	アンデン	シャトルまかせ(D)	ＯＺ	Ｊｕｍ Ｓｍａ (B)	WEST WING (C)	大門ＢＣ（Ｃ）	-	-	-	140
	58	Ｊｕｍ Ｓｍａ (B)	ＯＺ	スペースシャトル(C)	堤ＢＣ（Ｃ）	Ｔｅａｍ 鼓舞	ＢＳモリタ（Ｂ）	-	-	-	144
17	59	大門ＢＣ（Ｃ）	ＢＳモリタ（Ｂ）	SETOMINTON(B)	原山クラブ	フロンティアーズ	振甫ＢＣ（Ｃ）	-	-	-	144
	60	フロンティアーズ	スペースシャトル(C)	ＳＭＩＬＥ（Ｃ）	黄金クラブ（Ｂ）	南陽ＢＣ	大門ＢＣ（Ｄ）	-	-	-	139
18	61	SETOMINTON (D)	堤ＢＣ（Ｂ）	ＣＲＯＷＮ	ＦＬＯＷＥＲ	Ｖｉｖｉｄ	ＷｈｉＴｅｎ	PHOENIX (B)	-	-	145
	62	ＦＬＯＷＥＲ	ＷｈｉＴｅｎ	東海シャトルズ	PHOENIX (B)	ＲＳノナカ（Ｃ）	SWIFT HAWK (B)	-	-	-	143
19	63	Ｖｉｖｉｄ (A)	SWIFT HAWK (B)	堤ＢＣ（Ｃ）	庄内プレーメンズ	東海クラブ（Ｃ）	岩倉パラレル（Ｄ）	ＢＳモリタ（Ｃ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(C)	ＯｈＭｙＧｕｔ(C)	148
	64	ＯＣＥＡＮ	どんでんＢＴ	フリー・ウィル (A)	ＫＢＤ	ＯｈＭｙＧｕｔ(C)	わいるどたぁきぃ	Ａｃｔ Ｚｅｒｏ	-	-	149
20	65	ＫＢＤ	ＯｈＭｙＧｕｔ(C)	ＪＵＰＩＴＥＲ(C)	ＭＵＳＣＬＥ（Ｂ）	Ａｃｔ Ｚｅｒｏ	ＢＳモリタ（Ｃ）	岩倉パラレル（Ｅ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(D)	Ｂ－ＣＲＥＷ	157
	66	わいるどたぁきぃ	Ａｃｔ Ｚｅｒｏ	東海クラブ（Ｃ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(D)	Ｂ－ＣＲＥＷ	岩倉パラレル（Ｅ）	三好ＢＣ（Ｂ）	ＭＵＳＣＬＥ（Ｃ）	フリー・ウィル（Ｃ）	157

女子１部～５部Ｂ

年度	回	１部	２部	３部Ａ	３部Ｂ	４部Ａ	４部Ｂ	５部Ａ	５部Ｂ	６部	参
10	45	Coukoo愛知	はりーあっふ	貴船BC	東海シャトルズ	名北クラブ(C)	大和撫子倶楽部	堤BC	ぽっぷこーん	-	48
	46	はりーあっふ	黄金クラブ	さおりBC(A)	モンテカルロ	ぽっぷこーん	堤BC	横須賀クラブ(C)	フロンティアーズ	-	48
11	47	はりーあっふ	モンテカルロ	名北クラブ(B)	横須賀クラブ(B)	紫電会	GOLD	シャトルメイツ(B)	上前津クラブ	-	46
	48	Cuckoo愛知	RHBT	シャトルメイツ(A)	東海シャトルズ	フロンティアーズ	ACROSS	さおりBC(B)	PANIC	-	46
12	49	はりーあっふ	貴船BC	JUPITER	中川シャトル(A)	さおりBC(B)	クリプト	ASCOMクラブ	Cuckoo愛知(B)	-	45
	50	貴船BC	岩倉パラレル	堤BC	シャトルメイツ(A)	ASCOMクラブ	Cuckoo愛知(B)	MUSCLE	ACTIVE	-	43
13	51	はりーあっふ	シャトルメイツ(A)	瑞穂クラブ	さおりBC(A)	大門クラブ	シャトルメイツ(B)	不老クラブ(B)	ベアーズ	-	44
	52	はりーあっふ	RHBT	堤BC	ASCOMクラブ	横須賀クラブ(B)	フロンティアーズ	南BC	SnowDrop	-	45
14	53	Cuckoo愛知(A)	岩倉パラレル	横須賀クラブ(B)	名北クラブ(A)	Cuckoo愛知(B	SnowDrop	名北クラブ(C)	名北クラブ(B)	-	47
	54	Cuckoo愛知(A)	さおりBC(A)	JUPITER	堤BC	不老クラブ(A)	上前津クラブ	スペースシャトル(B)	ブッチャーズ	-	48
15	55	ＲＨＢＴ	貴船ＢＣ	名北クラブ（Ａ）	さおりＢＣ（Ｂ）	ブッチャーズ	フレスカ	パープルＢＰ	ぽっぷこーん（Ｂ）	フロンティアーズ(B)	49
	56	Ｃｕｃｋｏｏ愛知(A)	ＡＳＣＯＭクラブ	不老クラブ（Ａ）	フレスカ	ぽっぷこーん（Ａ）	スペースシャトル(A)	ＯＺ	フロンティアーズ(B)	スペースシャトル(B)	49
16	57	ＲＨＢＴ	フレスカ	岩倉パラレル（Ａ）	Ｃｕｃｋｏｏ愛知(B)	大門ＢＣ	フロンティアーズ(A)	大門ＢＣ	フロンティアーズ(A)	ＯＺ	50
	58	ＲＨＢＴ	貴船ＢＣ	東海シャトルズ	堤ＢＣ	ぽっぷこーん（Ｂ）	Ｓｅｒｉａ	ＯＺ	m.m.Ｂｅａｎｓ	さおりＢＣ（Ｃ）	49
17	59	ＲＨＢＴ	ＪＵＰＩＴＥＲ	さおりＢＣ（Ａ）	さおりＢＣ（Ｂ）	m.m.Ｂｅａｎｓ	ＯＺ	SETOMINTON	振甫ＢＣ	シンフォニア	50
	60	ＲＨＢＴ	さおりＢＣ（Ａ）	堤ＢＣ	ＯＺ	SETOMINTON	振甫ＢＣ	シンフォニア	大幸ＢＣ	ブッチャーズ	50
18	61	ＲＨＢＴ（Ａ）	ＯＺ	岩倉パラレル（Ａ）	さおりＢＣ（Ｂ）	Ｓｅｒｉａ	シャトルメイツ	貴船ＢＣ（Ｂ）	岩倉パラレル（Ｃ）	ＲＨＢＴ（Ｂ）	49
	62	さおりＢＣ（Ａ）	堤ＢＣ	m.m.Ｂｅａｎｓ	ＪＵＰＩＴＥＲ	貴船ＢＣ（Ｂ）	ぽっぷこーん（Ｂ）	さおりＢＣ（Ｃ）	ＲＨＢＴ（Ｂ）	-	48
19	63	ＲＨＢＴ（Ａ）	はりーあっふ	岩倉パラレル（Ａ）	さおりＢＣ（Ｂ）	振甫ＢＣ	ＲＨＢＴ（Ｂ）	ＰＥＡＣＯＣＫ	ＯｈＭｙＧｕｔ(A)	ＲＨＢＴ（Ｃ）	53
	64	さおりＢＣ（Ａ）	ＡＳＣＯＭクラブ	横須賀クラブ（Ａ）	ＲＨＢＴ（Ｂ）	貴船ＢＣ（Ｂ）	ＰＥＡＣＯＣＫ	風林火山	ＲＨＢＴ（Ｃ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	51
20	65	ＲＨＢＴ（Ａ）	堤ＢＣ	ＪＵＰＩＴＥＲ(A)	SETOMINTON	ＲＨＢＴ（Ｃ）	ＯｈＭｙＧｕｔ(A)	Ｃｈｉｆｆｏｎ	ＯｈＭｙＧｕｔ(B)	ウィスタリア	56
	66	ＲＨＢＴ（Ａ）	フレスカ（Ａ）	Ｃｕｃｋｏｏ愛知(B)	ＲＨＢＴ（Ｃ）	振甫ＢＣ	岩倉パラレル（Ｂ）	風林火山	ウィスタリア	ＭＵＳＣＬＥ	53

シニア１部～２部

年度	回	１部	２部Ａ	２部Ｂ	参
12	49	東海シャトルズ	シャトルまかせ		10
	50	貴船ＢＣ	JUPITER		10
13	51	貴船ＢＣ	はりーあっふ		11
	52	貴船ＢＣ	名北クラブ		11
14	53	貴船ＢＣ	ヤングパレル		11
	54	貴船ＢＣ	師勝ＢＣ		11
15	55	東海シャトルズ	貴船ＢＣ		11
	56	貴船ＢＣ	はりーあっふ		12
16	57	東海シャトルズ	木曽川エース		11
	58	貴船ＢＣ	東海クラブ		11
17	59	東海シャトルズ	アイシンＡＩ		11
	60	東海シャトルズ	はりーあっふ		11
18	61	東海シャトルズ	ＮＫＣ ＢＣ		12
	62	東海シャトルズ	ＪＩＭ		14
19	63	貴船ＢＣ	アイシンＡＩ	岐大ＢＣ	15
	64	貴船ＢＣ	岐大ＢＣ	ＪＩＭ	16
20	65	貴船ＢＣ	中川シャトル	東海クラブＡ	18
	66	貴船ＢＣ	ＪＩＭ	シャトルまかせ	18

愛知県社会人クラブチーム選手権大会　個人戦

一般の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複			混合複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	18	山脇　克泰	ハネツキ会	34	中根　寿彦 久湊　良成	はりーあっぷ	25	青木美代子	はりーあっぷ	18	久湊　孝子 青木美代子	はりーあっぷ	24	山脇　克泰 白井　明子	ハネツキ会 Cuckoo愛知	24
11	19	磯貝謙太郎	紫電会	31	中根　寿彦 久湊　良成	はりーあっぷ	21	青木美代子	はりーあっぷ	18	青木美代子 久湊　孝子	はりーあっぷ	17	磯貝謙太郎 富田　佳美	紫電会	18
12	20	中根　寿彦	はりーあっぷ	34	富田　俊二 磯貝謙太郎	紫電会	23	青木美代子	はりーあっぷ	11	田上　頼子 薫田　聡子	貴船BC 黄金クラブ	21	磯貝謙太郎 富田　佳美	紫電会 ＲＨＢＴ	12
13	21	磯貝謙太郎	紫電会	31	富田　俊二 磯貝謙太郎	紫電会	33	中林　明子	Cuckoo愛知	16	牧島小百合 富田　佳美	ＲＨＢＴ	14	磯貝謙太郎 富田　佳美	紫電会 ＲＨＢＴ	25
14	22	磯貝謙太郎	紫電会	32	富田　俊二 磯貝謙太郎	紫電会	27	中林　明子	Cuckoo愛知	20	富田　佳美 牧島小百合	ＲＨＢＴ	13	源口　哲史 薫田　聡子	紫電会 ＲＨＢＴ	22
15	23	磯貝謙太郎	紫電会	33	斉藤　有矢 葉　孝禮	グリーンクラブ OhMyGut	23	関　仁美	ＲＨＢＴ	17	薫田　聡子 関　仁美	ＲＨＢＴ	15	斉藤　有矢 関　仁美	グリーンクラブ ＲＨＢＴ	23
16	24	横山　泰之	岐大ＢＣ	33	磯貝謙太郎 富田　俊二	紫電会	30	戸枝　元絵	はりーあっぷ	22	百丸　恭子 関　仁美	ＲＨＢＴ	16	玉木　利弥 玉木小百合	ＲＨＢＴ	19
17	25	中島　信頼	三好ＢＣ	39	中島　信頼 山崎　大	三好ＢＣ ハネツキ会	30	渡辺　仁美	ＲＨＢＴ	33	富田　佳美 百丸　恭子	ＲＨＢＴ	25	渡辺　真 渡辺　仁美	グリーンクラブ ＲＨＢＴ	32
18	26	中根　寿彦	はりーあっぷ	38	源口　哲史 花井　謙吉	紫電会	25	水谷　理花	さおりＢＣ	16	森　麻里 水谷　理花	さおりＢＣ	16	野村　享平 水谷　理花	ＲＳノナカ さおりＢＣ	27
19	27	中島　信頼	PHOENIX	38	源口　哲史 多久島一慶	紫電会 ウィスタリア	35	間瀬さやか	ＲＨＢＴ	11	高間　麻里 水谷　理花	さおりＢＣ	19	渡辺　真 間瀬さやか	グリーンクラブ ＲＨＢＴ	28
20	28	中島　信頼	PHOENIX	41	磯貝謙太郎 花井　謙吉	紫電会	33	間瀬さやか	ＲＨＢＴ	16	百丸　恭子 間瀬さやか	ＲＨＢＴ	17	野村　享平 柴村　若名	ＲＳノナカ さおりＢＣ	23

30才以上男子の部、新人の部

年度	回	30才以上男子単			30才以上男子複			新人男子単			新人男子複			新人女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	18	森本　順	名北クラブ	13	川原　雅治 森本　順	名北クラブ	8	緒方　信也	シャトルメイツ	32	植田　達郎 鈴木　貞則	はね	27	－ －	－ －	－ －
11	19	森本　順	名北クラブ	7	上前　茂人 若井　泉	コックメイト	4	林　昭浩	スーパースシャトル	32	横江　賢 片岡　啓一	呉越同舟	17	－ －	－ －	－ －
12	20	森本　順	名北クラブ	6	稲垣　享 高田　豊文	大和撫子倶楽部	5	酒井　猛	シャトルまか世	33	本木　孝 奥　建博	JUPITER	20	－ －	－ －	－ －
13	21	中根　寿彦	はりーあっぷ	8	松原　伸幸 糀谷　清史	貴船ＢＣ	6	方波見武史	岐大ＢＣ	36	西川原幸生 赤堀　利徳	東海クラブ フレスカ	25	尾関恵美子 鈴置　ユミ	Cuckoo愛知	18
14	22	森本　順	名北クラブ	8	松原　伸幸 糀谷　清史	貴船ＢＣ	5	橋口　将忠	大門ＢＣ	39	澤田　道典 山内　崇史	ブッチャーズ スーパースシャトル	31	磯貝カオリ 蟹江　寛子	フレスカ	18
15	23	角藤　利明	ＪｕｍＳｍａ	6	松原　伸幸 糀谷　清史	貴船ＢＣ	8	杉浦　正倫	FireBird	40	辻　良和 陳　宋豪	岩倉ハラレル	21	竹屋　直美 森　真由美	ＡＣＲＯＳＳ	10
16	24	森本　順	名北クラブ	15	松原　伸幸 糀谷　清史	貴船ＢＣ	11	西銘　康成	名港クラブ	45	加藤　元久 伊藤　誠	中川シャトル	22	吉見佳代子 柴田　章子	大門ＢＣ	11
17	25	角藤　利明	ＪｕｍＳｍａ	18	清水　誠司 生田　純也	振甫クラブ	12	安藤　力	ＢＳモリタ	46	酒巻　和義 遠藤　博史	WESWING	21	藤澤みさ子 大数　和子	ほっぷこーん	15
18	26	中根　竜也	ＢＳモリタ	23	岩田　頼茂 野村　憲康	ＢＳモリタ	16	岩永　辰也	ＪｕｍＳｍａ	42	掛布　和幸 滝上　浩基	名北クラブ	18	稲垣我香奈 石黒　由貴	岩倉ハラレル	7
19	27	野田　茂雄	ＯＺ	20	松山　寛和 角藤　利明	ＪｕｍＳｍａ	15	山田　理帆	名北クラブ	44	大沢　一樹 小平　徹也	岩倉ハラレル	20	下村　麻美 橘　知歩	振甫クラブ	10
20	28	西脇　正晃	［illegible］	14	小川　直哉 近藤　豊	［illegible］	21	工藤　彰	ＪｕｍＳｍａ	39	中野　裕生 菅原　博文	［illegible］	27	大塚　紗希 大塚　由季	Cuckoo愛知	4

30才以上女子の部、40才以上男子の部、成年混合の部

年度	回	30才以上女子単			30才以上女子複			40才以上男子単			40才以上男子複			成年混合複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	18	竹内ひろみ	川鉄クラブ	4	斉藤　敏恵	横須賀クラブ	10	青山　伸幸	大門BC	8	山田　薫	瑞穂クラブ	9	中林　博	ハネツキ会、	8
					三ツ石るみ子						山田　和寿			浦川　礼子	豊橋トレセン	
11	19	小野　寿子	はりーあっぷ	3	三ツ石るみ子	横須賀クラブ	6	中口　直人	はりーあっぷ	15	川原　雅治	名北クラブ	7	中林　博	ハネツキ会	9
					斉藤　敏恵						山田　清孝	東海クラブ		浦川　礼子	豊橋トレセン	
12	20	喜多　令子	横須賀クラブ	4	野村　洋子	さおりＢＣ	4	中林　博	ハネツキ会	14	川原　雅治	名北クラブ	8	野村　博克	RSノナカ	10
					竹内ひろみ						山田　清孝	東海クラブ		野村　洋子	さおりBC	
13	21	松浦　淳子	岩倉ハタレル	3	水野恵以子	ＲＨＢＴ	7	青山　伸幸	大門ＢＣ	9	新田　正喜	ＢＳモリタ	8	中林　博	ハネツキ会	13
					森本千恵子						木村　真美	フライト		竹内ひろみ	さおりＢＣ	
14	22	山田　美貴	SnowDrop	9	水野恵以子	ＲＨＢＴ	6	青山　伸幸	大門ＢＣ	17	近藤　祥夫	ひいらぎBC	9	中林　博	ハネツキ会	15
					森本千恵子						新美　俊蔵			中林　明子	Cuckoo愛知	
15	23	鈴木須光代	[illegible]	5	野村　洋子	さおりＢＣ	5	中尾　敏夫	JUPITER	9	新田　正喜	ＢＳモリタ	4	森本　順	名北クラブ	14
					竹内ひろみ						木村　真美	フライト		森本千恵子	ＲＨＢＴ	
16	24	松澤　可子	さおりＢＣ	5	水野恵以子	SETOMINTON	4	新田　正喜	ＢＳモリタ	13	米本　勝如	大門ＢＣ	5	森本　順	名北クラブ	11
					森本千恵子	ＲＨＢＴ					森本　順	名北クラブ		森本千恵子	ＲＨＢＴ	
17	25	中林　明子	Cuckoo愛知	9	鈴木須光代	スペースシャトル	9	新田　正喜	ＢＳモリタ	13	米本　勝如	大門ＢＣ	5	森本　順	名北クラブ	12
					梶田由加里						森本　順	名北クラブ		中林明子	Cuckoo愛知	
18	26	中林　明子	Cuckoo愛知	7	中林　明子	Cuckoo愛知	10	新田　正喜	ＢＳモリタ	10	新田　正喜	ＢＳモリタ	6	田中　桂介	新郊クラブ	9
					玉田ひかり	JumSma					森本　順	名北クラブ		竹内ひろみ	さおりＢＣ	
19	27	中林　明子	Cuckoo愛知	8	中林　明子	Cuckoo愛知	12	森本　順	名北クラブ	13	松原　伸幸	貴船ＢＣ	11	中林　博	Cuckoo愛知	11
					玉田ひかり	ＲＨＢＴ					堀　睦			中林　明子		
20	28	中林　明子	Cuckoo愛知	7	玉木小百合	ＲＨＢＴ	16	森本　順	名北クラブ	13	松原　伸幸	貴船ＢＣ	13	大塚　政典	Cuckoo愛知	11
					富田　佳美						岡本　哲哉	フライトスポーツ		大塚かよこ		

50才以上男子の部

年度	回	50才以上男子単			50才以上男子複			60才以上男子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	18	岩原　和弘	大門BC	7	神谷　英幸	SETOMINTON	15	－	－	－
					浅井　知正			－	－	－
11	19	松野　寿久	SETOMINTON	6	平山　忠利	名北クラブ	8	－	－	－
					小林　文雄			－	－	－
12	20	杉浦　弘	大門ＢＣ	5	土ノ坊起和生	SETOMINTON	6	－	－	－
					松野　寿久			－	－	－
13	21	大村　真司	ウィスタリア	4	青山　伸幸	大門ＢＣ	7	－	－	－
					中川　創生	フライト		－	－	－
14	22	大村　真司	ウィスタリア	7	野村　博克	ＲＳノナカ	7	－	－	－
					大村　真司	ウィスタリア		－	－	－
15	23	山田　清孝	東海クラブ	3	浅井　知正	ハーフＢＰ	7	－	－	－
					青山　伸幸	大門ＢＣ		－	－	－
16	24	杉浦　順一	ＢＳモリタ	4	山田　清孝	東海クラブ	7	－	－	－
					佐々木　淳	名北クラブ		－	－	－
17	25	山田　清孝	東海クラブ	4	佐々木　淳	名北クラブ	6	－	－	－
					山田　清孝	東海クラブ		－	－	－
18	26	杉浦　順一	ＢＳモリタ	3	佐々木　淳	名北クラブ	6	栗須　昌三	東海シャトルズ	8
					川原　雅治			平岩　文雄		
19	27	青山　伸幸	大門ＢＣ	7	佐々木　淳	名北クラブ	7	栗須　昌三	東海シャトルズ	9
					川原　雅治			平岩　文雄		
20	28	青山　伸幸	大門ＢＣ	8	山田　和寿	瑞穂クラブ	10	野村　博克	ＲＳノナカ	5
					佐野　章	シャトルメイツ		浅井　知正	ハーフＢＰ	

愛知県教職員選手権大会

一般の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	一般男子単			一般男子複			一般女子単			一般女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	5	田中　章裕	豊川高校	16	近藤　祥夫	中京女子大学	5	白井　明子	東郷東小学校	7	白井　明子	東郷東小学校	4
					水野　和広	天王小学校					浅野貴美子	牟呂小学校	
11	6	田中　章裕	豊川高校	8	近藤　祥夫	半田市教委	4	中林　明子	東郷東小学校	3	中林　明子	東郷東小学校	3
					水野　和広	日間賀小学校					岩下美穂子	同朋大学	
12	7	小川　直哉	中京女子大学	12	中林　博	豊橋高校	4	中林　明子	東郷東小学校	4	中村亜由美	愛知教育大学	2
					鈴木　敏夫	時習館高校					窪田　美香		

30才以上の部

年度	回	30才以上男子複			40才以上男子複			50才以上男子複			30才以上女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	5	原　賢一	同朋大学	4	井村　仁美	名古屋工業大	3	田中　章喜	小坂井高校	2	中村　弓子	時習館高校	3
		田中　章裕	豊川高校		早瀬　弘親	名古屋市教委		山本　利夫	愛知教育大学		小林　恵		
11	6	原　賢一	同朋大学	4	寺部　重人	代田小学校	4	田中　章喜	小坂井高校	2	菱田　和代	名古屋工業大学	3
		田中　章裕	豊川高校		山口　晋平	半田農業高校		山本　利夫	愛知教育大学		森　やよい		
12	7	下込　貞司	岡崎城西高校	6	杉本　吉保	木曽川高	4	山本　利夫	愛知教育大学	2	中村　弓子	時習館高校	2
		渡邊　至道	作手高校		江崎　司朗	各務原東高校		山口　孝彦			小林　恵		

愛知県レディース大会　団体戦

１部～９部

（参－参加数）

年度	回	１部	２部	３部	４部	５部	６部	７部	８部	９部	参
10	25	岡崎フェニックス	知立かきつばた	半田あじさい	名古屋城北	大府くちなし	豊田コアラ	稲沢ホワイト	蒲郡モア	犬山乾山	270
11	26	豊田セルシオ	安城アヤメ	春日井MIX	大府くちなし	碧南GRACE	尾西ホワイトシャトルズ	蒲郡モア	豊田クレスタ	岡崎ペガサス	284
12	27	岡崎フェニックス	春日井MIX	西尾キャッツアイ	名古屋城北	尾西ホワイトシャトルズ	蒲郡モア	稲沢ホワイト	岡崎ペガサス	岡崎ヘルクレス	279
13	28	豊田セルシオ	豊田スプリンター	豊橋チェリオ	碧南GRACE	岡崎アンドロメダ	稲沢ホワイト	岡崎ペガサス	岡崎ヘラクレス	犬山乾山	292
14	29	豊田セルシオ	小牧アップル	岡崎カシオペヤ	半田あじさい	蒲郡モア	岡崎ペガサス	岡崎ヘラクレス	江南藤	大府シャトルコックス	287
15	30	豊田セルシオ	刈谷びくるす	知立かきつばた	蒲郡モア	岡崎ペガサス	名古屋千種光	名古屋守山ダッシュ	尾張旭フットワーク	知立しょうぶ	270
16	31	春日井MIX	名古屋城北	西尾キャッツアイ	東海さつき	稲沢ホワイト	豊田イプサム	尾張旭フットワーク	刈谷こすもす	春日井MICKKY	275
17	32	春日井MIX	安城アヤメ	半田あじさい	豊橋チェリオ	名古屋名東桜	尾張旭フットワーク	名古屋守山ダッシュ	春日井MICKEY	岡崎アルゴ	281
18	33	豊田セルシオ	岡崎フェニックス	碧南GRACE	豊田ハードトップ	名古屋千種光	岡崎ヘラクレス	春日井MICKEY	岡崎アルゴ	津島ウイスタリア	277
19	34	豊田セルシオ	豊田スプリンター	岡崎カシオペヤ	名古屋名東桜	安城カトレア	春日井MICKEY	名古屋中川シャトルフラワーズ	津島ウイスタリア	一宮アローシャトルズ	264
20	35	岡崎フェニックス	大府くちなし	知立かきつばた	蒲郡モア	名古屋瑞穂	岡崎ペガサス	津島ウイスタリア	一宮アローシャトルズ	名古屋昭和ハミング	269

１０部～１８部

年度	回	１０部	１１部	１２部	１３部	１４部	１５部	１６部	１７部	１８部	参
10	25	岡崎ペガサス	岡崎ヘルクレス	知立しょうぶ	岡崎アルゴ	津島ウィスタリア	豊田MRⅡ	西尾エメラルド	瀬戸こだま	碧南オリーブ	270
11	26	岡崎ヘルクレス	知立しょうぶ	岡崎アルゴ	津島ウィスタリア	豊田MRⅡ	名古屋緑なるみ	碧南オリーブ	刈谷ふたば	碧南みなみ	284
12	27	江南藤	豊田セラ	名古屋昭和ハミング	刈谷なでしこ	名古屋名北	西春クロッカス	刈谷ふたば	名古屋中たちばな	岩倉さくらこ	279
13	28	春日井MICKKY	名古屋緑MINT	名古屋千種海	一宮明日香	西春クロッカス	碧南オリーブ	岩倉さくらこ	東郷らんか	碧南みなみ	292
14	29	名古屋緑MINT	岡崎アルゴ	刈谷なでしこ	大口マミーズ	碧南オリーブ	岩倉さくらこ	岡崎シリウス	碧南みなみ	名古屋中村NSC	287
15	30	岡崎アルゴ	岡崎オリオン	名古屋名西	岡崎スバル	名古屋名北	岡崎シリウス	碧南みなみ	尾西スイトピー	春日井MINNIE	270
16	31	岡崎オリオン	一宮アローシャトルズ	岡崎スバル	碧南オリーブ	名古屋昭和ハミング	碧南みなみ	岡崎リゲル	春日井MINNIE	しかつあさひ	275
17	32	名古屋千種海	大口マミーズ	碧南オリーブ	名古屋昭和ハミング	半田なのはな	岡崎リゲル	春日井MINNIE	師勝しかつあさひ	春日井MARIE	281
18	33	一宮アローシャトルズ	名古屋昭和ハミング	日進ミズの会はな	名古屋名東葦	知多エリカ	安城サクラ	名古屋緑なるみ	春日井MARIE	知立すずらん	277
19	34	名古屋名西	岡崎オリオン	碧南オリーブ	春日井MINNIE	名古屋名北	北名古屋サクセス	春日井MARIE	岡崎アルタイル	長久手ブルーメ	264
20	35	日進ミズの会はな	碧南オリーブ	春日井MINNIE	名古屋名北	北名古屋サクセス	春日井MARIE	蒲郡スパーク	知立すずらん	春日井クローバー	269

１９部～２７部

年度	回	１９部	２０部	２１部	２２部	２３部	２４部	２５部	２６部	２７部	参
10	25	名古屋中村NSC	一宮ベアーズ	知多ウィングス	一宮マザーグース	名古屋瑞穂井戸田	半田さくら	しかつあさひ	瀬戸やまびこ	岡崎シリウス	270
11	26	豊橋フェニックス	知多ウィングス	名古屋緑グリーン	祖父江スウィング	半田なのはな	東郷セピア	岩倉はざくら	蒲郡スパーク	蒲郡ビクトリー	284
12	27	半田なのはな	春日井フラワー	豊田ホープ	一宮明日香	東浦ひよこクラブ	春日井マザーグース	武豊サラダクラブ	江南紫	名古屋港carrots	279
13	28	知多クリヤー	春日井MINNIE	一宮ベアーズ	犬山あすなろ	東郷セピア	春日井マザーグース	春日井クローバ	名古屋港carrots	東海レディース	292
14	29	春日井MINNIE	名古屋瑞穂井戸田	師勝あさひ	東浦ひよこクラブ	西尾ガーネット	豊田プリウス	豊明けやき	津島ゴールデン	岡崎デネブ	287
15	30	師勝あさひ	春日井マザーグース	西尾ガーネット	岡崎プロキオン	一宮マザーグース	大府なでしこ	名古屋グリーン新瑞穂	春日井アイビー	春日井サンライズ	270
16	31	一宮ベアーズ	西尾ガーネット	春日井クローバー	知立すずらん	名古屋グリーン新瑞穂	岡崎ペルセウス	春日井サンライズ	春日井フラワー	木曽川ユーバー	275
17	32	岡崎レーグルス	知立すずらん	知多旭桃ステップ	東郷スワン	蟹江マックス	春日井サンライズ	春日井フラワー	半田ひまわり	碧南ひかり	281
18	33	弥富ペパーミント	春日井クローバー	名古屋守山クリアーズ	春日井アイビー	名古屋レッド瑞穂	大府なでしこ	尾張旭ポッキー	安城リンドウ	春日井マザーグース	277
19	34	春日井クローバー	名古屋ブルー新瑞穂	豊田ホープ	春日井フラワー	碧南ひかり	安城リンドウ	刈谷チェリー	清須レインボー	名古屋北シャトル	264
20	35	豊川ランバディ	蟹江マックス	大府ひいらぎ	碧南ひかり	名古屋名東桂	豊田プリウス	豊川ラ・レッド	日進ミズの会宙	岡崎デネブ	269

２８部～３６部

年度	回	２８部	２９部	３０部	３１部	３２部	３３部	３４部	３５部	３６部	参
10	25	犬山あすなろ	蒲郡ビクトリー	名古屋中村稲穂	岡崎リゲル	江南椿	一宮七夕	東郷スワン	春日井アイビー	半田ひまわり	270
11	26	岡崎リゲル	岡崎アルタイル	一宮七夕	岡崎レーグルス	岡崎プロキオン	東郷スワン	春日井アイビー	豊明リリィーズ	岡崎ペルセウス	284
12	27	岡崎デネブ	江南すみれ	東郷スワン	蟹江マックス	春日井アイビー	春日井サンライズ	名古屋天白シャトルフレンズ	半田ひまわり	半田オリーブ	279
13	28	岡崎デネブ	東郷スワン	稲沢オレンジ	碧南ひかり	春日井サンライズ	名古屋天白シャトルフレンズ	半田ひまわり	津島ゴールデン	半田こすもす	292
14	29	名古屋中川アステラック	春日井アイビー	春日井サンライズ	一宮伊吹	半田ひまわり	名古屋レッド瑞穂	安城スズラン	西尾アメジスト	西尾アクワマリン	287
15	30	半田ひまわり	刈谷ひなげし	美浜グリーンシャトル	木曽川ユーバー	犬山コスモス	名古屋北シャトル	尾西たんぽぽ	豊明あいりす	一宮シャトルフレンズ	270
16	31	安城リンドウ	春日井グース	半田こすもす	豊田ヴォクシー	豊明ポピーズ	豊明あいりす	新川レインボウ	西枇杷島双葉	碧南リボン	275
17	32	春日井マザーグース	名古屋レッド瑞穂	名古屋北シャトル	豊田ヴォクシー	西尾アクワマリン	新川レインボウ	大府向日葵	豊橋ランバディ	豊橋ランバディレッド	281
18	33	日進ミズの会宙	豊田ヴォクシー	清須レインボー	春日井サルビア	豊川ランバディー	名古屋名東梓	名古屋守山エース	春日井ジョイナス	甚目寺エンゼル	277
19	34	豊川ランバディ	名古屋西	西尾アクワマリン	小牧メロン	豊川ラ・レッド	春日井バースデー	安城ヒマワリ	豊川ラ・オレンジ	春日井シューティングスター	264
20	35	小牧メロン	安城スズラン	豊川ラ・オレンジ	春日井バースデー	豊明あいりす	日進ミズの会さくら	名古屋緑若草	半田さくら	名古屋名東柊	269

３７部～４５部

年度	回	３７部	３８部	３９部	４０部	４１部	４２部	４３部	４４部	４５部	参
10	25	岡崎レーグルス	岡崎プロキオン	岡崎ヘルセウス	岡崎デネブ	尾張旭たんぽぽ	春日井RON	江南すみれ	美浜グリーンシャトル	半田オリーブ	270
11	26	弥富ペパーミント	豊明あいりす	尾張旭たんぽぽ	春日井RON	半田オリーブ	一宮フレッシャーズ	岡崎ベーガ	一宮ビューティーズ	一宮ベアーフレンズ	284
12	27	津島ゴールデン	春日井RON	西尾アメジスト	一宮伊吹	弥富アップルミント	岡崎カノープス	碧南リボン	東海ひまわり	西尾ムーンストーン	279
13	28	西尾アメジスト	名古屋北シャトル	西尾アクワマリン	一宮シャトルフレンズ	名古屋熱田ポピンズ	西尾ムーンストーン	刈谷キャンディー	春日井T-レックス	甚目寺エンゼル	292
14	29	春日井ローズ	岡崎ベーガ	西枇杷島双葉	名古屋天白シャトルメイツ	新川レインボー	名古屋守山エース	大府ドゥエットいちご	東浦たまごクラブ	蒲郡ウィン	287
15	30	新川レインボウ	西尾ムーンストーン	名古屋守山エース	安城キキョウ	蒲郡ウィン	甚目寺エンゼル	春日井シューティングスター	犬山白帝	豊橋ランバディ	270
16	31	安城ヒマワリ	しかつばくば	東浦たまごクラブ	春日井シューティングスター	名古屋北星	春日井シューティングムーン	豊橋ランバディ	豊橋ランバディレッド	豊橋ランバディホワイト	275
17	32	名古屋守山エース	名古屋緑若草	甚目寺エンゼル	春日井シューティングムーン	西尾ムーンストーン	春日井T-レックス	碧南あおみ	碧南トトロ	西尾ダイヤモンド	281
18	33	豊川ラ・オレンジ	北名古屋ドゥエット	春日井シューティングスター	春日井シューティングスター	東海ひまわり	長久手フレッシュン	清須SEVEN	名古屋北斗	安城スミレ	277
19	34	半田さくら	名古屋名東柊	碧南トトロ	名古屋名東椿	一宮おりひめ	西尾スミレ	清須プリズム	名古屋名東秋桜	小牧マロン	264
20	35	犬山白帝	長久手フレッシュン	春日井アトムズ	清須プリズム	安城スミレ	名古屋守山フラッシュ	春日井バンジー	刈谷ききょう	西尾サンストーン	269

愛知県レディース大会　個人戦

１ブロック～５ブロック

（参－参加組数）

年度	回	１ブロック		２ブロック		３ブロック		４ブロック		５ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
10	8	門間由美子	豊田	加藤　順子	岡崎	吉田　淳子	豊田	藤沢　直子	安城	直井　京子	刈谷	622
		幸　康子		上田　初美		長瀬富貴子		田上　好美		藤本　博子		
11	9	門間由美子	豊田	田上　好美	安城	宮村　裕美	稲沢	池田　藤代	春日井	鈴木　由恵	豊田	650
		太田　礼子		日下　諭美		大山ゆみ子		伊藤みゆき		野原　正子		
12	10	門間由美子	豊田	神野　法子	豊田	加藤　一子	春日井	山崎　明美	小牧	清水　直美	名古屋	657
		藤永　由美	名古屋	鈴木　昌子		西本　民子		松浦　淳子		糸井川明美	豊田	
13	11	門間由美子	豊田	高橋　正子	豊橋	トーマック浩子	刈谷	山口実千代	知多	中谷えみ子	尾張旭	694
		藤永　由美	名古屋	橋本小百合		松永あゆみ		中西　光恵		平林　玲子		
14	12	門間由美子	豊田	森山　美和	豊田	橘村　仁美	東海	堀尾恵美子	名古屋	小野内朱実	西尾	697
		藤永　由美	名古屋	久野ひとみ		佐藤　玲子		山田　直子		新玉美智子		
15	13	門間　由美子	豊田	青能　美治	知立	後藤万津子	名古屋	高木　恭子	名古屋	斎藤　悦子	名古屋	675
		藤永　由美	名古屋	服部こずえ		宗広　直子		丸山ひろみ		飯田真衣子		
16	14	藤永　由美	名古屋	板木　智恵	半田	高倉あゆみ	名古屋	平岩喜美子	名古屋	長瀬富貴枝	豊田	655
		宮脇　美保	西春	近藤　鈴子	東海	山田　美貴		藤本　晶子		大島　康代		
17	15	間瀬　孝子	半田	飯田真衣子	名古屋	秋田　裕美	知立	伊藤　尚美	東浦	宮村　裕子	稲沢	671
		山西智佳子	岡崎	斎藤　悦子		津坂　恭子	名古屋	荻　伯子	東海	山下　聖子		
18	16	門間由美子	豊田	鈴木　昌子	豊田	宮村　裕子	稲沢	縣　真弓	名古屋	中野　美和	江南	654
		鈴木たまみ	春日井	鈴木　由恵		山下　聖子		北村　清美		杉浦　昌子		
19	17	山西智佳子	岡崎	長田　都之	岡崎	小笠原和美	尾張旭	丸山ひろみ	名古屋	稲垣　尚子	安城	648
		藤永　由美	名古屋	津田　鈴香		小川千佐子		榊　登司子		松島　佳代		
20	18	門間由美子	豊田	小川千佐子	尾張旭	伊藤　尚美	東浦	猪股　明子	春日井	富田　照美	岡崎	657
		間瀬　孝子	半田	小笠原　和美		荻　伯子	東海	斎場　真純		宇田津由美子		

６ブロック～１０ブロック

年度	回	６ブロック		７ブロック		８ブロック		９ブロック		１０ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
10	8	永田久美子	名古屋	浜上ひとみ	安城	景山　千恵	知多	榊原　郁代	知多	牧原　淳子	岡崎	622
		米山　恵子		畑中　令子		竹内　京子		小嶋　真弓		富坂　勝江		
11	9	安井　孝子	江南	糸井川明美	豊田	佐治　雅子	名古屋	瀬口　幸子	豊田	平松　玲子	尾張旭	650
		松本　俊子	尾西	清水　直美		横山　英子		鈴木まゆみ		伊藤さよ美		
12	10	河澄　靖子	岡崎	近藤万里子	春日井	高橋　妙子	豊田	藤井　詩乃	刈谷	山口　真子	名古屋	657
		赤塚　恵子		林　泰子		辻本　貴子		渡辺　幸子		鈴木　和美		
13	11	津坂　恭子	名古屋	藤井　詩乃	刈谷	山本　真弓	名古屋	藤田札都子	蒲郡	高木　恭子	名古屋	694
		橋本さとみ		渡辺　幸子		岡本　明子		小野　初美		佐藤ちくさ		
14	12	永田久美子	豊田	森　弥生	一宮	荻　伯子	東海	伊奈美奈子	豊橋	野村　浩子	春日井	697
		高橋　妙子		小池真由美		梶田　玉緒		舞田　訓子		高山　久子		
15	13	板倉　智代	碧南	石原美由紀	大府	林　昌子	名古屋	鈴木まゆみ	豊田	伊藤まゆみ	名古屋	675
		石川　育代		河井　清美		原田　志保		瀬口　幸子		榊原やよい		
16	14	林　昌子	名古屋	井内しのぶ	名古屋	伊藤まゆみ	名古屋	田中　伸美	津島	小久保由里子	岡崎	655
		原田　志保		松井　賀子		榊原やよい		福地　恵		山本　公恵		
17	15	高野ゆう子	豊橋	稲葉　恵巳	弥富	小久保由里子	岡崎	竹内　洋子	半田	竹内　京子	知多	671
		溝口　恵美		松永　悦子		山本　公恵		山口　広美		森久恵美子		
18	16	内門さち江	岡崎	森田華奈恵	岡崎	水野こずえ	日進	柿沢　和美	蟹江	江濱　百合	東海	654
		友村はす恵		廣永　光代		中村　昌子		加藤祐三子		小林美代子		
19	17	竹内由美子	碧南	山口　広美	半田	中嶋由貴子	岡崎	鈴木多美子	春日井	可児　浩子	北名古屋	648
		石川　育代		高橋美紀江		富田　照美		斎場　真純		寺川　理恵		
20	18	渋谷志お里	名古屋	可児　浩子	北名古屋	杉山　文子	小牧	上野　信子	名古屋	原田　伸子	豊橋	657
		浜頭　良子		寺川　理恵		齋藤　忍		門坂　由美		中井　敬子		

１１ブロック～１５ブロック

年度	回	１１ブロック		１２ブロック		１３ブロック		１４ブロック		１５ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
10	8	斉藤　恵子	岡崎	佐治　雅子	名古屋	岡本　明子	名古屋	山口　真子	名古屋	辻本　貴子	豊田	622
		吉永　香		横山　英子		芦田　明美		鈴木　和美		高橋　妙子		
11	9	山口　真子	名古屋	辻本　貴子	豊田	中根　啓子	岡崎	伊藤たみ子	豊明	柳沢　紀子	瀬戸	650
		鈴木　和美		高橋　妙子		箭田　光子		森　えつ子		橋村　克枝		
12	10	久野ひとみ	豊田	河辺　清子	西尾	矢的　肇子	名古屋	蜻井　道子	名古屋	岡本美登里	名古屋	657
		鈴木佐和子		石川美智子		溝口ひろみ		吉田　奈美		深田美由紀		
13	11	服部美栄子	岡崎	鞍本　敦子	名古屋	深田美由紀	名古屋	福田　康枝	豊田	原田　志保	名古屋	694
		南里　佳子		伊藤　直美		岡本美登里		前田　貴子		林　昌子		
14	12	福田　康枝	豊田	西河八重子	名古屋	大久保光恵	知立	阿部とみ子	東浦	宮下奈穂子	日進	697
		前田　貴子		妹尾　順子		市川　千秋		伊藤　尚美		斉藤　雅子		
15	13	松永　悦子	弥富	森下　葉子	刈谷	宮下奈穂子	日進	可児　浩子	師勝	浜田　晶子	瀬戸	675
		稲葉　恵巳		坪井　美佳		斉藤　雅子		黒木小百合		矢野富久美		

１１ブロック～１５ブロック

年度	回	１１ブロック		１２ブロック		１３ブロック		１４ブロック		１５ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
16	14	林　純子	名古屋	近藤えつ子	大府	森田　雪美	名古屋	榊原　郁代	知多	長村　和枝	美浜	655
		佐藤　純子		高橋　理恵		神谷亜都子		小嶋　真弓		福尾　真弓		
17	15	大矢　佳子	豊橋	中嶋　洋子	江南	上野　信子	名古屋	可児　浩子	師勝	阿部美穂子	春日井	671
		鈴木　明子		丹羽　和美		木曽由美子		寺川　理恵		大鳴　和美		
18	16	鈴木多美子	春日井	関谷　美代	東海	前野　芳子	稲沢	富田　磯子	稲沢	佐藤りつ子	知多	654
		斉場　真純		坂　敏美		伊藤　寿恵		酒本　恵美		野口　和子		
19	17	尾形　友子	名古屋	杉山　文子	小牧	籾山　陽子	武豊	徳山　順子	小牧	奥村　千賀	名古屋	648
		東良　厚子		齋藤　忍		吉田貴恵子		小野　葉子		八幡　文子		
20	18	榎本奈緒美	安城	天野ひとみ	安城	村瀬　恭子	北名古屋	伴　充恵	大府	加藤みか子	名古屋	657
		熊谷　清美		渡辺美佐樹		溝口由美子		伴　昭子		井上　愛		

１６ブロック～２０ブロック

年度	回	１６ブロック		１７ブロック		１８ブロック		１９ブロック		２０ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
10	8	迫田けい子	木曽川	広田　律子	岡崎	稲吉　礼子	岡崎	田中真理子	名古屋	関　智恵美	豊田	622
		鵜飼　真弓	一宮	村岡由美子		山本　正枝		森元　晃子		前田　貴子		
11	9	鈴木　はる	弥富	井上　弘子	岡崎	細見　昭子	豊田	西河八重子	豊田	吉田　奈美	名古屋	650
		松永　悦子		山本　正枝		久野ひとみ		小坂　静江		福本　理恵		
12	10	藤山　節子	大府	成瀬　咲子	岡崎	山田　隆代	尾張旭	伊藤まゆみ	名古屋	安藤　千草	瀬戸	657
		原田　和美		山本　公恵		安藤　議代		井内しのぶ		椎原加奈子		
13	11	山本　弓子	豊橋	鈴木多美子	春日井	綾部　和代	春日井	藤　叔子	春日井	松村さち子	春日井	694
		岩崎　知子		溝渕　章江		樋口　曜子		平出八重子		栗崎　玲子		
14	12	紺谷美和子	大府	稲垣　孝代	西尾	後藤久美子	春日井	落合あや子	春日井	中野　寿恵	春日井	697
		高橋　理恵		近藤　明子		伊藤友喜枝		丹羽　泰子		阿部美穂子		
15	13	福尾　真弓	美浜	市川由美子	安城	神谷亜都子	名古屋	伊藤智恵美	岡崎	西尾美津子	西枇杷島	675
		長村　和枝		鈴木　久美		外山　里香		市川　典代		渡辺美恵子		
16	14	上野　信子	名古屋	藤田　洋美	一宮	西本　真理	東海	中井　敬子	豊橋	伊東　洋子	新川	655
		木曽由美子		山本　敦子		江濱　百合		原田　伸子		藤島　真弓		
17	15	中井　敬子	豊橋	伊東　洋子	新川	中川　保代	日進	辻　紀子	刈谷	高橋　恵子	名古屋	671
		原田　伸子		藤島　真弓		岩崎　静江		武内　真実		金田知津子		
18	16	杉山　文子	小牧	高橋　恵子	名古屋	河瀬　みか	名古屋	益田　友美	豊田	小野　葉子	小牧	654
		徳山　順子		金田知津子		小塚あゆみ		阿間見政代		加藤栄利子		
19	17	水野　理恵	名古屋	杉山万起子	豊橋	榊林　広子	一宮	赤松　幸絵	春日井	栗岩みゆき	安城	648
		細野　一栄		浜　よし子		今枝　理恵		石塚美恵子		山下　綾乃		
20	18	白井　敦子	豊橋	篠田　美加	刈谷	白井　志保	豊川	森田かおる	瀬戸	岡田富美恵	安城	657
		朝倉依公子		酒井　好美		竹生　知花		鈴木　五貴		衛藤　昌江		

２１ブロック～２５ブロック

年度	回	２１ブロック		２２ブロック		２３ブロック		２４ブロック		２５ブロック		参
		選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	選手名	所属	
10	8	岩田　五月	一宮	谷口知律子	東浦	中村奈穂子	春日井	渡辺美恵子	名古屋	矢的　肇子	名古屋	622
		榊林　広子	木曽川	丹羽　啓子		森　浩子		市橋　啓子		福本　理恵		
11	9	福西　春子	知多	佐治　路子	蟹江	佐藤　昭子	美浜	杉原　恵美	名古屋	橘　真理子	名古屋	650
		岡出由美子		幸坂　清美		原　真理		田中　玲子		阿原万里子		
12	10	丹羽　啓子	東浦	田中　玲子	名古屋	山本　忍	名古屋	近藤　緑	名古屋	吉原　敬子	名古屋	657
		伊藤　尚美		杉原　恵美		藤田　恭子		中村　泰子		榊原やよい		
13	11	川原　由美	大府	森下　葉子	刈谷	高山　久子	春日井	塩川久美子	名古屋	吉田　知子	安城	694
		浅井　啓子		坪井　美佳		安部美穂子		藤田佐万理		松島　佳代		
14	12	浦上　民子	名古屋	宮部　也佳	豊田	杉山　洋子	春日	西本　真理	東海	遠竹　千陽	師勝	697
		奥村　千賀		菊地　貞子		小坂ゆかり		江濱　百合		水野　美幸		
15	13	西本　真理	東海	中垣　幸子	豊田	伊東　洋子	新川	塩川久美子	名古屋	森　立子	名古屋	675
		江濱　百合		中根　明美		藤島　真弓		田辺きぬえ		上野　信子		
16	14	周藤　雪美	名古屋	渡辺美佐樹	安城	小林美代子	東海	佐藤　浩子	碧南	岩崎　静江	日進	655
		新宅千亜紀		國本　和子		押木　圭子		高橋久美子		平岩　志保		
17	15	池浦なおみ	知立	杉山　文子	小牧	河瀬　みか	名古屋	山田かねみ	知多	稲吉　妙子	蒲郡	671
		辻野　邦代		徳山　順子		小塚あゆみ		磯村　江美		浅井　雅子		
18	16	高橋久美子	碧南	齋藤　忍	小牧	鈴木　和子	豊川	栗岩みゆき	安城	稲垣美代子	安城	654
		佐藤眞規子		熊崎　園子		上野　悦子		山下　綾乃		南田　昌美		
19	17	蜂須賀美奈	豊田	岡田富美江	安城	三浦　玲子	春日井	横井　綾子	清須	上野　美恵	名古屋	648
		細見　昭子		衛藤　昌江		田中　朱美		近藤　育子		田澤祐美子		
20	18	森　ともみ	名古屋	太田　温女	稲沢	包坂　磨美	小牧	森下由季代	尾張旭	野村　紀子	長久手	657
		田中　りえ子		吉田　洋子		長谷川昭子		中條やよい		清　京子		

愛知学生選手権大会　トーナメント戦

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10	18	名城大学B	29	愛知淑徳大学A	18
11	19	名城大学B		愛知淑徳大学	
12	20	名城大学	27	中京女子大学	20
13	21	愛知大学A	30	中京女子大学A	20
14	22	日本福祉大学A	28	日本福祉大学A	21
15	23	日本福祉大学A	35	愛知淑徳大学A	27
16	24	名古屋大学A	35	愛知淑徳大学B	26
17	25	名城大学B	35	中京女子大学C	26
18	26	日本福祉大学A	36	中京女子大学A	27
19	27	中京大学A	37	愛知淑徳大学	19
20	28	日本福祉大学A	40	中京女子大学A	21

愛知学生選手権大会　個人戦

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	46	渡辺　真	日本福祉大学	188	中川　雅俊 宮崎　由衛	名城大学	88	西田　法子	愛知大学	103	大塚　智子 北岡　潤子	中京女子大学	61
11	47	西脇　康彦	愛知大学	172	中川　雅俊 宮崎　由衛	名城大学	81	橋本　累	中京女子大学	95	三宅　綾子 加藤　郁子	愛知淑徳大学	54
12	48	大塚　雅也	名城大学	182	石川　兼司 寺崎　龍典	名城大学	85	川島亜紀子	愛知淑徳大学	99	小田　倫子 中西　亜弥	日本福祉大学	48
13	49	多久島一慶	愛知大学	157	岡部　康弘 森田　知公	日本福祉大学	79	戸泉　真里	日本福祉大学	86	小櫻　紗織 戸泉　真里	日本福祉大学	46
14	50	森田　知公	日本福祉大学	146	岡部　康弘 森田　知公	日本福祉大学	71	戸泉　真里	日本福祉大学	86	戸泉　真里 小櫻　紗織	日本福祉大学	56
15	51	野村　享平	名古屋大学	166	野村　享平 加藤　貴之	名古屋大学	77	間瀬さやか	愛知淑徳大学	82	犬飼　仁美 楠　尚子	中京女子大学	46
16	52	長屋　伸健	中京大学	203	高木　慎也 笠井　大司	日本福祉大学	90	寺戸　友美	愛知大学	119	澤田　妙 間瀬さやか	愛知淑徳大学	54
17	53	田中　陽一	日本福祉大学	212	田中　陽一 森田　秀良	日本福祉大学	96	清水つかさ	中京女子大学	117	妹尾　友希 清水つかさ	中京女子大学	54
18	54	長屋　伸健	中京大学	211	田中　陽一 上川原　翔	日本福祉大学	105	山本　恵	日本福祉大学	115	前田梨香子 山本　恵	日本福祉大学	54
19	55	森　昭裕	日本福祉大学	197	山本　良輔 上川原　祥	日本福祉大学	89	山口　恵利	日本福祉大学	99	宮林　季子 平田　詠美	日本福祉大学	48
20	56	竹村　彰洋	日本福祉大学	211	森田　秀良 石田　隆史	日本福祉大学	103	山口　恵利	日本福祉大学	94	宮林　季子 山口　恵利	日本福祉大学	48

愛知学生新人選手権大会

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	43	斉藤　有矢	中京大学	218	大館　武弘 中條　真吾	豊橋創造大学	112	川島亜紀子	愛知淑徳大学	122	川島亜紀子 加藤　郁子	愛知淑徳大学	69
11	44	小森　基貴	名城大学	218	平田　明裕 奥野　健洋	名古屋大学	112	水野　香里	愛知淑徳大学	122	竹内亜希代 黒田　真由	中京女子大学	69
12	45	新門　耕一	愛知大学	204	花田　純一 井端　利光	名古屋学院大学	97	辻　尚子	中京女子大学	133	重松　良美 辻　尚子	中京女子大学	59
13	46	山田　純也	南山大学	202	磯部　晶男 宮下　宏利	中部大学	102	大橋　未紀	愛知教育大学	112	原田　稚子 神永　明子	中京女子大学	70
14	47	野村　享平	名古屋大学	201	高木　慎也 安形健三郎	日本福祉大学	93	楠　尚子	中京女子大学	102	森　亜加音 楠　尚子	中京女子大学	61
15	48	上原　直	名古屋大学	235	富永　尚 梶原　大幸	中京大学	115	柴村　若名	名古屋大学	138	櫛田　麻衣 八木あゆみ	愛知学院大学	75
16	49	村上　博則	名城大学	256	中居　聖 吉田　豪	名城大学	111	鍋田伊希子	日本福祉大学	121	鍋田伊希子 伊藤麻衣子	日本福祉大学	66
17	50	福薗　嵩	名古屋大学	251	野村　太志 福薗　嵩	名古屋大学	110	西杉　厘紗	中京女子大学	127	勝野真由美 西杉　厘紗	中京女子大学	64
18	51	藤川　拓也	名城大学	232	新實　託也 渡部　秀雄	中京大学	110	矢田　真梨	中京女子大学	137	永野　真子 曽根　真季	愛知淑徳大学	66
19	52	松井　翼	中京大学	227	中山　雄介 折戸　一貴	日本福祉大学	113	井口　晴渚	愛知教育大学	101	井口　晴渚 森川　有紀	愛知教育大学	55
20	53	浅野　新也	中京大学	245	山口　侑利 浅野　新也	中京大学	119	別所　睦月	日本福祉大学	109	川森友里恵 正本　遥	中京女子大学	61

年度	回	混合複		
		選手名	所属	参
20	53	浅野　新也	中京大学	23
		高谷　瑛子	中京女子大学	

H20年度新設

愛知県高等学校総合体育大会

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10	52	岡崎城西高校	14	大府高校	16
11	53	天白高校	16	大府高校	16
12	54	向陽高校	16	市邨学園高校	18
13	55	岡崎城西高校	16	愛知淑徳高校	18
14	56	大府高校	16	名経大市邨高校	18
15	57	大府高校	16	名経大市邨高校	16
16	58	岡崎城西高校	16	名経大市邨高校	16
17	59	岡崎城西高校	16	名経大市邨高校	16
18	60	岡崎城西高校	16	岡崎城西高校	16
19	61	名経大市邨高校	16	岡崎城西高校	16
20	62	岡崎城西高校	16	名経大市邨高校	16

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	52	茶谷　一平	天白高校	64	茶谷　一平 藤巻　裕昌	天白高校	64	本田　正恵	大府高校	64	本田　正恵 柿田　鮎美	大府高校	64
11	53	茶谷　一平	天白高校	64	光田　翼 野村　征司	天白高校	64	本田　正恵	大府高校	64	本田　正恵 川戸　和子	大府高校	64
12	54	山口寿希郎	岡崎城西高校	56	山口寿希郎 加藤　康太	岡崎城西高校	56	川戸　和子	大府高校	64	川戸　和子 與儀　泰子	大府高校	64
13	55	光田　資	天白高校	64	野村　享平 山田　尚幸	向陽高校	56	西屋　綾	愛知淑徳高校	64	澤田　妙 西屋　綾	愛知淑徳高校	56
14	56	山田　尚幸	向陽高校	56	田中　陽一 長屋　伸健	大府高校	56	小椋しのぶ	名経大市邨高校	66	小椋しのぶ 北尾　美保	名経大市邨高校	65
15	57	田中　陽一	大府高校	56	田中　陽一 長屋　伸健	大府高校	64	浜島　未来	名経大市邨高校	56	妹尾　友希 浜島　友美	大府高校	65
16	58	三浦　時央	岡崎城西高校	56	中口　竜郎 三浦　時央	岡崎城西高校	56	濵島　未来	名経大市邨高校	64	西堀　智絵 古田千香子	名経大市邨高校	64
17	59	三浦　時央	岡崎城西高校	56	三浦　時央 今村　昌平	岡崎城西高校	56	打田しづか	岡崎城西高校	64	打田しづか 藤田理恵子	岡崎城西高校	64
18	60	駒田　直哉	名経大市邨高校	56	駒田　直也 深尾　淳	名経大市邨高校	56	打田しづか	岡崎城西高校	64	打田しづか 藤田理恵子	岡崎城西高校	64
19	61	駒田　直哉	名経大市邨高校	56	駒田　直也 深尾　淳	名経大市邨高校	56	打田しづか	岡崎城西高校	64	樋渡　仁見 新玉　美郷	名経大市邨高校	64
20	62	藤田　康史	岡崎城西高校	56	伊藤　伸悟 樋渡　元志	名経大市邨高校	56	城口優里花	名経大市邨高校	64	與猶くるみ 峰　歩美	岡崎城西高校	64

愛知県高等学校新人体育大会

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10		岡崎城西高校	14	大府高校	16
11		天白高校	16	市邨学園高校	16
12		岡崎城西高校	16	愛知淑徳高校	18
13		大府高校	16	市邨学園高校	18
14		大府高校	16	大府高校	18
15		岡崎城西高校	16	大府高校	16
16		岡崎城西高校	16	名経大市邨高校	16
17		名経大市邨高校	16	岡崎城西高校	16
18		名経大市邨高校	16	愛知淑徳高校	16
19		名経大市邨高校	16	名経大市邨高校	16
20		岡崎城西高校	17	岡崎城西高校	17

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10		茶谷　一平	天白高校	64	茶谷　一平 藤巻　裕昌	天白高校	64	本田　正恵	大府高校	64	本田　正恵 川戸　和子	大府高校	65
11		山口寿希郎	岡崎城西高校	68	山口寿希郎 加藤　康太	岡崎城西高校	66	川戸　和子	大府高校	64	水谷　理花 水野　奈保	市邨学園高校	65
12		山田　尚幸	向陽高校	57	野村　享平 山田　尚幸	向陽高校	57	西屋　綾	愛知淑徳高校	65	澤田　妙 西屋　綾	愛知淑徳高校	65
13		山田　尚幸	向陽高校	58	田中　陽一 長屋　伸健	大府高校	56	小椋しのぶ	市邨学園高校	67	小椋しのぶ 北尾　美保	市邨学園高校	65

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
14		田中　陽一	大府高校	59	田中　陽一 長屋　伸健	大府高校	57	妹尾　友希	大府高校	66	妹尾　友希 濱島　友美	大府高校	65
15		中口　竜郎	岡崎城西高校	61	中口　竜郎 三浦　時央	岡崎城西高校	58	濵島　未来	名経大市邨高校	72	妹尾　友希 浜島　友美	大府高校	66
16		三浦　時央	岡崎城西高校	61	三浦　時央 今村　昌平	岡崎城西高校	58	濵島　未来	名経大市邨高校	68	濵島　未来 川村　新子	名経大市邨高校	65
17		今村　昌平	岡崎城西高校	58	駒田　直也 深尾　淳	名経大市邨高校	57	打田しづか	岡崎城西高校	69	打田しづか 藤田理恵子	岡崎城西高校	64
18		駒田　直也	名経大市邨高校	60	駒田　直也 深尾　淳	名経大市邨高校	58	藤田理恵子	岡崎城西高校	70	藤田理恵子 西村　美穂	岡崎城西高校	67
19		伊藤　伸悟	名経大市邨高校	56	伊藤　伸悟 樋渡　元志	名経大市邨高校	58	新玉　美郷	名経大市邨高校	65	新玉　美郷 野口世莉菜	名経大市邨高校	65
20		藤田　康史	岡崎城西高校	60	樋渡　元志 上田　拓郎	名経大市邨高校	58	新玉　美郷	名経大市邨高校	66	與猶くるみ 峰　歩美	岡崎城西高校	66

愛知県高等学校学年別大会

男子の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	２年男子単			２年男子複			１年男子単			１年男子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	34	柿田　和広	岡崎城西高校	304	柿田　和広 河井　雄二	岡崎城西高校	152	山口寿希郎	岡崎城西高校	334	山口寿希郎 加藤　康太	岡崎城西高校	174
11	35	山口寿希郎	岡崎城西高校	261	山口寿希郎 古川浩太郎	岡崎城西高校	135	上柿　拓也	岡崎城西高校	399	上柿　拓也 清水　健介	岡崎城西高校	230
12	36	光田　資	天白高校	435	上柿　拓也 清水　健介	岡崎城西高校	176	山田　尚幸	向陽高校	435	松村　直紀 水野　賢	岡崎城西高	240
13	37	山田　尚幸	向陽高校	387	森　直樹 伊藤　英明	天白高校	199	田中　陽一	大府高校	458	長屋　伸健 田中　陽一	大府高校	245
14	38	田中　陽一	大府高校	403	田中　陽一 長屋　伸健	大府高校	203	中口　竜郎	岡崎城西高校	480	野村　太志 大島　佳剛	名経大市邨高校	283
15	39	中口　竜郎	岡崎城西高校	444	中口　竜郎 深尾　直哉	岡崎城西高校	245	三浦　時央	岡崎城西高校	486	三浦　時央 梅村　隆	岡崎城西高校	301
16	40	藤田　健史	岡崎城西高校	454	久保山　龍 藤川　拓也	豊川高校	250	今村　昌平	岡崎城西高校	575	古田多津彦 田中　亮平	豊川高校	317
17	41	古田多津彦	豊川高校	462	山本龍太朗 高須　勝也	岡崎城西高校	246	浅井　淳	名経大市邨高校	517	浅井　淳 比企　啓介	名経大市邨高校	314
18	42	田中　省吾	岡崎城西高校	475	高柳　収 立松　彰吾	愛工大名電高校	261	神戸　瞭生	愛工大名電高校	540	船木　翔太 本間　典是	岡崎城西高校	315
19	43	伊藤　伸悟	名経大市邨高校	480	船木　翔太 本間　典是	岡崎城西高校	273	矢神　恒平	名経大市邨高校	523	上田　拓郎 樋渡　元志	名経大市邨高校	310
20	44	矢神　恒平	名経大市邨高校	478	上田　拓郎 樋渡　元志	名経大市邨高校	256	藤田　康史	岡崎城西高校	560	藤田　康史 浅井　豪太	岡崎城西高校	349

女子の部

年度	回	２年女子単			２年女子複			１年女子単			１年女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	34	大村　真矢	市邨学園高校	399	岸　奈々代 磯野なほみ	愛知淑徳高校	253	水谷　理花	市邨学園高校	546	水谷　理花 水野　奈保	市邨学園高校	383
11	35	水谷　理花	市邨学園高校	443	水谷　理花 水野　奈保	市邨学園高校	267	所　美穂	市邨学園高校	541	土屋　ろみ 堀田佳予子	大府高校	389
12	36	西屋　綾	愛知淑徳高校	535	西屋　綾 澤田　妙	愛知淑徳高校	318	小椋しのぶ	市邨学園高校	606	間瀬さやか 土田　紘子	愛知淑徳高校	433
13	37	小椋しのぶ	市邨学園高校	594	小椋しのぶ 北尾　美保	市邨学園高校	356	鈴木　麻代	市邨学園高校	649	落合由希子 鈴木　麻代	市邨学園高校	452
14	38	落合由希子	名経大市邨高校	566	落合由希子 鈴木　麻代	名経大市邨高校	384	妹尾　友希	大府高校	637	妹尾　友希 浜島　友美	大府高校	418
15	39	妹尾　友希	大府高校	578	妹尾　友希 濱島　友美	大府高校	337	濱島　未来	名経大市邨高校	675	濱島　未来 川村　新子	名経大市邨高校	449
16	40	濵島　未来	名経大市邨高校	623	濵島　未来 川村　新子	名経大市邨高校	366	福井　真美	愛知淑徳高校	730	福井　真美 阪本　優子	愛知淑徳高校	533
17	41	久野紀美子	岡崎城西高校	659	福井　真美 竹内　舞	愛知淑徳高校	415	山田　早織	愛知淑徳高校	668	浅井　祐香 斎藤　彩加	愛知淑徳高校	453
18	42	山田　早織	愛知淑徳高校	607	山田　早織 斎藤　彩加	愛知淑徳高校	381	西村　美穂	岡崎城西高校	676	西村　美穂 高野　萌	岡崎城西高校	450
19	43	清水　綾	愛知淑徳高校	633	西村　美穂 高野　萌	岡崎城西高校	376	新玉　美郷	名経大市邨高校	643	新玉　美郷 中西　未佳	名経大市邨高校	436
20	44	新玉　美郷	名経大市邨高校	606	新玉　美郷 中西　未佳	名経大市邨高校	369	城口優里花	名経大市邨高校	681	峰　歩美 野中　優	岡崎城西高校	447

愛知県中学校総合体育大会　兼　愛知県中学校大会

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10	52	岩成台中学校	16	阿久比中学校	24
11	53	大府中学校	15	大府北中学校	21
12	54	大府中学校	16	大府北中学校	21
13	55	岩成台中学校	17	大府南中学校	21
14	56	城北中学校	18	大府北中学校	20
15	57	岩成台中学校	18	大府南中学校	19
16	58	名経大市邨中学校	15	大府南中学校	17
17	59	名経大市邨中学校	15	名経大市邨中学校	18
18	60	名経大市邨中学校	16	大府北中学校	18
19	61	大府南中学校	16	大府北中学校	18
20	62	大府中学校	17	大府北中学校	19

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	52	清水　健介	大府南中	35	橋本　智 内藤　栄作	田光中	35	澤田　妙	阿久比中	45	橋本　知美 久田　由佳	阿久比中	44
11	53	山田　尚幸	津賀田中	35	成田　裕毅 浜嶋　寿彰	大府中	35	小椋しのぶ	南光中	47	北尾　美保 妹尾　友希	大府西中	45
12	54	長屋　伸健	大府南中	39	浜嶋　寿彰 安井　淳	大府中	36	清水つかさ	大府南中	45	前田ちづる 妹尾　友希	大府西中	44
13	55	浅野　貴成	岩成台中	40	中川　誠也 小林　健太	岩成台中	38	清水つかさ	大府南中	45	濱島　友美 濱島　未来	大府南中	44
14	56	三浦　時央	城北中	41	竹村　彰洋 掛布　和幸	久方中	38	野尻野匡世	大府南中	48	大島　里紗 宮田　奈穂	久方中	44
15	57	今村　昌平	城北中	40	仲川　俊也 諫山　直樹	久方中	37	野尻野匡世	大府南中	45	樋渡　仁見 丹下　弥生	名経大市邨中	40
16	58	内海　秀和	大府南中	37	浅井　淳 深尾　淳	名経大市邨中	32	野尻野匡世	大府南中	41	樋渡　仁見 丹下　弥生	名経大市邨中	37
17	59	伊藤　伸悟	名経大市邨中	41	柴山　琢磨 鄭　圭介	大府中	33	藤井　珠生	依佐美中	44	清水　綾 高野　萌	大府南中	38
18	60	藤田　康史	朝日中	43	鄭　圭介 西川　仁	大府中	32	新玉　美郷	名経大市邨中	44	與猶くるみ 峰　歩美	刈谷東中	38
19	61	藤田　康史	朝日中	41	山口　勇気 山本　茂人	大府南中	34	城口優里花	名経大市邨中	44	與猶くるみ 峰　歩美	刈谷東中	37
20	62	林　昂宏	東浦中	41	森田　湧己 野田　裕二朗	大府中	34	篠谷　菜留	大府北中	44	斉藤　優菜 小出　慧美	大府中	37

愛知県中学校大会

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	23	橋本　智	田光中	145	上柿　拓也 酒井　裕樹	大府中	63	西屋　綾	大府南中	247	橋本　知美 久田　由佳	阿久比中	129
11	24	山田　尚幸	津賀田中	141	田中　陽一 小島圭太郎	大府西中	65	小椋しのぶ	南光中	251	井野　里美 長井　暁子	大府北中	129
12	25	長屋　伸健	大府南中	138	田中　陽一 中口　竜郎	大府西中	66	清水つかさ	大府南中	255	清水つかさ 濱島　友美	大府南中	126
13	26	浅野　貴成	岩成台中	159	浅野　貴成 小川　亮	岩成台中	77	清水つかさ	大府南中	261	清水つかさ 濱島　友美	大府南中	131
14	27	今村　昌平	城北中	147	浅野　俊介 佐藤　将太	久方中	69	坂本　優子	大府北中	242	安藤　理紗 樋渡　仁見	名経大市邨中	125
15	28	今村　昌平	城北中	158	今村　昌平 和田　明之	城北中	78	樋渡　仁見	名経大市邨中	273	樋渡　仁見 丹下　弥生	名経大市邨中	134
16	29	深尾　淳	名経大市邨中	171	深尾　淳 浅井　淳	名経大市邨中	73	濵島　未花	大府南中	266	樋渡　仁見 丹下　弥生	名経大市邨中	127
17	30	間瀬　俊介	乙川中	172	鄭　圭介 柴山　琢磨	大府中	74	藤井　珠生	依佐美中	283	野口世莉菜 城口優里花	名経大市邨中	136
18	31	山本　茂人	大府南中	180	樋渡　元志 矢神　恒平	名経大市邨中	73	森山ゆいか	笈瀬中	258	新玉　美郷 城口優里花	名経大市邨中	128

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
19	32	間瀬　亮介	乙川中	163	山本　茂人 山口　勇気	大府南中	74	野中　優	安城西中	237	峰　歩美 與猶くるみ	刈谷東中	112
20	33	高橋　佑典	大府西中	168	野田　裕二郎 森田　湧己	大府市大府	77	峰　郁美	刈谷東中	249	有吉　佑美 樋口　亜依美	名経大市邨中	116

愛知県中学校新人大会

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	22	山田　尚幸	津賀田中	102	長屋　伸健 深谷　昌平	大府南中	59	小椋しのぶ	南光中	223	奥田　敦子 本田　民子	大府北中	121
11	23	田中　陽一	大府西中	122	田中　陽一 中口　竜郎	大府西中	58	清水つかさ	大府南中	227	妹尾　友希 前田ちづる	大府西中	122
12	24	浅野　貴成	岩成台中	121	浅野　貴成 桐林　健太	岩成台中	61	妹尾　友希	大府西中	220	濱島　友美 濱島　未来	大府南中	114
13	25	三浦　時央	城北中	141	三浦　時央 梅村　隆	城北中	62	濱島　未来	大府南中	196	浦壁　莉沙 竹内　舞	大府北中	96
14	26	今村　昌平	城北中	139	今村　昌平 和田　朋之	城北中	70	野尻野匡世	大府南中	225	樋渡　仁見 丹下　弥生	名経大市邨中	114
15	27	内海　秀和	大府南中	151	浅井　淳 深尾　淳	名経大市邨中	72	野尻野匡世	大府南中	238	打田しづか 斉藤　彩加	大府中	112
16	28	伊藤　伸悟	名経大市邨中	160	伊藤　伸悟 樋渡　元志	名経大市邨中	68	西村　美穂	城北中	242	高野　萌 清水　綾	大府南中	114
17	29	樋渡　元志	名経大市邨中	97	樋渡　元志 矢神　恒平	名経大市邨中	56	藤井　珠生	与佐美中	133	新王　美郷 城口優里花	名経大市邨中	102
18	30	浅井　豪太	大府南中	94	紅林　智也 木村　涼	田光中	66	篠谷　菜留	大府北中	130	長谷川優美 小川　文菜	大府北中	98
19	31	堀田　周吾	豊明栄中	108	林　昂宏 永井　満大	東浦中	80	篠谷　菜留	大府北中	143	有吉　佑美 樋口亜依美	名経大市邨中	108
20	32	峰　将大	刈谷東中	121	村瀬夢之介 髙野　陽介	岩成台中	77	小川　由香	若園中	157	寺川　桃音 寺川　琴音	熊野中	116

年度	回	１年生男子単			１年生女子単		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	22	長屋　伸健	大府南中	27	広瀬　瞳	大府北中	60
11	23	浅野　貴成	岩成台中	34	濱島　友美	大府南中	61
12	24	三浦　時央	城北中	36	永野　真子	犬山中	51
13	25	矢神　謙介	岩成台中	31	久野紀美子	大府北中	48
14	26	木村　彰宏	鶴城中	48	野口　三華	大府北中	68

※　15年度より、男女１年単は廃止

愛知県中学校大会

（参－参加数）

年度	回	男子		女子	
		団体名	参	団体名	参
10	1	大府南中学校	8	大府南中学校	17
11	2	大府中学校	9	大府北中学校	19
12	3	岩成台中学校	10	大府南中学校	18
13	4	久方中学校	11	大府北中学校	16
14	5	岩成台中学校	9	大府北中学校	19
15	6	名経大市邨中学校	12	大府南中学校	21
16	7	名経大市邨中学校	14	大府中学校	21
17	8	大府中学校	12	大府北中学校	19
18	9	大府南中学校	15	大府北中学校	21
19	10	大府中学校	13	大府北中学校	20
20	11	南光中学校	17	熊野中学校	20

愛知県小学生大会　個人戦

４年生以下の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	16	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少	19	東　智和 山本　洸哉	豊田ジュニア	5	野口　佑梨	大野スポ少	45	野尻野匡世 高野　萌	石ヶ瀬スポ少	19
11	17	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少	24	深尾　淳 斉藤　洋	石ヶ瀬スポ少	7	野尻野匡世	石ヶ瀬スポ少	33	丹下　弥生 山田　早織	名古屋スポ少	11
12	18	伊藤　伸悟	ウイスタリア	32	伊藤　伸悟 矢神　恒平	ウイスタリア	9	野口世莉菜	北山東山	54	高野　萌 清水　綾	石ヶ瀬スポ少	21
13	19	矢神　恒平	ウイスタリア	28	浅井　豪太 藤田　康史	はりーあっぷ	9	新玉　美郷	西尾ジュニア	50	峰　歩美 藤井　珠生	はりーあっぷ	17
14	20	藤田　康史	はりーあっぷ	29	浅井　豪太 藤田　康史	はりーあっぷ	8	城口　優里花	大野スポ少	67	峰　歩美 与猶くるみ	はりーあっぷ	28
15	21	林　昂宏	はりーあっぷ	27	林　昂宏 間瀬　亮介	はりーあっぷ	10	森山ゆいか	はりーあっぷ	42	斉藤　優菜 篠谷　菜留	北山東山	21
16	22	伏屋　伸昭	西尾	48	竹田　直高 藤沢　智司	ウイスタリア	16	小池　紗葉	ウイスタリア	71	小川　由香 西川　菜月	はりーあっぷ	29
17	23	小笠　裕貴	ウイスタリア	33	近藤　峻矢 可児　駿弥	師勝	3	小川　由香	はりーあっぷ	59	宮崎なるみ 伴　美津希	くすの木	14
18	24	近藤　峻矢	師勝ジュニア	60	宇佐見優輝 城川　雄紀	はりーあっぷ	6	大山紗於里	北山東山	84	青木美有記 久堀　翔子	ウイスタリア	14
19	25	安藤　大地	にこにこ北城	53	間瀬幸之介 北村　颯悟	はりーあっぷ	10	髙木友美子	岡崎ジュニア	86	大蔵　舞優 加藤　若菜	ウイスタリア	14
20	26	野中隆太郎	はりーあっぷ	61	神之田彗斗 城川　航輝	はりーあっぷ	18	藤澤　和紗	ウィスタリア	109	吉田　菜那 宇佐見紗玲愛	はりーあっぷ	46

５年生以下の部

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	16	千葉　俊輔	名古屋スポ少	14	千葉　俊輔 吉田多津彦	名古屋スポ少	7	濱島　未来	石ヶ瀬スポ少	39	永野　真子 曽根　真季	犬山ドリームズ	21
11	17	吉田　多津彦	名古屋スポ少	22	今村　昌平 山本龍太朗	岡崎ジュニア	5	野口　佑梨	大野スポ少	48	竹内　舞 阪本　優子	北山東山	25
12	18	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少	22	安藤　良将 大石　博之	名古屋スポ少	9	野尻野匡世	はりーあっぷ	53	野尻野匡世 濱島　未花	はりーあっぷ	29
13	19	伊藤　伸悟	ウイスタリア	13	本間　典是 船木　翔太	岡崎ジュニア	3	野口世莉菜	NBクラブ	54	高野　萌 清水　綾	石ヶ瀬スポ少	21
14	20	樋渡　元志	はりーあっぷ	27	樋渡　元志 間瀬　俊介	はりーあっぷ	9	藤井　珠生	はりーあっぷ	46	渡辺　愛 藤井　珠生	はりーあっぷ	29
15	21	藤田　康史	はりーあっぷ	23	浅井　豪太 藤田　康史	はりーあっぷ	8	与猶くるみ	はりーあっぷ	52	峰　歩美 与猶くるみ	はりーあっぷ	29
16	22	林　昂宏	はりーあっぷ	25	林　昂宏 間瀬　亮介	はりーあっぷ	9	篠谷　菜留	北山・東山	72	篠谷　菜留 斉藤　優菜	北山東山	26
17	23	峰　将大	はりーあっぷ	31	竹田　直高 藤沢　智司	ウイスタリア	5	小池　紗葉	ウイスタリア	55	伊奈真由実 城口　紗栄	石ヶ瀬	17
18	24	小笠　裕貴	ウイスタリア	25	安藤　尚弘 石原　鉄平	くすの木スポ少	4	小川　由香	はりーあっぷ	34	宮崎なるみ 伴　美津希	くすの木スポ少	14
19	25	近藤　峻矢	師勝ジュニア	23	小西　崇之 市川浩太郎	師勝ジュニア	5	大山紗於里	北山東山	57	二宮　由佳 肥塚　美奈	北山東山	15
20	26	安藤　大地	にこにこ北城	41	大口　隼矢 中村　圭吾	師勝ジュニア	18	貴虎　世奈	ウイスタリア	66	井　まなか 榊原　美樹	東海市JBC	28

６年生以下の部

年度	回	男子単			男子複			女子単			女子複		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	16	丹下　宗一	名古屋スポ少	12	清水　智浩 安川　洋平	名古屋スポ少	5	清水つかさ	石ヶ瀬スポ少	68	清水つかさ 濱島　未来	石ヶ瀬スポ少	29
11	17	三浦　時央	岡崎ジュニア	22	三浦　時央 梅村　隆	岡崎ジュニア	7	濱島　未来	石ヶ瀬スポ少	50	濱島　未来 野尻野匡世	石ヶ瀬スポ少	27
12	18	今村　昌平	岡崎ジュニア	31	増田　雄太 深尾　淳	石ヶ瀬スポ少	13	野口　佑梨	大野スポ少	65	竹内　舞 阪本　優子	北山東山	40
13	19	深尾　淳	石ヶ瀬スポ少	22	浅井　淳 伊藤　伸悟	ウイスタリア	10	野尻野匡世	はりーあっぷ	61	野尻野匡世 濱島　未花	はりーあっぷ	9
14	20	伊藤　伸悟	ウイスタリア	23	伊藤　伸悟 矢神　恒平	ウイスタリア	13	清水　綾	石ヶ瀬スポ少	61	高野　萌 清水　綾	石ヶ瀬スポ少	42
15	21	樋渡　元志	はりーあっぷ	27	樋渡　元志 間瀬　俊介	はりーあっぷ	14	藤井　珠生	はりーあっぷ	61	大西　未沙 藤井　珠生	はりーあっぷ	37
16	22	藤田　康史	はりーあっぷ	31	浅井　豪太 藤田　康史	はりーあっぷ	16	與猶くるみ	はりーあっぷ	76	與猶くるみ 峰　歩美	はりーあっぷ	35
17	23	堀田　周吾	はりーあっぷ	15	林　昂宏 間瀬　亮介	はりーあっぷ	6	森山 ゆいか	はりーあっぷ	42	斉藤　優菜 浜島　優美	北山東山	22
18	24	峰　将大	はりーあっぷ	35	竹田　直高 藤澤　智司	ウイスタリア	7	峰　郁美	はりーあっぷ	56	寺川　琴音 寺川　桃音	師勝ジュニア	23
19	25	北村　元人	はりーあっぷ	20	岡部　真成 吉田　康平	はりーあっぷ	8	小川　由香	はりーあっぷ	36	池田　知紗 山藤　千彩	岡崎ジュニア	13
20	26	近藤　峻矢	師勝ジュニア	29	小西　崇之 市川浩太郎	師勝ジュニア	16	宮崎　幸奈	大野バドミントン	79	肥塚　美奈 三宮　由佳	北山東山	40

愛知県小学生大会　団体戦

(参－参加数)

年度	回	男子		女子	
		チーム名	参	チーム名	参
10	4	名古屋スポーツ少年団Ａ	10	石ヶ瀬スポーツ少年団	17
11	5	岡崎ジュニアＡ	13	犬山ドリームズＡ	14
12	6	岡崎ジュニアＡ	11	北山・東山ファミリーＡ	13
13	7	岡崎ジュニアＡ	12	はりーあっぷジュニアＡ	18
14	8	はりーあっぷジュニアＡ	13	はりーあっぷジュニア	21
15	9	はりーあっぷジュニアＡ	19	はりーあっぷジュニアＡ	43
16	10	はりーあっぷジュニアＡ	21	はりーあっぷジュニアＡ	35
17	11	はりーあっぷジュニア	17	北山東山Ａ	41
18	12	はりーあっぷジュニア	17	はりーあっぷジュニア	28
19	13	はりーあっぷジュニア	18	北山東山Ａ	35
20	11	師勝ジュニアＡ	19	北山東山Ａ	38

愛知県小学生新人大会

男子の部

（参－参加数、複は組数）

年度	回	３年生単			４年生単			５年生単		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	3	安藤　良将	名古屋スポ少	14	古田多津彦	名古屋スポ少	16	加茂　亮祐	岡崎ジュニア	13
11	4	伊藤　伸悟	ウイスタリア	10	内海　秀和	くすの木	20	今村　昌平	岡崎ジュニア	23
12	5	矢神　恒平	ウイスタリア	25	本間　典是	岡崎ジュニア	14	浅井　淳	ウイスタリア	16
13	6	浅井　豪太	はりーあっぷ	25	間瀬　俊介	はりーあっぷ	19	船木　翔太	岡崎ジュニア	21
14	7	林　昂宏	はりーあっぷ	30	藤田　康史	はりーあっぷ	24	樋渡　元志	はりーあっぷ	26
15	8	伏屋　伸昭	西尾	44	間瀬　亮介	はりーあっぷ	24	山口　勇気	石ヶ瀬	31
16	9	小笠　裕貴	ウイスタリア	26	峰　将大	はりーあっぷ	39	堀田　周吾	はりーあっぷ	22
17	10	近藤　峻矢	師勝ジュニア	48	北村　元人	はりーあっぷ	26	鈴木　洸陽	岡崎ジュニア	40
18	11	安藤　大地	ウイスタリア	59	山下　大輔	猪子石クラブ	29	岡部　真成	はりーあっぷ	31
19	12	野中隆太郎	はりーあっぷ	57	間瀬幸之介	はりーあっぷ	45	小西　崇之	師勝ジュニア	34
20	13	村瀬康之介	ウイスタリア	50	成田　圭佑	とらいふる	31	可児　駿弥	師勝ジュニア	49

女子の部

年度	回	３年生単			４年生単			５年生単		
		選手名	所属	参	選手名	所属	参	選手名	所属	参
10	3	野尻野匡世	石ヶ瀬スポ少	23	坂本　優子	北山東山	40	浦壁　莉沙	北山東山	40
11	4	野口世莉菜	北山東山	35	丹下　弥生	名古屋スポ少	38	竹内　舞	北山東山	59
12	5	新玉　美郷	西尾ジュニア	31	坂野ゆかり	くすの木	53	打田しづか	はりーあっぷ	69
13	6	城口優里花	大野スポ少	54	藤井　珠生	はりーあっぷ	48	清水　綾	石ヶ瀬スポ少	70
14	7	森山ゆいか	名古屋スポ少	49	与猶くるみ	はりーあっぷ	77	大西　未沙	はりーあっぷ	86
15	8	小池　紗葉	ウイスタリア	73	篠谷　菜留	北山東山	63	峰　歩美	はりーあっぷ	71
16	9	小川　由香	はりーあっぷ	65	峰　郁美	はりーあっぷ	70	岡部　成美	ターボ	66
17	10	大山紗於里	北山東山	78	鈴木　美菜	北山東山	59	西川　菜月	はりーあっぷ	85
18	11	髙木友美子	岡崎	69	青木美有記	ウィスタリア	75	宮崎なるみ	くすのきスポ少	60
19	12	吉田　菜那	はりーあっぷ	85	石井　奈都	はりーあっぷ	55	肥塚　美奈	北山東山	78
20	13	山下　陽子	はりーあっぷ	75	藤澤　和紗	ウィスタリア	81	貴虎　世奈	ウィスタリア	78

あとがき

ついこの前「50年誌」を作ったばかりと思っていたのにもう10年が過ぎてしまった。「50年誌」は大変苦労したので、以降は5年ごとにまとめ、発行していくことに決めていた。実際55年の段階では準備を進めたが完成には至らなかった。しかし、記念誌としては記録だけでなく、活動の経過を流れ、積上げとして把えることが大事であり、その意味では10年間が一区切かなとも思った。

この10年間は会員数は8,538人から25％強増加し、何よりも全国大会でのメダル獲得数は0から1桁に、そして2桁へと大きく飛躍した。こうした成果は継続した公認指導員資格取得の推進、レベルアップした指導者講習会、選手強化活動の充実、毎年開催の全国大会への取組みによる競技役員、審判員の養成、そして広報誌、インターネットによる幅広く迅速な情報の提供等、組織あげての努力があったからこそといえる。この活動の経過が歴史としてまとめるようにしたつもりである。

今回の編集に当っては「50年誌」の続きとして進めた。その中で市町村連盟加盟の10市については今回が初の掲載となるので設立当初からとした。歴代役員については設立から合わせたものとし、平成21年度からの新役員は会長をはじめ大きく変わったため、そこまで含めた。協会史は前と同じように1年1ページとしたが、活動が豊富なため、収まらず大ざっぱになってしまった年度や文中への写真が入れられなかった年度もあった。なお、写真については文中が少なくなった分、グラビアを多くした。また、今回は10年間のためタイトルは「60年誌」ではなく「60周年記念誌」とした。

今回の10年間は資料が揃っており、また、自分達の活動そのものであり、そして、道具もワープロからパソコンに変わったことから、日程は平成21年5月に構想をつくり、6月末までにメンバーを決め、10月末までに原稿を集め、3月の総会に配布する10ヶ月という短期間で取り組んだ。しかし難しいところが後に残り、まとまったのは1月末と3月の配布をあきらめざるをえないようなところまできてしまった。それでも2月上旬に「50年誌」の制作、印刷をしていただいた中日本印刷㈱に無理やりお願いし、間に合わせることができた。前回に続き日程的な無理だけでなく、適切なアドバイス、協力をいただいた中日本印刷㈱に感謝いたします。

この10年を土台として本会が一層発展することを祈念しますとともに、この「60周年記念誌」がその糧として役立てば、編纂メンバー一同、これ以上の喜びはありません。

平成22年2月22日

60周年記念誌編纂委員会　委員長　上原　信彦
副委員長　山田順一郎
委員　清水　善勝　　山口　武満
高橋　久登　　浅井　　淳
尾崎すなほ　　平岩喜美子

60周年記念誌

平成22年3月21日発行
編集・発行 ―― 愛知県バドミントン協会
制作協力 ―― 中日本印刷株式会社
印刷・製本 …… 中日本印刷株式会社